

**那須地域定住自立圏
地域公共交通網形成計画
(案)**

平成29年10月

**那須地域定住自立圏地域公共交通活性化協議会
(那須塩原市・大田原市・那須町・那珂川町)**

目次

1. 計画策定の概要.....	1
1.1 計画策定の趣旨.....	1
1.2 計画の区域.....	2
1.3 計画の期間.....	2
2. 地域の概況.....	3
2.1 圏域人口.....	3
2.2 施設配置.....	4
2.3 上位計画からみた地域構造.....	6
3. 人の動き.....	9
3.1 通勤の流動.....	9
3.2 通学の流動.....	10
3.3 通院の流動.....	19
3.4 買物の流動.....	21
3.5 観光の流動.....	23
4. 公共交通の状況.....	26
4.1 広域交通の状況.....	26
4.2 地域公共交通の状況.....	29
4.3 現況交通拠点（交通結節点）.....	46
5. 地域公共交通に係る問題・課題と基本方針.....	50
5.1 広域地域公共交通の現状・問題点.....	50
5.2 広域地域公共交通の課題.....	52
5.3 基本理念.....	54
5.4 基本方針.....	54
6. 計画目標と計画事業.....	56
6.1 施策体系.....	56
6.2 計画目標と計画事業.....	58
6.3 スケジュール.....	72
7. 進行管理.....	73
7.1 進行管理体制.....	73
7.2 進行管理内容.....	73

1. 計画策定の概要

1.1 計画策定の趣旨

那須地域定住自立圏は、那須塩原市を中心市とし、大田原市、那須町、那珂川町の2市2町で構成する定住自立圏です。平成27年2月10日に、2市2町の間で定住自立圏形成協定を締結し、民間や地域の関係者による「那須地域定住自立圏共生ビジョン懇談会」での検討を経て、定住自立圏の将来像や協定に基づき推進する具体的な取り組みを定めた「那須地域定住自立圏共生ビジョン」を平成27年11月26日に策定しました。「那須地域定住自立圏共生ビジョン」は計画期間を平成27年度から平成31年度までの5年間とし、毎年度所要の見直しを行います。

本圏域は、関東随一の清流で知られる那珂川、豊かな森林資源や里山、四季折々に彩る風光明媚な観光資源、数多くの温泉といった豊富な地域資源を有し、エネルギーや食料を地域で自給できる多くの可能性を秘めた圏域であるとともに、地域固有の他に誇れる歴史・文化を有した生活・経済圏域を形成しております。

また、本圏域においては、栃木県の北部で首都東京から約150km圏に位置し、南西から北東にかけて東北新幹線をはじめ、JR宇都宮線・東北本線、東北縦貫自動車道及び国道4号の幹線道が縦貫し交通の要衝であるとともに、那須塩原駅をはじめ那須地域の玄関口にあたる地域です。

これら本圏域の有する恵まれた地域特性を最大限に活かしていくため、「那須地域定住自立圏共生ビジョン」では“「多自然地域と居住都市の新たな共生」～自然を育み、魅力・活力に満ちた圏域の創出を目指して～”を目指すべき将来像とし、その実現に向け「地域内のエネルギー・食料等の自給構造の確立」「他地域との差別化による交流人口・定住人口増」を重点テーマに設定しました。

本圏域の地域特性並びに重点テーマを推進するため、本圏域においては、特に「公共交通」、「観光」そして「環境」の分野に重点的に取り組むこととし、本圏域の将来像の実現を目指していきます。

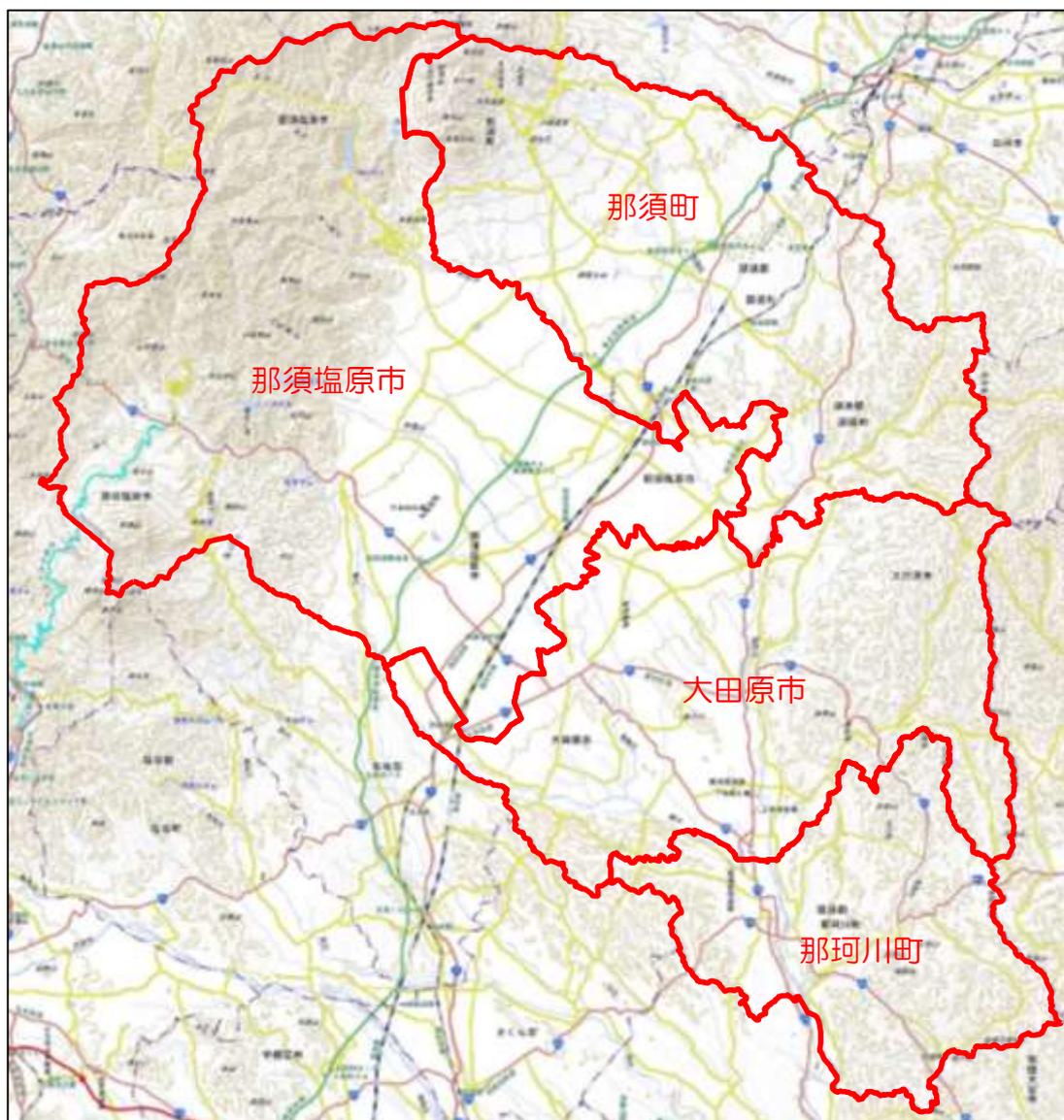
公共交通について、「那須地域定住自立圏共生ビジョン」では「地域内外の往来を活発化し、日常生活圏の拡大や利便性の向上を図るためのバス路線の再編等の支援、その他の地域公共交通サービスの提供等に向けた連携を図る」ことを目指し、「公共交通のネットワーク化を図り、利用者の利便性を向上させることにより、公共交通の利用を促進し、圏域内の交流の活性化を図る」ことが形成協定となっています。

「那須地域定住自立圏地域公共交通網形成計画」は、「那須地域定住自立圏共生ビジョン」の重点項目の一つである「公共交通」の基本計画として、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（以下、活性化再生法）に基づき策定するものです。この計画では、地域公共交通の現状・問題点、課題の整理を踏まえ、公共交通ネットワークを一体的に形成する、地域全体の公共交通の基本計画を策定します。

なお、計画策定においては、活性化再生法に基づく法定協議会を設置し検討することが必要とされており、協議会参加者の協議結果への尊重義務があることから、実現性の高い計画となっています。本計画は「那須地域定住自立圏地域公共交通活性化協議会」での協議を経て策定されており、構成する市町の地域公共交通会議や地域公共交通活性化協議会等との連携を図りながら、事業の展開を進めます。

1.2 計画の区域

本計画の対象区域は那須地域定住自立圏を構成する2市2町（那須塩原市、大田原市、那須町、那珂川町）とします。



1.3 計画の期間

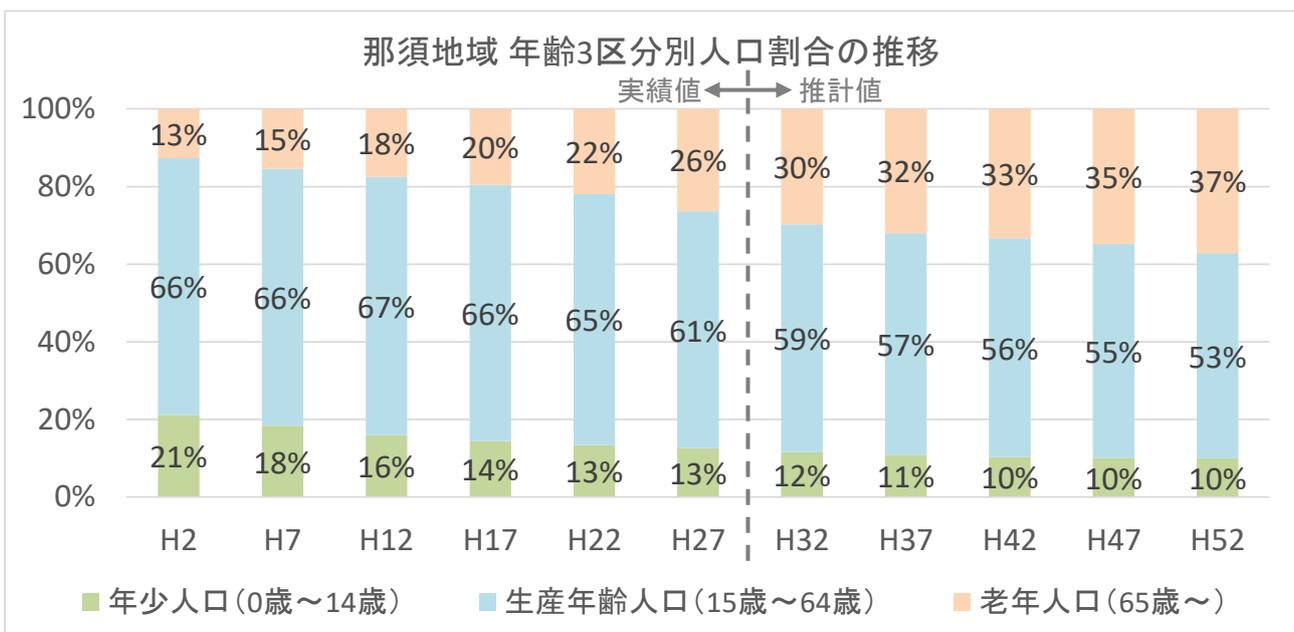
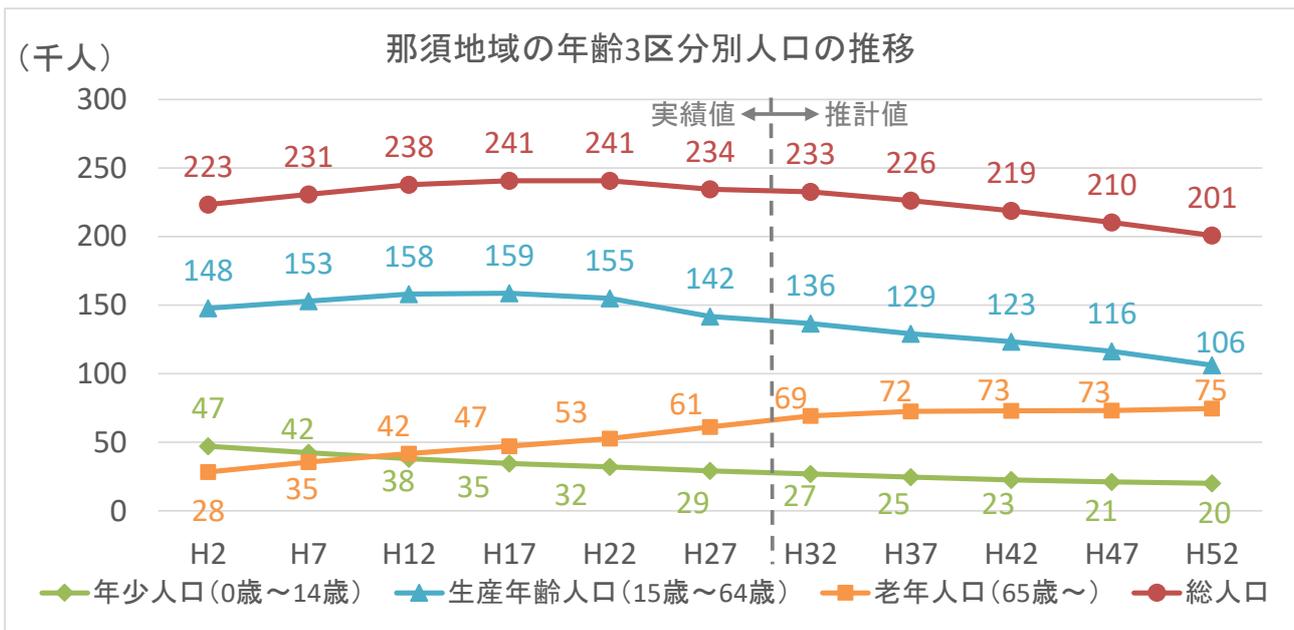
計画期間は5ヶ年間（平成30年度～平成34年度）とします。

2. 地域の概況

2.1 圏域人口

- ・ 那須地域定住自立圏の人口は平成 22 年の 24.1 万人をピークに、今後は減少傾向が予測されています。（平成 27 年国勢調査の速報値では 23.4 万人）
- ・ 年齢階層別では今後、年少人口と生産年齢人口の割合が減少し、老年人口の割合が増加する予測となっています。

■ 那須地域定住自立圏内の人口推移



出典：平成 27 年までは国勢調査実績値

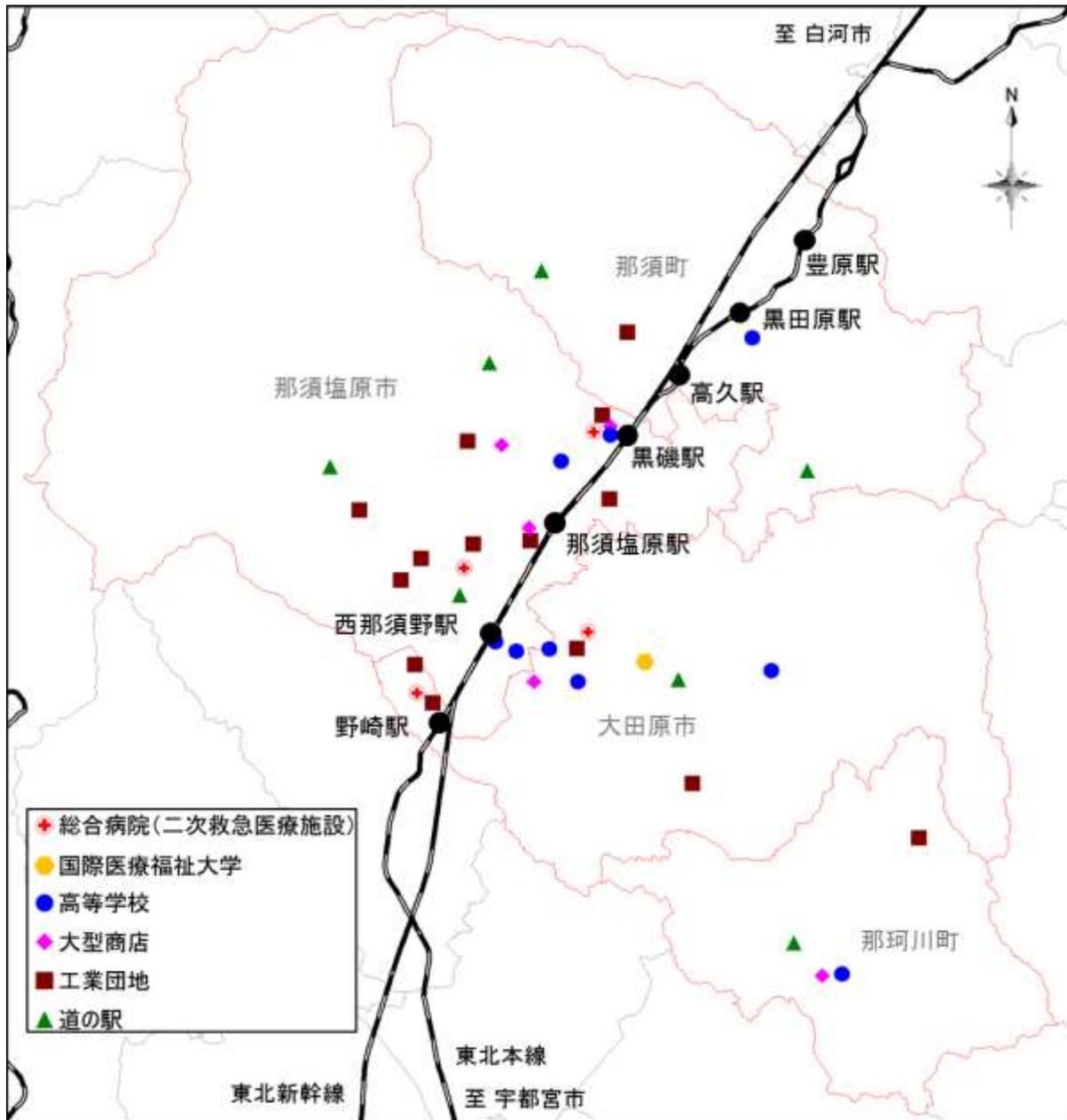
平成 32 年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（H25.3.27 公表）」

2.2 施設配置

(1) 施設の配置

- 那須塩原市と大田原市には各種施設（総合病院（二次救急医療施設）、大学、高等学校、大型商店、工業団地、道の駅）が市内に立地しています。一方で那須町や那珂川町には総合病院（二次救急医療施設）が立地しておらず、他の施設立地も少ない状況です。

■那須地域定住自立圏内 施設位置図



出典

総合病院（二次救急医療施設）：栃木県救急医療圏別救急医療体制

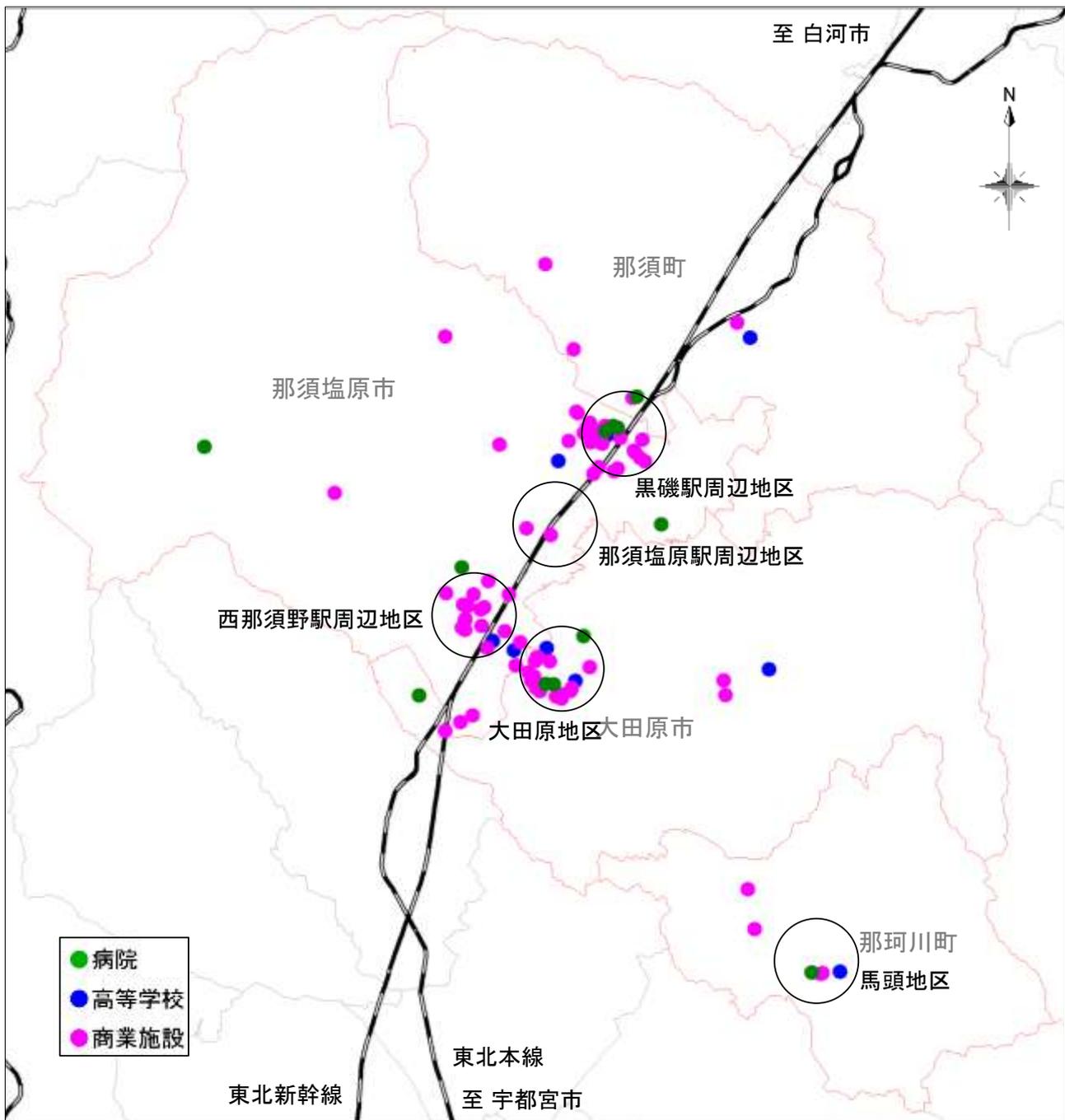
大型商店：（一社）日本ショッピングセンター協会（小売業店舗面積 1,500m²以上など）
全国大型小売店総覧（百貨店）

工業団地：栃木県、各市町

(2) 定住促進に向けアクセス向上が必要な施設

- 定住促進に向けてアクセス向上が必要な施設として、病院、高等学校、商業施設（※病院と商業施設は各市町の住民アンケート調査結果にて回答のあった施設）の位置を整理しました。
- 那須塩原市では市内の3つの鉄道駅周辺に、大田原市では大田原地区、那珂川町では馬頭地区に多くの施設が立地しています。

■主な病院、商業施設、高等学校の位置図



出典：各市町住民アンケート調査結果（通院先・買物先）

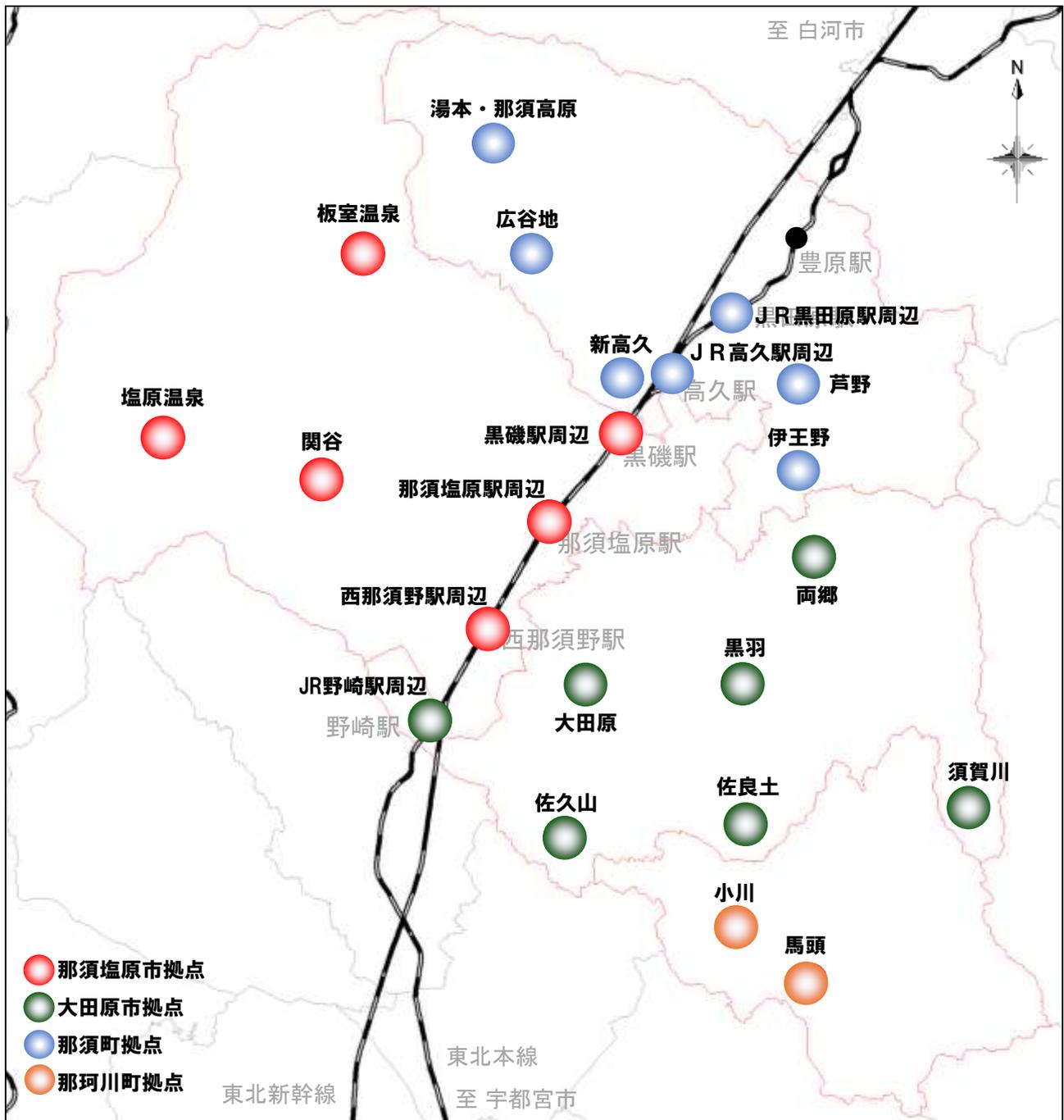
※通院先は病床数が20以上の病院のみを図示

2.3 上位計画からみた地域構造

(1) 上位計画における拠点の位置づけ

- 上位計画より、那須塩原市では6拠点、大田原市と那須町ではそれぞれ7拠点、那珂川町では2拠点が設定されています。

■上位計画における拠点



出典：那須塩原市立地適正化計画、大田原市総合計画、第7次那須町振興計画、那珂川町都市計画マスタープラン

参考) 上位計画における拠点一覧

市町	計画名	位置づけ	拠点名
那須塩原市	那須塩原市立地適正化計画 (策定中 ※都市機能誘導区域については平成 28 年度までに策定済み)	広域拠点	那須塩原駅周辺地区
		地域拠点	黒磯駅周辺地区
		地域拠点	西那須野駅周辺地区
		生活拠点	関谷地区
		観光拠点	塩原温泉地区
		観光拠点	板室温泉地区
大田原市	大田原市総合計画 「おおたわら国造りプラン」 (平成 29 年 3 月策定)	都市核	大田原地区
		都市核	黒羽地区
		都市核	JR 野崎駅周辺
		地域核	佐久山地域
		地域核	佐良土地域
		地域核	両郷地域
		地域核	須賀川地域
那須町	第 7 次那須町振興計画 (平成 28 年 3 月策定)	活力拠点	JR 黒田原駅周辺
		定住拠点	JR 高久駅周辺地区
		定住拠点	新高久地区
		観光拠点	湯本地区・那須高原地区
		観光拠点	芦野地区
		交流拠点	広谷地地区
		交流拠点	伊王野地区
那珂川町	那珂川町都市計画マスタープラン (平成 20 年 3 月策定)	都市拠点エリア	馬頭地区
		都市拠点エリア	小川地区

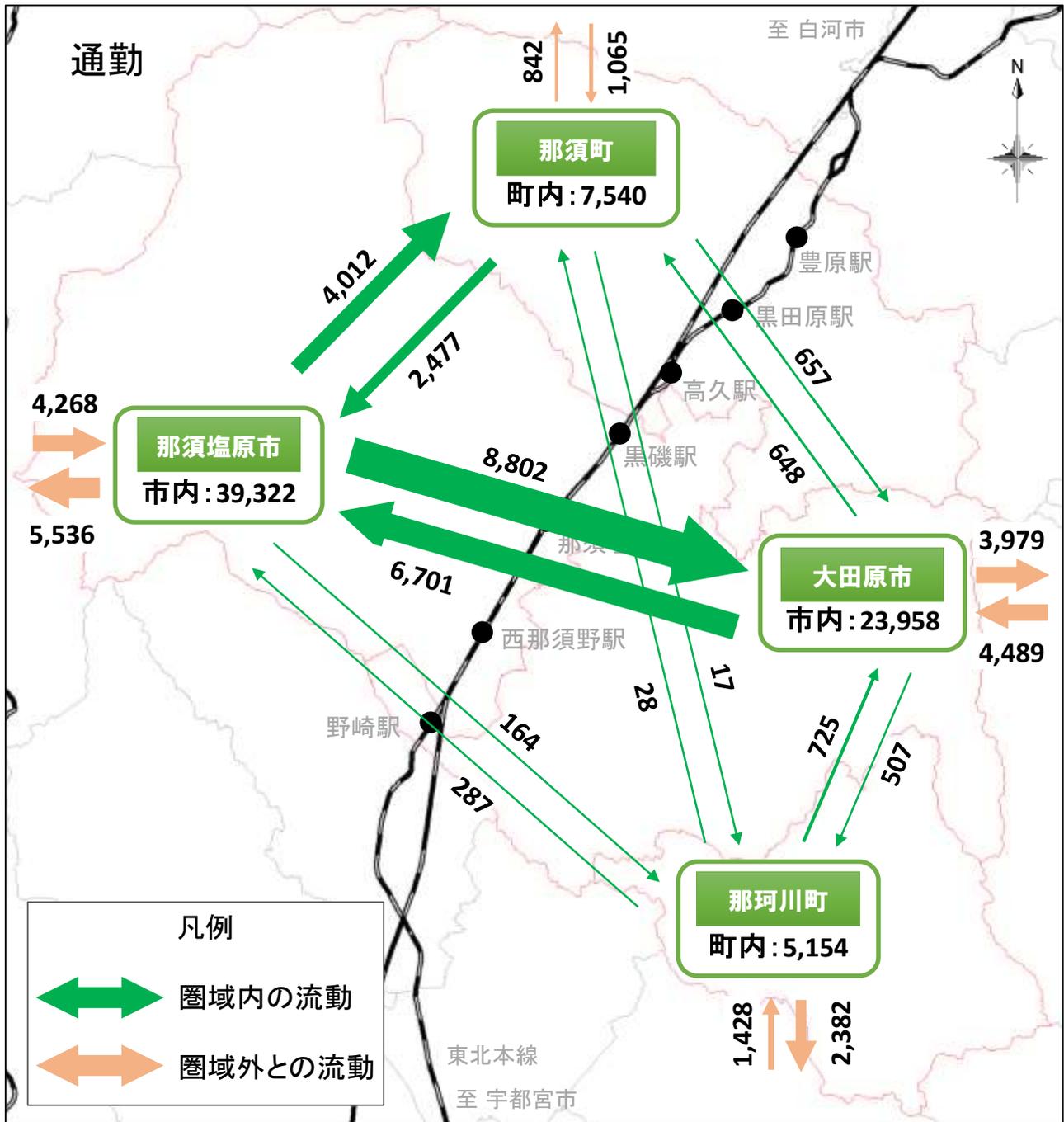
出典：那須塩原市立地適正化計画、大田原市総合計画、第 7 次那須町振興計画、那珂川町都市計画マスタープラン

3. 人の動き

3.1 通勤の流動

- 「那須塩原市」と「大田原市」、「那須塩原市」と「那須町」でそれぞれ相互に通勤流動が多くみられます。
- 「那珂川町」は「圏域外」との通勤流動が多くみられます。

■通勤の流動



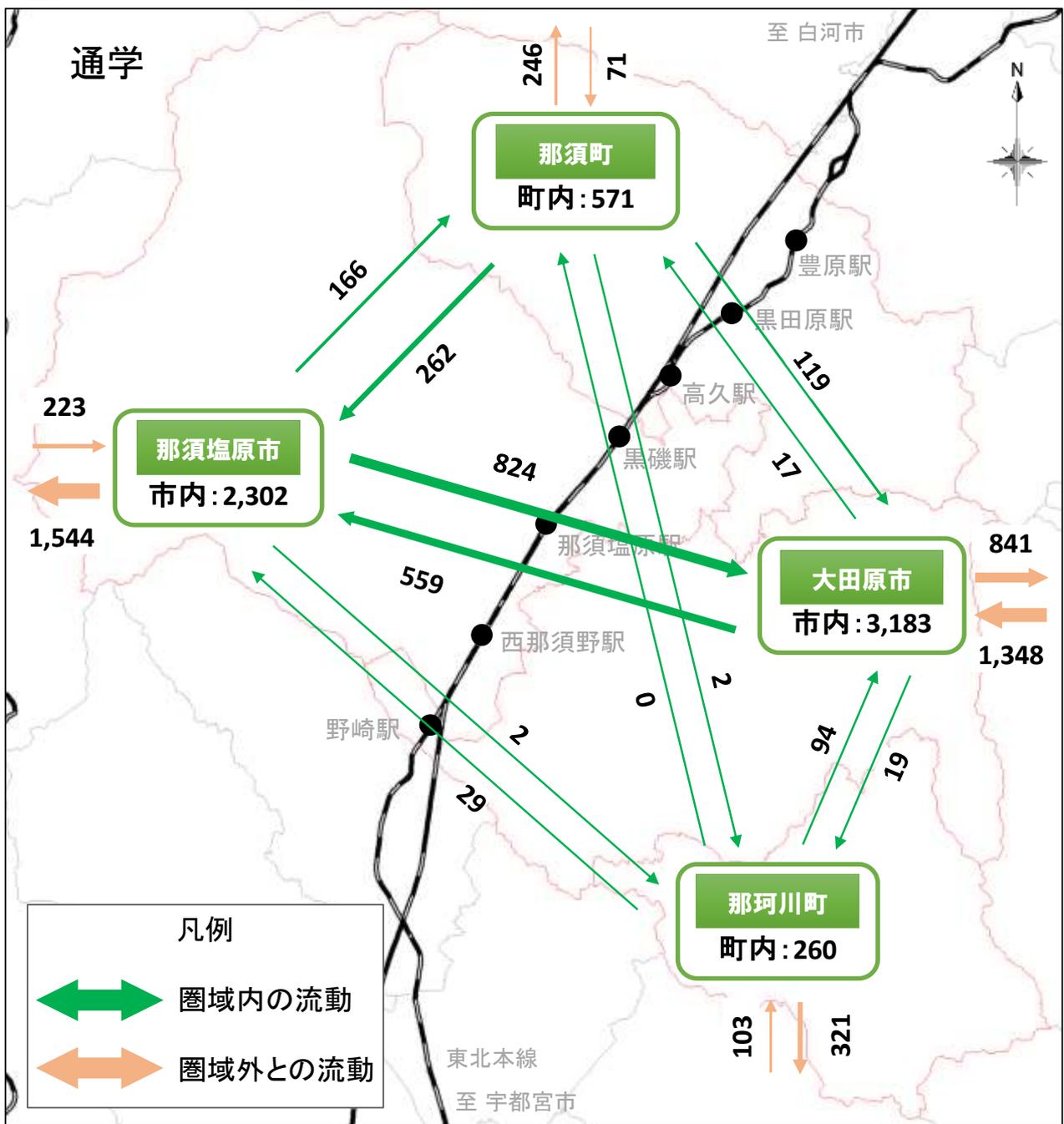
※単位：人／日 不明は含んでいない
出典：平成 27 年国勢調査

3.2 通学の流動

(1) 通学（15歳以上）の流動

- 15歳以上の通学流動については、通勤流動と同様に「那須塩原市」と「大田原市」、「那須塩原市」と「那須町」でそれぞれ相互に多くの流動がみられます。
- 「大田原市」と「圏域外」では相互に、「那須塩原市」から「圏域外」への通学流動が目立ちます。
- 「那珂川町」は「圏域外」及び「大田原市」への通学流動が多くみられます。
- 圏域外への通学割合は、いずれの市町でも横ばい傾向にあります。

■通学（15歳以上）の流動



※単位：人／日 不明は含んでいない
出典：平成 27 年国勢調査

■平成 22 年国勢調査と平成 27 年国勢調査における通学（15 歳以上）流動

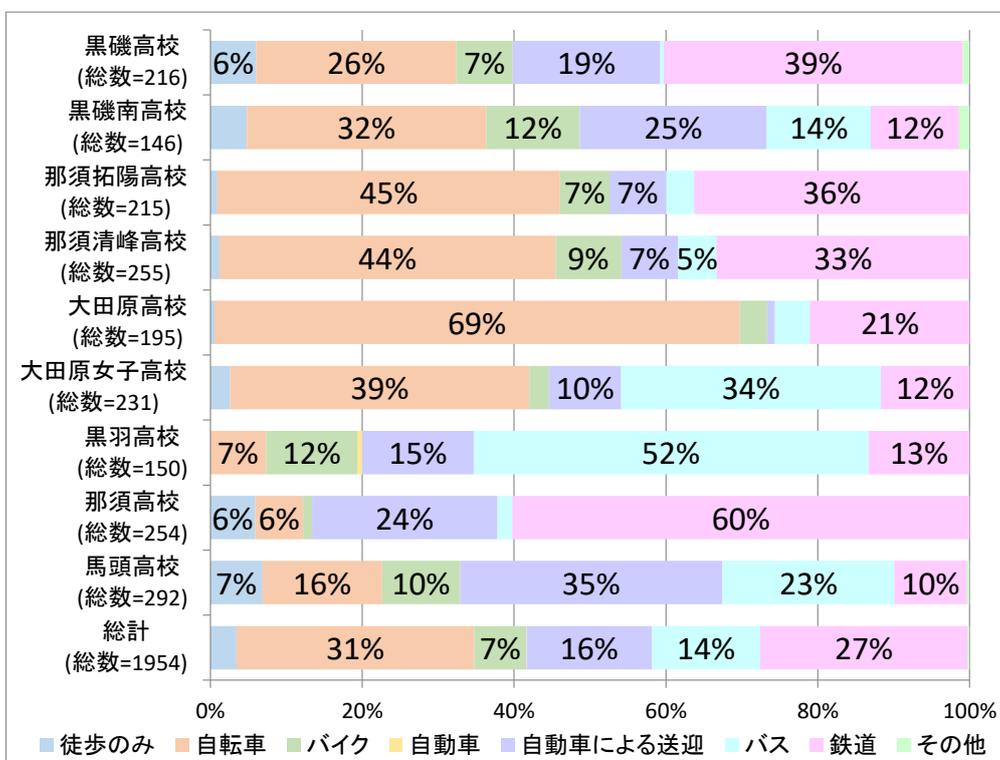
常住地	国勢調査	通学先										
		那須塩原市	大田原市	那須町	那珂川町	宇都宮市	矢板市	那須烏山市	県内他市町村	県外	那須地域計	合計
那須塩原市	①H22 (4,518)	47.0%	18.6%	3.5%	0.0%	14.4%	8.1%	0.0%	3.3%	5.1%	69.1%	100.0%
	②H27 (4,838)	47.6%	17.0%	3.4%	0.0%	14.4%	7.2%	0.0%	4.0%	6.3%	68.1%	100.0%
	②－①	0.6%	-1.5%	-0.1%	0.0%	0.0%	-0.9%	0.0%	0.7%	1.2%	-1.0%	-
大田原市	①H22 (4,669)	13.3%	68.8%	0.3%	0.2%	8.5%	3.4%	0.1%	2.1%	3.4%	82.6%	100.0%
	②H27 (4,619)	12.1%	68.9%	0.4%	0.4%	9.1%	2.9%	0.6%	1.9%	3.7%	81.8%	100.0%
	②－①	-1.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.6%	-0.5%	0.5%	-0.2%	0.4%	-0.8%	-
那須町	①H22 (1,228)	24.6%	7.2%	46.1%	0.5%	10.1%	4.5%	0.0%	2.0%	5.0%	78.4%	100.0%
	②H27 (1,200)	21.8%	9.9%	47.6%	0.2%	9.0%	4.2%	0.0%	2.5%	4.8%	79.5%	100.0%
	②－①	-2.8%	2.7%	1.5%	-0.3%	-1.1%	-0.3%	0.0%	0.5%	-0.2%	1.1%	-
那珂川町	①H22 (828)	2.2%	16.5%	0.0%	34.3%	15.3%	2.2%	20.9%	6.9%	1.7%	53.0%	100.0%
	②H27 (704)	4.1%	13.4%	0.0%	36.9%	15.6%	2.0%	17.2%	6.8%	4.0%	54.4%	100.0%
	②－①	1.9%	-3.2%	0.0%	2.6%	0.3%	-0.2%	-3.7%	-0.1%	2.3%	1.4%	-

出典：国勢調査、（ ）内は総数

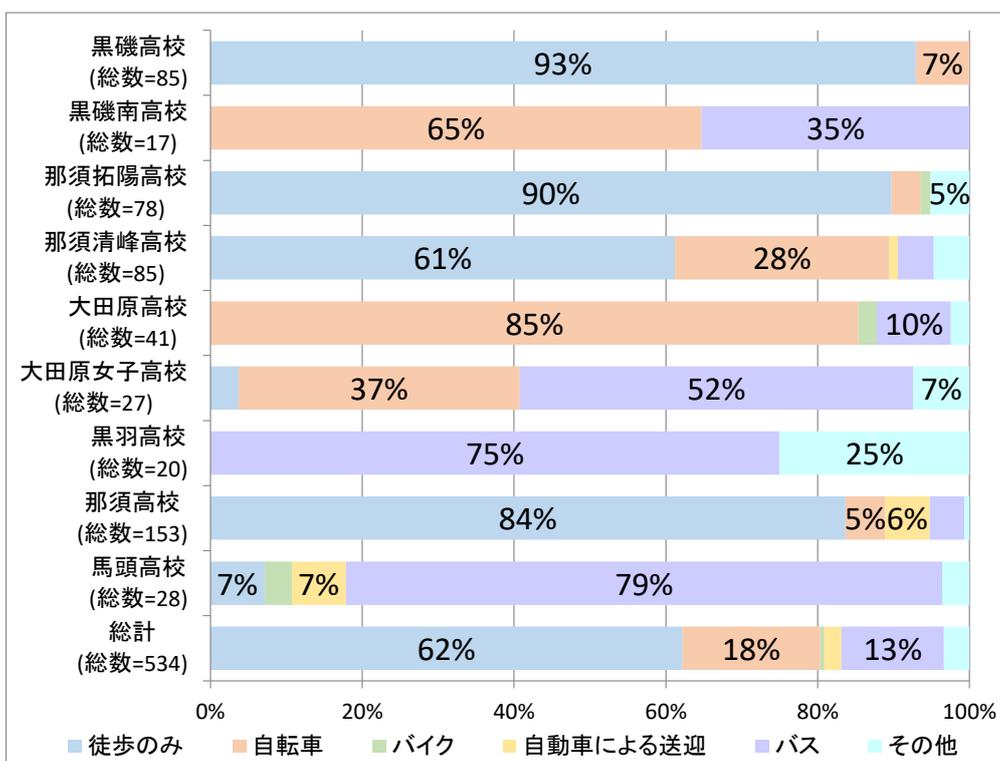
(2) 高校生の通学実態

- 高校生アンケート調査による通学手段では「公共交通（鉄道・バス）」の割合が41%を占めています。また、「自動車による送迎」が16%を占めています。

■各高校における通学交通手段（※代表交通手段）

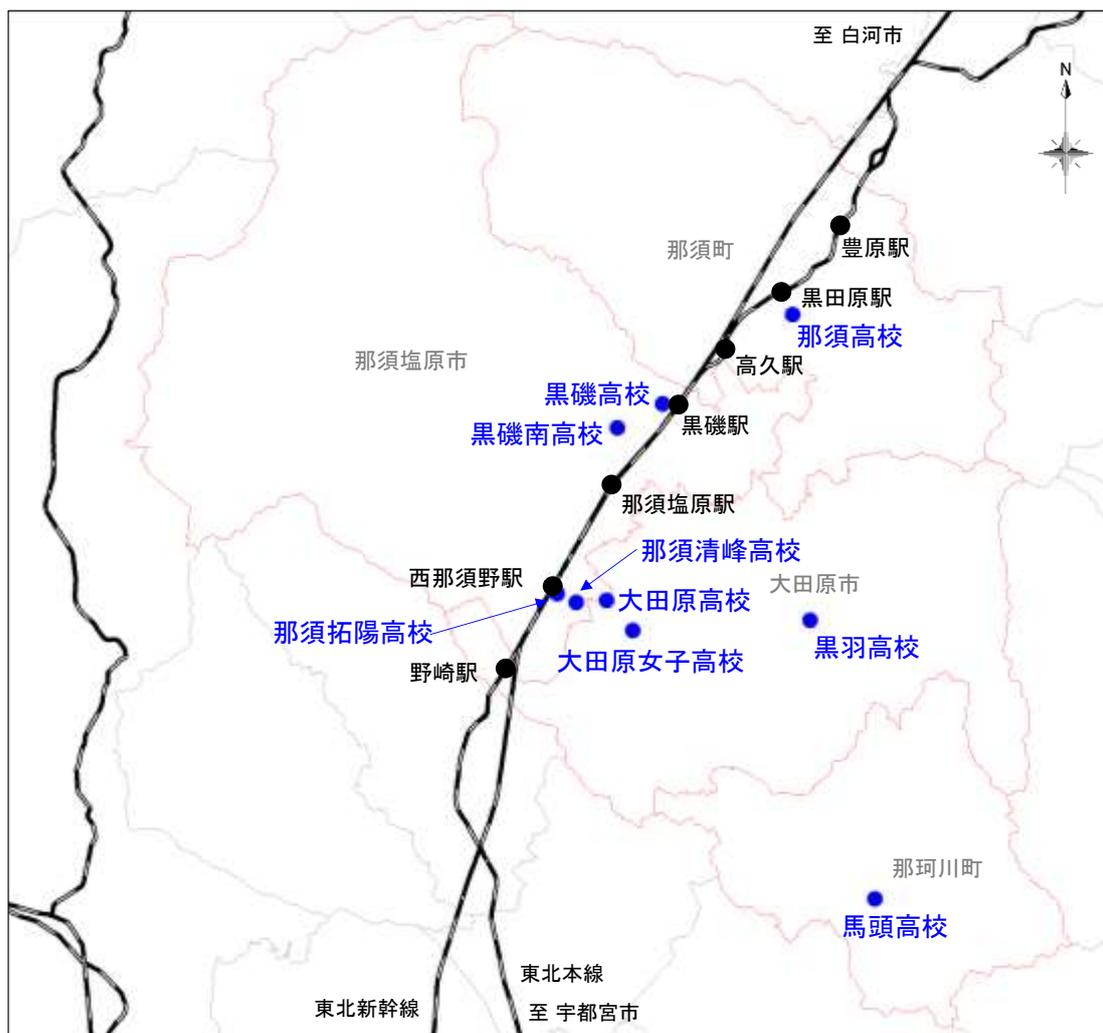


■各高校における駅端末交通手段



※各市町で実施した高校生アンケート調査結果より算出

■那須地域内の高校位置図



高校名	周辺駅	駅までの距離	最寄りのバス停 (鉄道駅から 1km 圏外)	駅～最寄りバス停 間のバス利用学生 数(人/日)	駅～最寄りバス停間を 運行するバス路線
那須高校	黒田原駅	1.4km	那須高校	21	伊王野線
			那須高等学校前	0	湯本線
黒磯高校	黒磯駅	0.8km	—	—	—
黒磯南高校	黒磯駅	4.4km	黒磯南高校前	不明(調査対象外)	黒磯南高校線
	那須塩原駅	4.0km	黒磯南高校前	30	黒磯・西那須野線
	西那須野駅	10.7km	黒磯南高校前	46	黒磯・西那須野線
那須拓陽高校	西那須野駅	0.7km	—	—	—
那須清峰高校	西那須野駅	1.5km	清峰高前	0	大田原市内循環線
大田原高校	那須塩原駅	7.0km	大高入口	8	那須塩原駅線
	西那須野駅	3.4km	稲荷前 大高前	4 不明(調査対象外)	馬頭線、黒羽線、大田原営業所線 那須赤十字病院線
大田原 女子高校	那須塩原駅	8.5km	保健センター前	27	那須塩原駅線
	西那須野駅	5.2km	女子校前	60	馬頭線
			保健センター前	54	大田原市内循環線
黒羽高校	那須塩原駅	14.9km	黒羽高校	96	雲巖寺線
	西那須野駅	17.2km	黒羽高校	59	黒羽線
馬頭高校	西那須野駅	27.3km	馬頭高校前	6	馬頭線
	氏家駅	24.5km	馬頭高校前	35	氏家・喜連川・馬頭線
	烏山駅	12.1km	馬頭高校前	44	馬頭烏山線

出典 バス停乗降人数：平成27年12月、平成28年10月調査

- ・ 那須地域内の高校最寄りバス停の運行便数を整理しました。
- ・ 通学時間帯の朝・夕時間帯を中心に多く運行されています。

■ 那須地域内の高校最寄りバス運行本数

時間帯	那須塩原市				
	黒磯高校		黒磯南高校	那須拓陽高校	那須清峰高校
	(菅間記念病院前)	(四つ角)	(黒磯南高校前)	(西那須野中学校前)	(清峰高前)
6時台		1			3
7時台	1	1	2	1	4
8時台	4	1	5	2	4
9時台	1	2		2	2
10時台	3			2	2
11時台	3	2		1	2
12時台	2	2		2	2
13時台	4	2	1	1	1
14時台	1			3	2
15時台	4	2	2	1	1
16時台	4	2	3	1	4
17時台	3	1	3		2
18時台	3	1	3		4
19時台		1	1		3
20時台					3
21時台					3
22時台					
計	33	18	20	16	42

時間帯	大田原市				那須町	那珂川町
	大田原高校		大田原女子高校	黒羽高校	那須高校	馬頭高校
	(大田原高校前)	(大高入口)	(女子高前)	(黒羽高校)	(那須高等学校前)	(馬頭高校前)
6時台		3				2
7時台		8	3	2	1	1
8時台	1	7	2	5	2	5
9時台	1	8	2	2	2	3
10時台	1	5	1	2		
11時台	3	7	1	1		3
12時台		6	1	2		1
13時台		4	2	3		
14時台	1	5	1		2	1
15時台	1	4	3	2		
16時台	1	7	2	4	3	2
17時台	1	4	4	1	4	3
18時台		7	1	3		4
19時台	2	3	1	1		1
20時台		5	1			1
21時台		7				
22時台		2				
計	12	92	25	28	14	27

出典：各路線バス時刻表より作成 ※（ ）はバス停名

■大田原・馬頭線の運行本数（下り）

平日下り 大田原・馬頭線

①馬頭車庫～西郡須野駅

②馬頭車庫～なかがわ水遊園～西郡須野駅

③小川三輪～西郡須野駅

④小川三輪～赤十字～西郡須野駅

⑤小川三輪～なかがわ水遊園～西郡須野駅

⑥小川三輪～なかがわ水遊園・赤十字～西郡須野駅

⑦郡須赤十字～西郡須野駅

⑧大田原女子高～西郡須野駅

⑨大田原営業所～西郡須野駅

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
西郡須野駅(車庫)	7:10	7:50	8:02	8:50	8:20	10:20	10:20	11:20	13:15	14:40	15:40	15:55	16:20	16:50	17:10	17:25	18:30	19:25	20:10
赤塚駅前	7:11	7:51	8:03	8:51	8:21	10:21	10:21	11:21	13:16	14:41	15:41	15:56	16:31	16:51	17:11	17:26	18:31	19:26	20:11
ひまわり駅前	7:12	7:52	8:04	8:52	8:22	10:22	10:22	11:22	13:17	14:42	15:42	15:57	16:32	16:52	17:12	17:27	18:32	19:27	20:12
下木田	7:12	7:52	8:04	8:52	8:22	10:22	10:22	11:22	13:17	14:42	15:42	15:57	16:32	16:52	17:12	17:27	18:32	19:27	20:12
五井入口	7:12	7:52	8:05	8:53	8:22	10:22	10:22	11:22	13:18	14:43	15:43	15:58	16:33	16:53	17:13	17:28	18:33	19:28	20:13
一本松	7:14	7:54	8:06	8:54	8:24	10:24	10:24	11:24	13:19	14:44	15:44	15:59	16:34	16:54	17:14	17:29	18:34	19:29	20:14
玉野	7:15	7:55	8:07	8:55	8:25	10:25	10:25	11:25	13:20	14:45	15:45	16:00	16:35	16:55	17:15	17:30	18:35	19:30	20:15
大田原高校前				8:57		10:27	10:27	11:27		14:47				16:57				19:32	
ITC学院前				8:57		10:27	10:27	11:27		14:47				16:57				19:32	
稲家前	7:16	7:56	8:08		8:28	10:28			13:21		15:46	16:01	16:36		17:16	17:31	18:36		20:16
大田原市役所入口	7:16	7:56	8:08		8:28	10:28			13:21		15:46	16:01	16:36		17:16	17:31	18:36		20:16
住吉1丁目	7:17	7:57	8:09		8:27	10:27			13:22		15:47	16:02	16:37		17:17	17:32	18:37		20:17
馬尾塚児童センター前	7:18	7:58	8:09		8:27	10:28			13:23		15:48	16:02	16:38		17:17	17:33	18:38		20:18
ヨークタウン前						13:24													
大高入口						13:25													
郡須赤十字病院			8:07			10:37	11:37		13:30	14:57				17:07				19:42	
大高入口						13:34													
ヨークタウン前						13:35													
住吉2丁目	7:18	7:58	8:10		8:28	10:28			13:26		15:48	16:03	16:38		17:18	17:33	18:38		20:18
山の峰下口	7:19	7:59	8:11		8:29	10:29			13:27		15:49	16:04	16:39		17:19	17:34	18:39		20:19
大田原駅前	7:20	8:00	8:12		8:30	10:30			13:28		15:50	16:05	16:40		17:20	17:35	18:40		20:20
田原駅前			8:13		8:31						15:50	16:06			17:21				
緑島駅前			8:14		8:32						16:07				17:22				
新宮3丁目			8:15		8:33						16:08				17:23				
原坂駅前			8:16		8:34						16:09				17:24				
大田原浅香山			8:18		8:36						16:11				17:26				
大田原温泉前			8:20		8:38						16:13				17:28				
赤塚	7:21	8:01				10:31			13:39		15:51		16:41		17:36	19:01		20:21	
沢町	7:22	8:02				10:32			13:40		15:52		16:42		17:37	19:02		20:22	
女子高前	7:22	8:02				10:32			13:40		15:52		16:42		17:37	19:02		20:22	
郡須口	7:23	8:03				10:33			13:41		15:53		16:43		17:38	19:03		20:23	
水遊園	7:24	8:04				10:34			13:42		15:54		16:44		17:39	19:04		20:24	
千文橋	7:25	8:05				10:35			13:43		15:55		16:45		17:40	19:05		20:25	
大田原	7:26	8:06				10:36			13:44		15:56		16:46		17:41	19:06		20:26	
御物入口	7:27	8:07				10:37			13:45		15:57		16:47		17:42	19:07		20:27	
牧野児童センター前	7:28	8:08				10:38			13:46		15:58		16:48		17:44	19:08		20:28	
倉津	7:30	8:10				10:40			13:48		16:00		16:50		17:45	19:10		20:30	
車庫前	7:32	8:12				10:42			13:50		16:02		16:52		17:47	19:12		20:32	
上原田	7:32	8:12				10:42			13:50		16:02		16:52		17:47	19:12		20:32	
下原田	7:34	8:14				10:44			13:52		16:04		16:54		17:49	19:14		20:34	
馬田入口	7:36	8:16				10:46			13:54		16:06		16:56		17:51	19:16		20:36	
御物	7:38	8:18				10:48			13:56		16:08		16:58		17:53	19:18		20:38	
湯津上中学校入口	7:38	8:19				10:49			13:57		16:09		16:59		17:54	19:19		20:39	
西の原	7:40	8:20				10:50			13:58		16:10		17:00		17:55	19:20		20:40	
牧野小学校前	7:41	8:21				10:51			13:59		16:11		17:01		17:56	19:21		20:41	
芝山山前	7:42	8:22				10:52			14:00		16:12		17:02		17:57	19:22		20:42	
古原	7:43	8:23				10:53			14:01		16:13		17:03		17:58	19:23		20:43	
田原	7:44	8:24				10:54			14:02		16:14		17:04		17:59	19:24		20:44	
なかがわ水遊園						10:54			14:02		16:14		17:04						
馬場	7:45	8:25	8:28			10:55			14:03	14:06	16:15	16:18	17:05		18:00	19:25		20:45	
中の原	7:46	8:26	8:29			10:56			14:04	14:07	16:16	16:19	17:06		18:01	19:26		20:46	
上野	7:48	8:28	8:31			10:58			14:06	14:09	16:18	16:21	17:08		18:03	19:28		20:48	
小川原前	7:48	8:28	8:32			10:58			14:07	14:10	16:19	16:22	17:09		18:04	19:29		20:49	
小川中学校入口	7:48	8:28	8:32			10:58			14:07	14:10	16:19	16:22	17:09		18:04	19:29		20:49	
小川夜場前	7:50	8:30	8:33			11:00			14:08	14:11	16:20	16:23	17:10		18:05	19:30		20:50	
小川橋前	7:51	8:31	8:34			11:01			14:09	14:12	16:21	16:24	17:11		18:06	19:31		20:51	
小川井前	7:52	8:32	8:35			11:02			14:10	14:13	16:22	16:25	17:12		18:07	19:32		20:52	
徳町									14:11	14:14	16:23	16:26			18:08	19:33		20:53	
深町									14:12	14:15	16:24	16:27			18:09	19:34		20:54	
小川車庫前									14:13	14:16	16:25	16:28			18:10	19:35		20:55	
下西の原									14:14	14:17	16:26	16:29			18:11	19:36		20:56	
三輪東									14:15	14:18	16:27	16:30			18:12	19:37		20:57	
三輪									14:16	14:21	16:28	16:33			18:22	19:47		21:00	
長戸	7:53	8:33	8:36			11:03			14:18	14:21	16:30	16:33	17:13		18:18	19:43		21:00	
小川南	7:53	8:33	8:36			11:03			14:18	14:21	16:30	16:33	17:13		18:18	19:43		21:00	
馬田	7:55	8:35	8:38			11:05			14:20	14:23	16:32	16:35	17:15		18:20	19:45		21:02	
北川田	7:55	8:35	8:38			11:05			14:20	14:23	16:32	16:35	17:15		18:20	19:45		21:02	
橋津	7:57	8:37	8:40			11:07			14:22	14:25	16:34	16:37	17:17		18:22	19:47		21:04	
山崎入口	7:57	8:37	8:40			11:07			14:22	14:25	16:34	16:37	17:17		18:22	19:47		21:04	
三輪南	7:59	8:39	8:42			11:09			14:24	14:27	16:36	16:39	17:19		18:24	19:49		21:06	
宇田前	7:59	8:39	8:42			11:09			14:24	14:27	16:36	16:39	17:19		18:24	19:49		21:06	
馬頭田前	8:01	8:41	8:44			11:11			14:26	14:29	16:38	16:41	17:21		18:26	19:51		21:08	
湯町	8:01	8:41	8:44			11:11			14:26	14:29	16:38	16:41	17:21		18:26	19:51		21:08	
山村児童センター	8:02	8:42	8:45			11:12			14:27	14:30	16:39	16:42	17:22		18:27	19:52		21:09	
馬尾塚駅前	8:03	8:43	8:46			11:13			14:28	14:31	16:40	16:43	17:23		18:28	19:53		21:10	
山村児童センター	8:04	8:44	8:47			11:14			14:29	14:32	16:41	16:44	17:24		18:29	19:54		21:11	
馬尾塚駅前	8:05	8:45	8:48			11:15			14:30	14:33	16:42	16:45	17:25		18:30	19:55		21:12	
新町	8:07	8:47	8:50			11:17			14:32	14:35	16:44	16:47	17:27		18:32	19:57		21:14	
新町上	8:07	8:47	8:50			11:17			14:32	14:35	16:44	16:47	17:27						

- ・ 那珂川町は那須烏山市への通学割合が高いことから、両市を結ぶ馬頭烏山線の運行状況を整理しました。
- ・ 1日に8往復運行しており、那須烏山市内の烏山高校には行きで2便、帰りでは3便が利用可能で、前ページ的那須塩原市方面と比べて便数が多くなっています。

■馬頭烏山線の運行本数（上り）

【那珂川町役場発 → JR烏山駅行】

便番		1	2	5	7	8	11	13	15		
停留所名											
運行日	月～金	○	○	○	○	○	○	○	※	○	※
	土・日・祝日			○		○			○		
	馬頭高校 夏・冬・春休み期間中							連休	※運行	連休	※運行
那珂川町役場		6:40	7:15	9:25	11:30	13:00	15:30	17:25	17:25	18:20	18:20
馬頭高校前		↓	↓	↓	↓	↓	↓	17:28	↓	18:23	↓
室町		6:41	7:16	9:26	11:31	13:01	15:31	17:31	17:26	18:26	18:21
南町		6:42	7:17	9:27	11:32	13:02	15:32	17:32	17:27	18:27	18:22
田町		6:42	7:17	9:27	11:32	13:02	15:32	17:32	17:27	18:27	18:22
下田町		6:45	7:20	9:30	11:35	13:05	15:35	17:35	17:30	18:30	18:25
三枚畑		6:45	7:20	9:30	11:35	13:05	15:35	17:35	17:30	18:30	18:25
川崎口		6:46	7:21	9:31	11:36	13:06	15:36	17:36	17:31	18:31	18:26
都橋		6:47	7:22	9:32	11:37	13:07	15:37	17:37	17:32	18:32	18:27
北向田		6:48	7:23	9:33	11:38	13:08	15:38	17:38	17:33	18:33	18:28
道の駅ばとう		6:49	7:24	9:34	11:39	13:09	15:39	17:39	17:34	18:34	18:29
高田		6:49	7:24	9:34	11:39	13:09	15:39	17:39	17:34	18:34	18:29
辻町		6:52	7:30	9:38	11:43	13:12	15:42	17:42	17:37	18:37	18:32
小川仲町		6:52	7:30	9:38	11:43	13:12	15:42	17:42	17:37	18:37	18:32
栄町		6:52	7:30	9:38	11:43	13:12	15:42	17:42	17:38	18:37	18:33
神田		6:54	7:32	9:40	11:45	13:14	15:44	17:44	17:40	18:39	18:35
小川原		6:56	7:34	9:42	11:47	13:16	15:46	17:46	17:42	18:41	18:37
那須吉田		6:57	7:35	9:43	11:48	13:17	15:47	17:47	17:43	18:42	18:38
諏訪坂		6:58	7:36	9:44	11:49	13:18	15:48	17:48	17:44	18:43	18:39
那須谷田		6:59	7:37	9:45	11:50	13:19	15:49	17:49	17:45	18:44	18:40
並木		7:00	7:38	9:46	11:51	13:20	15:50	17:50	17:46	18:45	18:41
白久		7:01	7:39	9:47	11:52	13:21	15:51	17:51	17:47	18:46	18:42
上大桶		7:02	7:40	9:48	11:53	13:22	15:52	17:52	17:48	18:47	18:43
竜の口		7:04	7:42	9:50	11:55	13:24	15:54	17:54	17:50	18:49	18:45
大桶		7:05	7:43	9:51	11:56	13:25	15:55	17:55	17:51	18:50	18:46
下大桶		7:05	7:43	9:51	11:56	13:25	15:55	17:55	17:51	18:50	18:46
広域センター前		7:06	7:44	9:52	11:57	13:26	15:56	17:56	17:52	18:51	18:47
上谷浅見		7:06	7:44	9:52	11:57	13:26	15:56	17:56	17:52	18:51	18:47
谷浅見		7:07	7:45	9:53	11:58	13:27	15:57	17:57	17:53	18:52	18:48
七合		7:08	7:46	9:54	11:59	13:28	15:58	17:58	17:54	18:53	18:49
中山口		7:09	7:47	9:55	12:00	13:29	15:59	17:59	17:55	18:54	18:50
滝田		7:10	7:48	9:56	12:01	13:30	16:00	18:00	17:56	18:55	18:51
富士山苑		7:11	7:49	9:57	12:02	13:31	16:01	18:01	17:57	18:56	18:52
変電所前		7:12	7:50	9:58	12:03	13:32	16:02	18:02	17:58	18:57	18:53
滝田本郷		7:13	7:51	9:59	12:04	13:33	16:03	18:03	17:59	18:58	18:54
烏山高校前		7:14	7:52	10:00	12:05	13:34	16:04	18:04	18:00	18:59	18:55
城山下		7:15	7:53	10:01	12:06	13:35	16:05	18:05	18:01	19:00	18:56
那須南病院前		7:15	7:53	10:01	12:06	13:35	16:05	18:05	18:01	19:00	18:56
泉町		7:16	7:54	10:02	12:07	13:36	16:06	18:06	18:02	19:01	18:57
上仲町		7:16	7:54	10:02	12:07	13:36	16:06	18:06	18:02	19:01	18:57
烏山仲町		7:17	7:55	10:03	12:08	13:37	16:07	18:07	18:03	19:02	18:58
旧烏山女子高前		7:18	7:56	10:04	12:09	13:38	16:08	18:08	18:04	19:03	18:59
金井町		7:19	7:57	10:05	12:10	13:39	16:09	18:09	18:05	19:04	19:00
JR烏山駅		7:19	7:57	10:05	12:10	13:39	16:09	18:09	18:05	19:04	19:00

JR烏山線発車時刻	7:31	8:26	10:26	12:30	14:00	16:38	18:34	19:48
-----------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

出典：那珂川町資料より作成

■馬頭烏山線の運行本数（下り）

【JR烏山駅発 → 那珂川町役場行】

便番		3	4	6	9	10	12	14	16	
停留所名										
運行日	月～金	○	※	○	○	○	○	○	○	
	土・日・祝日		○		○	○		○		
	馬頭高校 夏・冬・春休み期間中	運休	※運行							
	JR烏山駅	7:30	7:30	8:07	11:10	13:20	15:10	17:20	18:20	19:15
	金井町	7:30	7:30	8:07	11:10	13:20	15:10	17:20	18:20	19:15
	旧烏山女子高前	7:31	7:31	8:08	11:11	13:21	15:11	17:21	18:21	19:16
	烏山仲町	7:32	7:32	8:09	11:12	13:22	15:12	17:22	18:22	19:17
	上仲町	7:33	7:33	8:10	11:13	13:23	15:13	17:23	18:23	19:18
	泉町	7:33	7:33	8:10	11:13	13:23	15:13	17:23	18:23	19:18
	那須南病院前	7:34	7:34	8:11	11:14	13:24	15:14	17:25	18:24	19:19
	城山下	7:34	7:34	8:11	11:14	13:24	15:15	17:25	18:24	19:19
	烏山高校前	7:35	7:35	8:12	11:15	13:25	15:15	17:28	18:25	19:20
	滝田本郷	7:36	7:36	8:13	11:16	13:26	15:16	17:29	18:26	19:21
	変電所前	7:37	7:37	8:14	11:17	13:27	15:17	17:30	18:27	19:22
	富士山苑	7:38	7:38	8:15	11:18	13:28	15:18	17:31	18:28	19:23
	滝田	7:39	7:39	8:16	11:19	13:29	15:19	17:32	18:29	19:24
	中山口	7:40	7:40	8:17	11:20	13:30	15:20	17:33	18:30	19:25
	七合	7:41	7:41	8:18	11:21	13:31	15:21	17:34	18:31	19:26
	谷浅見	7:42	7:42	8:19	11:22	13:32	15:22	17:35	18:32	19:27
	上谷浅見	7:43	7:43	8:20	11:23	13:33	15:23	17:36	18:33	19:28
	広域センター前	7:43	7:43	8:20	11:23	13:33	15:23	17:36	18:33	19:28
	下大桶	7:44	7:44	8:21	11:24	13:34	15:24	17:37	18:34	19:29
	大桶	7:44	7:44	8:21	11:24	13:34	15:24	17:37	18:34	19:29
	竜の口	7:45	7:45	8:22	11:25	13:35	15:25	17:38	18:35	19:30
	上大桶	7:47	7:47	8:24	11:27	13:37	15:27	17:40	18:37	19:32
	白久	7:48	7:48	8:25	11:28	13:38	15:28	17:41	18:38	19:33
	並木	7:49	7:49	8:26	11:29	13:39	15:29	17:42	18:39	19:34
	那須谷田	7:50	7:50	8:27	11:30	13:40	15:30	17:43	18:40	19:35
	諏訪坂	7:51	7:51	8:28	11:31	13:41	15:31	17:44	18:41	19:36
	那須吉田	7:52	7:52	8:29	11:32	13:42	15:32	17:45	18:42	19:37
	小川原	7:53	7:53	8:30	11:33	13:43	15:33	17:46	18:43	19:38
	神田	7:55	7:55	8:32	11:35	13:45	15:35	17:48	18:45	19:40
	栄町	7:55	7:55	8:32	11:35	13:45	15:35	17:48	18:45	19:40
	小川仲町	7:56	7:56	8:33	11:36	13:46	15:36	17:49	18:46	19:41
	辻町	7:56	7:56	8:33	11:36	13:46	15:36	17:49	18:46	19:41
	高田	7:59	7:59	8:37	11:40	13:50	15:40	17:53	18:50	19:45
	道の駅ばとう	7:59	7:59	8:37	11:40	13:50	15:40	17:53	18:50	19:45
	北向田	8:00	8:00	8:38	11:41	13:51	15:41	17:54	18:51	19:46
	都橋	8:01	8:01	8:39	11:42	13:52	15:42	17:55	18:52	19:47
	川崎口	8:02	8:02	8:40	11:43	13:53	15:43	17:56	18:53	19:48
	三枚畑	8:03	8:03	8:41	11:44	13:54	15:44	17:57	18:54	19:49
	下田町	8:03	8:03	8:41	11:44	13:54	15:44	17:57	18:54	19:49
	田町	8:06	8:06	8:44	11:47	13:57	15:47	18:00	18:57	19:52
	南町	8:06	8:06	8:44	11:47	13:57	15:47	18:00	18:57	19:52
	室町	8:07	8:07	8:45	11:48	13:58	15:48	18:01	18:58	19:53
	馬頭高校前	8:10	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	那珂川町役場	8:13	8:08	8:46	11:49	13:59	15:49	18:02	18:59	19:54

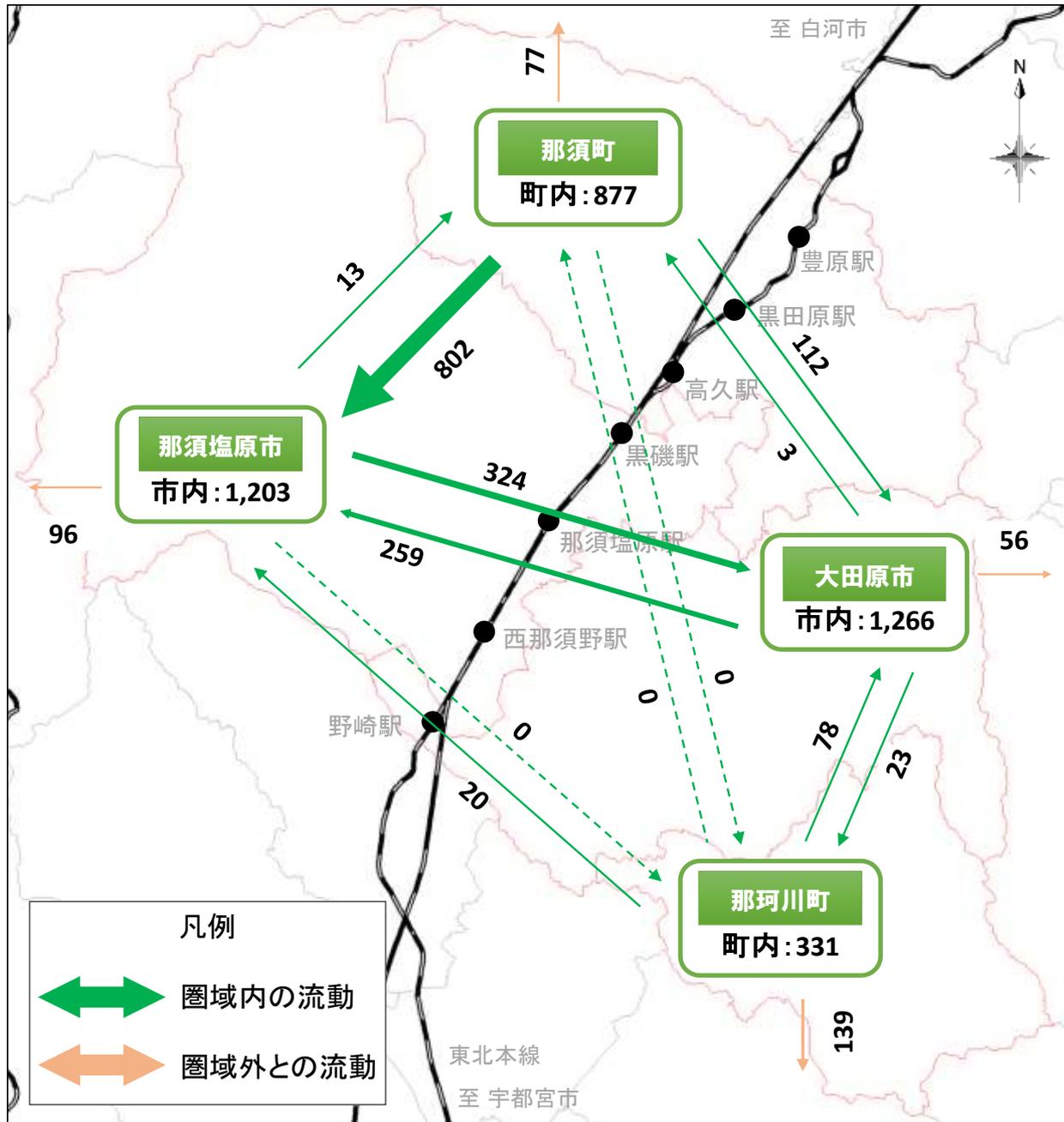
JR烏山線到着時刻	7:09	8:02	10:57	13:01	14:31	17:09	18:06	19:05
-----------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

出典：那珂川町資料より作成

3.3 通院の流動

- 「那須塩原市」と「大田原市」で相互に通院流動がみられ、「那須町」から「那須塩原市」への通院流動が多く、「那珂川町」では「圏域外」への通院流動が多くみられます。

■流動図



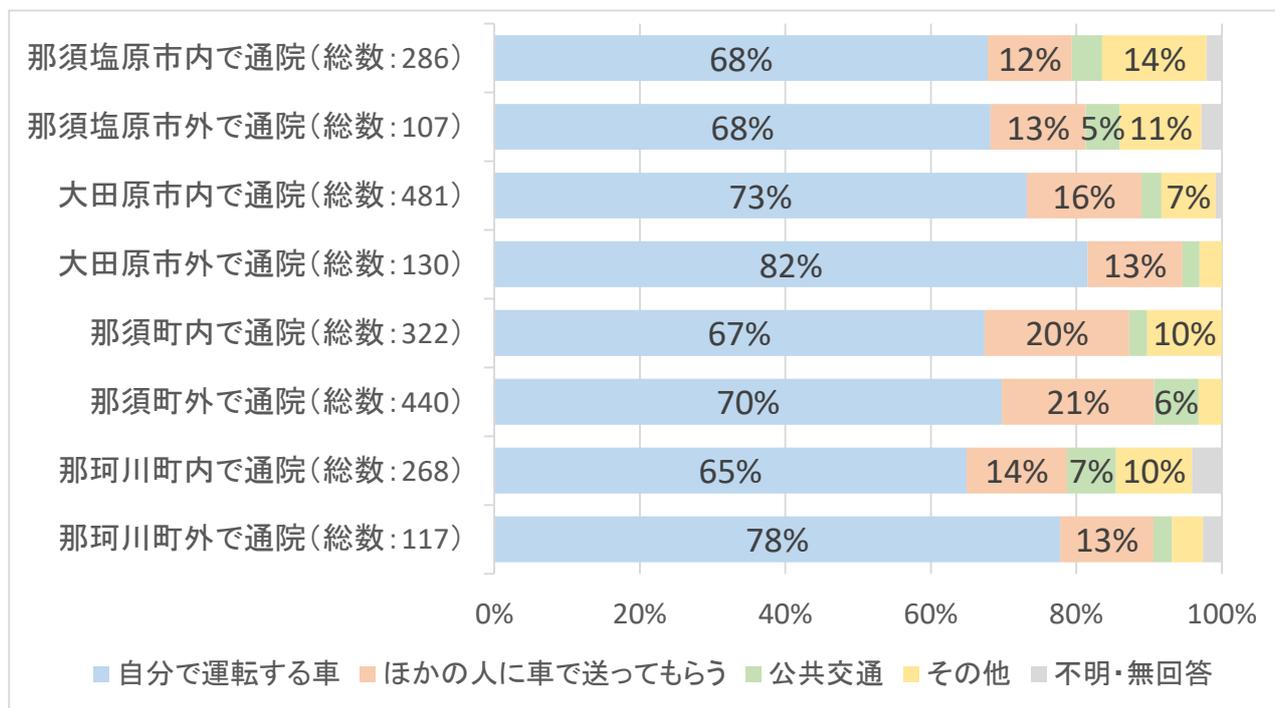
■主な病院（他市町からの利用（回答者数）が多い施設）

那須塩原市	大田原市
・国際医療福祉大学病院	・那須赤十字病院
・菅間記念病院	・那須中央病院
・なすのクリニック	・原眼科医院

※各市町で実施した住民アンケート調査結果より算出（※単位：人/日、不明は含んでいない）

- 市内（町内）と市外（町外）への通院手段は「自分で運転する車」と「ほかの人に車で送ってもらう」の回答が大半を占めており、買物交通手段と比べると「ほかの人に車で送ってもらう」の回答が多くなっています。

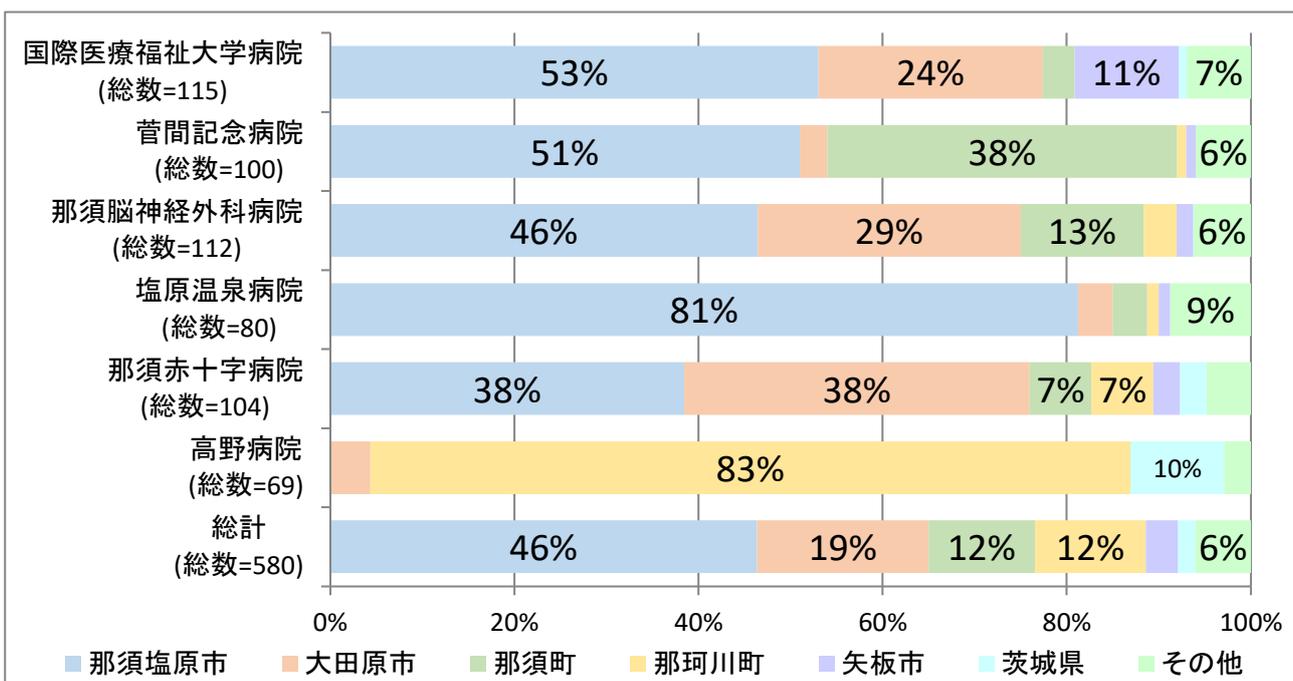
■通院交通手段



※各市町で実施した住民アンケート調査結果より算出

- 菅間記念病院では「那須町」からの通院が多く、一方で那珂川町から町外病院への通院はほとんどみられません。

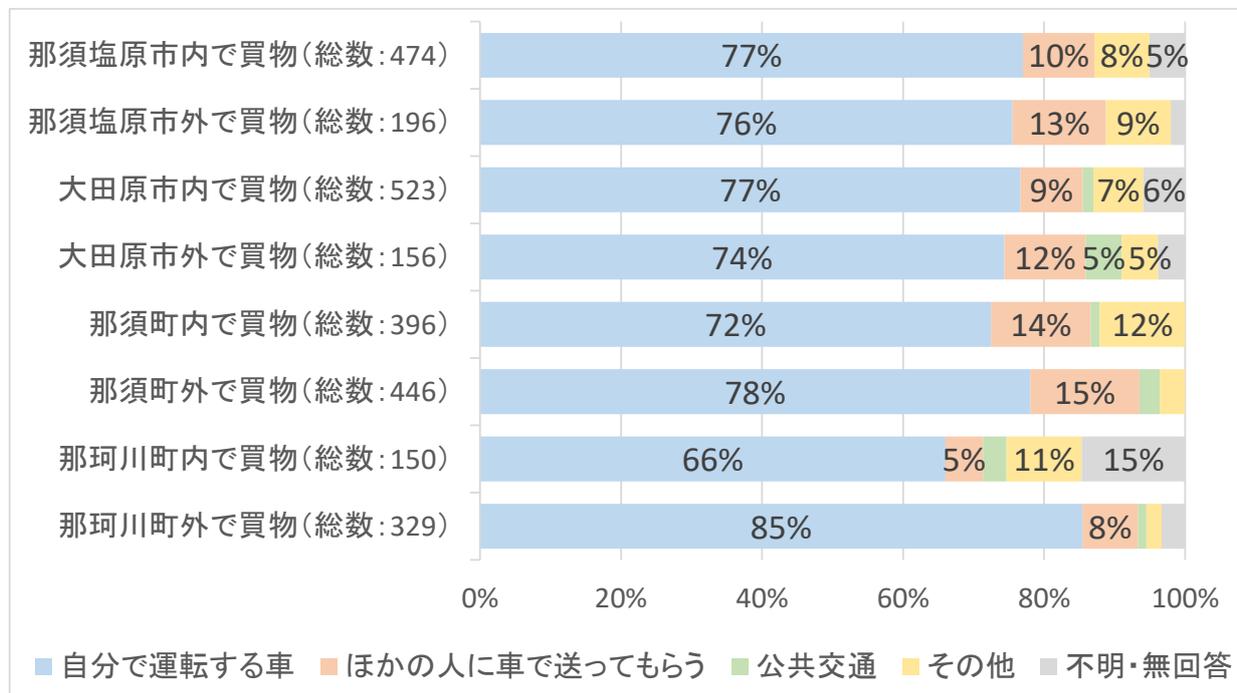
■通院者の居住地（主要 6 病院）



※各施設で実施した利用者アンケート調査結果より算出

- 市内（町内）と市外（町外）への買物交通手段を比較すると、両者とも「自分で運転する車」と「ほかの人に車で送ってもらう」の回答が大半を占めており、公共交通を利用した買物は非常に少なくなっています（回答は少ないですが、市内（町内）よりも市外（町外）へ買物する際に公共交通の利用割合が高い傾向にあります）。

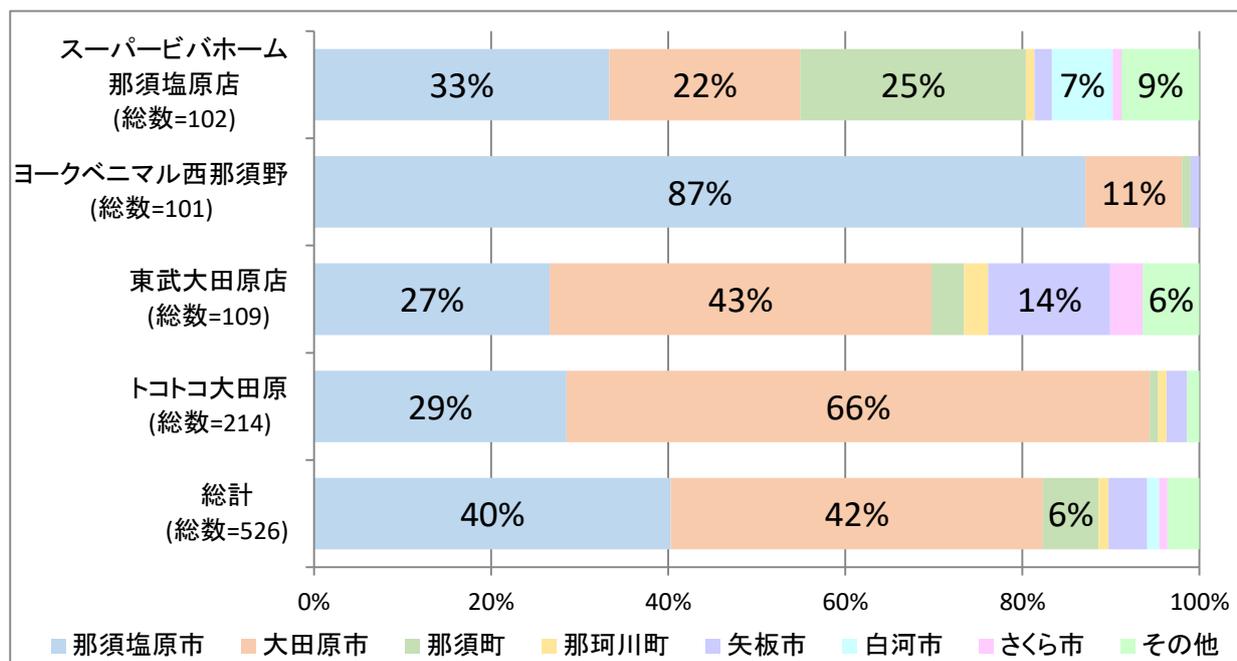
■買物交通手段



※各市町で実施した住民アンケート調査結果より算出

- スーパービバホーム那須塩原店では「那須町」からの利用が多く、一方で那珂川町からの利用はほとんどみられません。

■商業施設利用者の居住地（主要 4 商店）



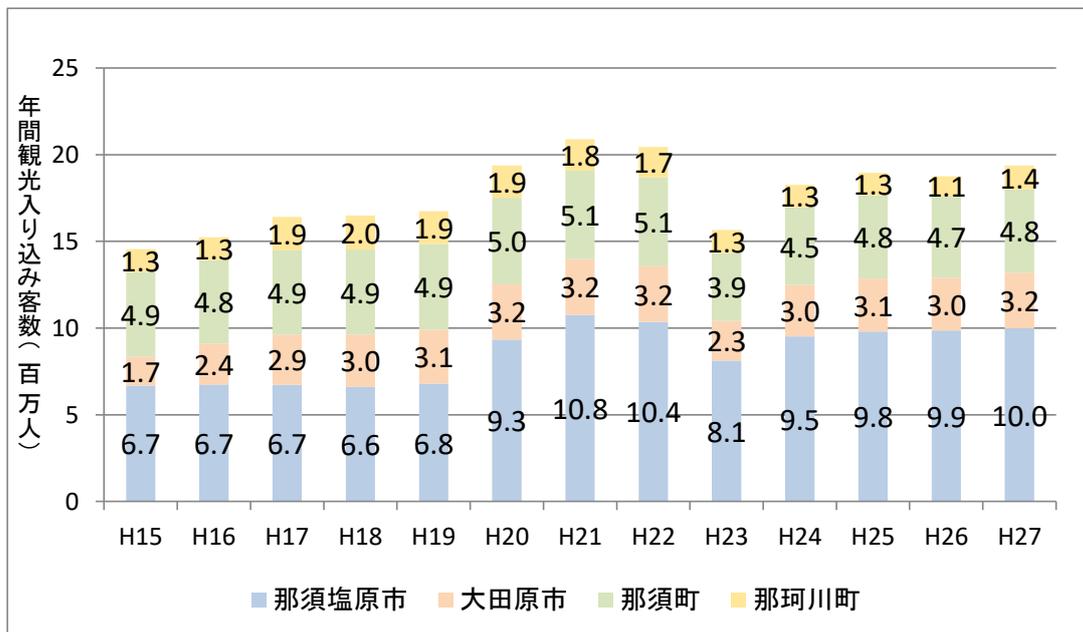
※各施設で実施した利用者アンケート調査結果より算出

3.5 観光の流動

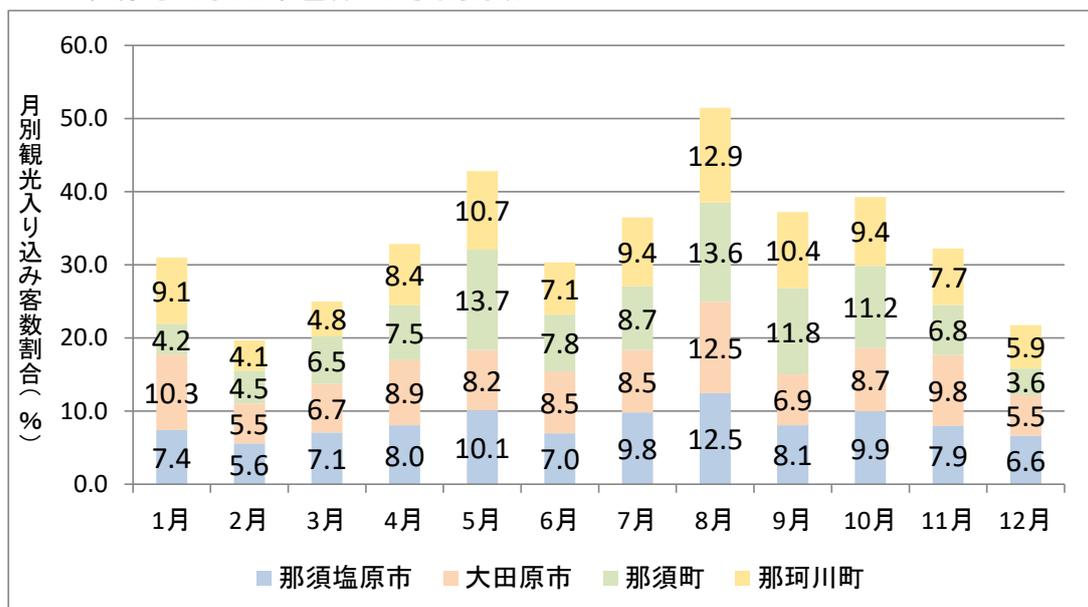
3.5.1 地域全体

- 平成27年度的那須塩原市の観光入込数は約1千万人、大田原市は約320万人、那須町は約480万人、那珂川町は約140万人となっています。
- 4市町ともに震災後（平成23年度）に一時的な観光入込数の落ち込みはみられますがその後は回復傾向にあります。
- 那須町を除く3市町では8月（夏休み・盆）が観光入込数のピークとなっており、那須町では5月（GW）が観光入込数のピークとなっています。
全体では5月（GW）と8月（夏休み・盆）、10月（紅葉シーズン）の観光入込割合が高くなっています。

■観光入り込み客数の推移



■平成27年観光入り込み客数の月別変動

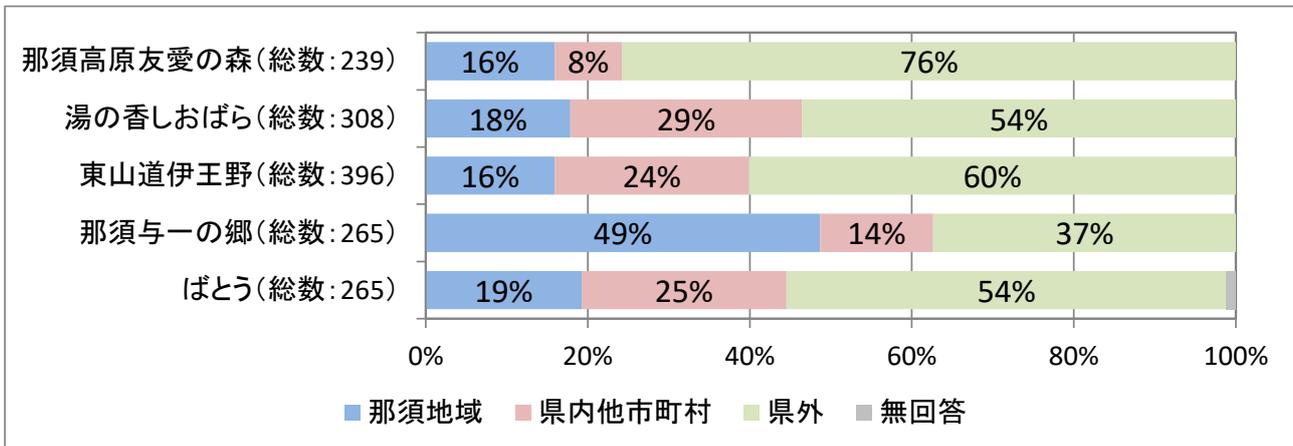


出典：栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査結果

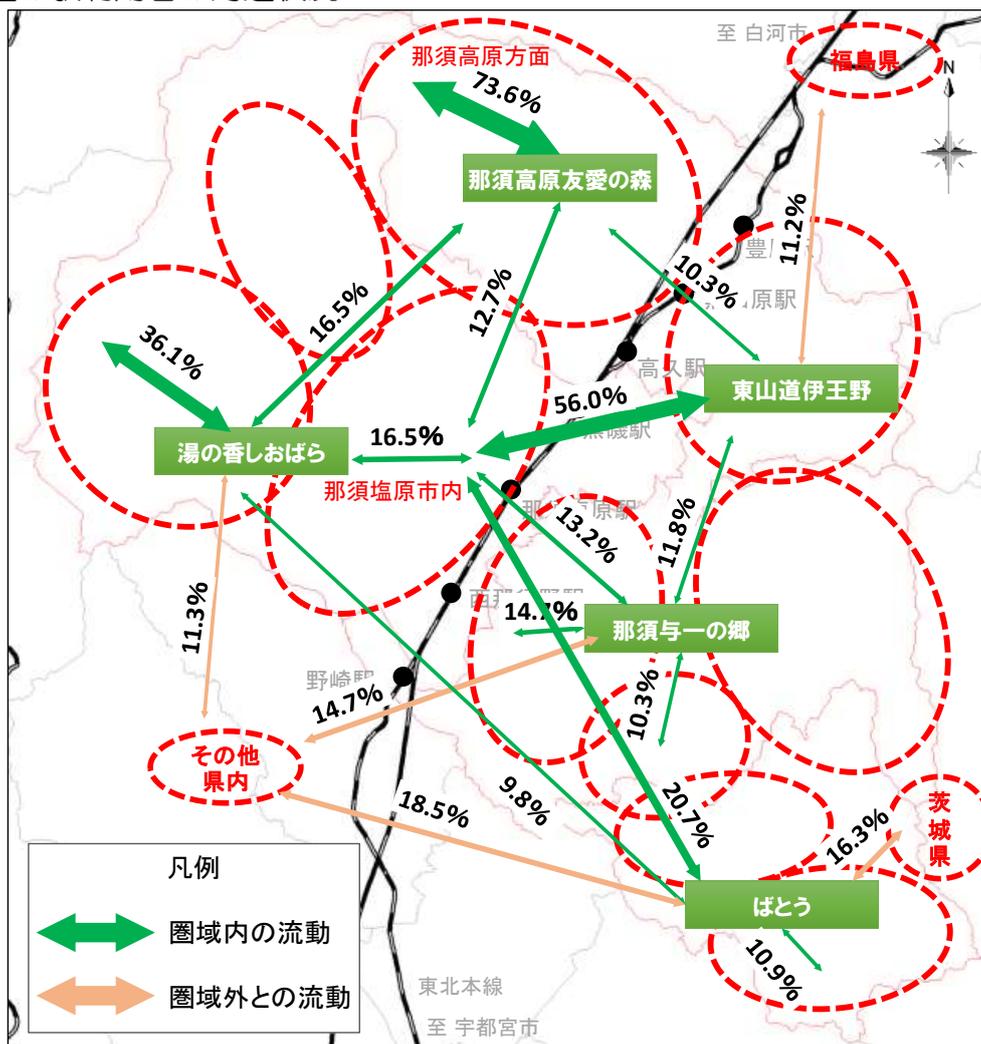
3.5.2 道の駅

- 道の駅利用者の居住地は那須与一の郷では「那須地域」の利用が多く、その他の道の駅では県外利用者が半数以上を占めています。
- 道の駅利用者の周遊状況は「那須高原方面」と「那須塩原市内」への周遊が多くなっています。

道の駅利用者の出発地



道の駅利用者の周遊状況

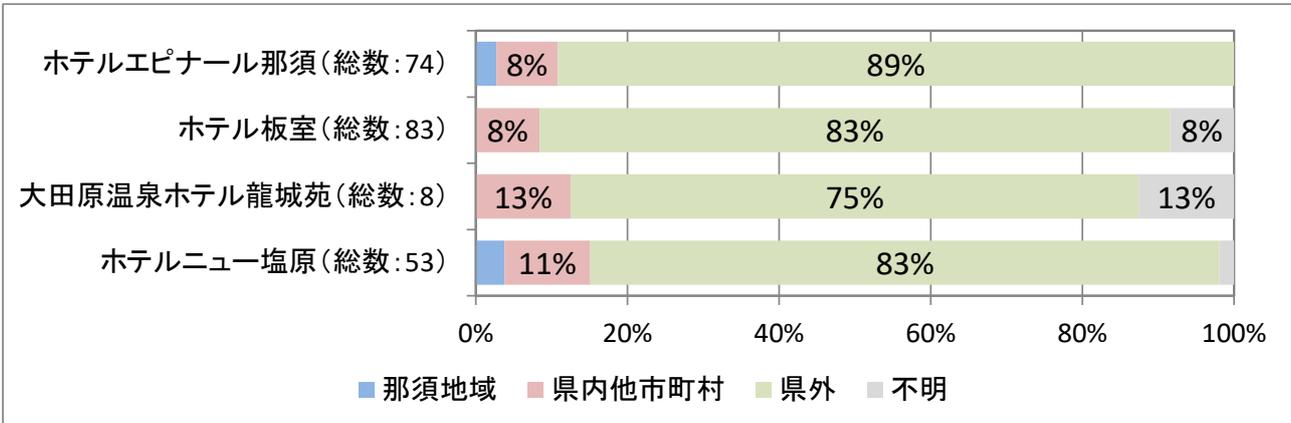


※各施設で実施した利用者ヒアリング調査結果より算出

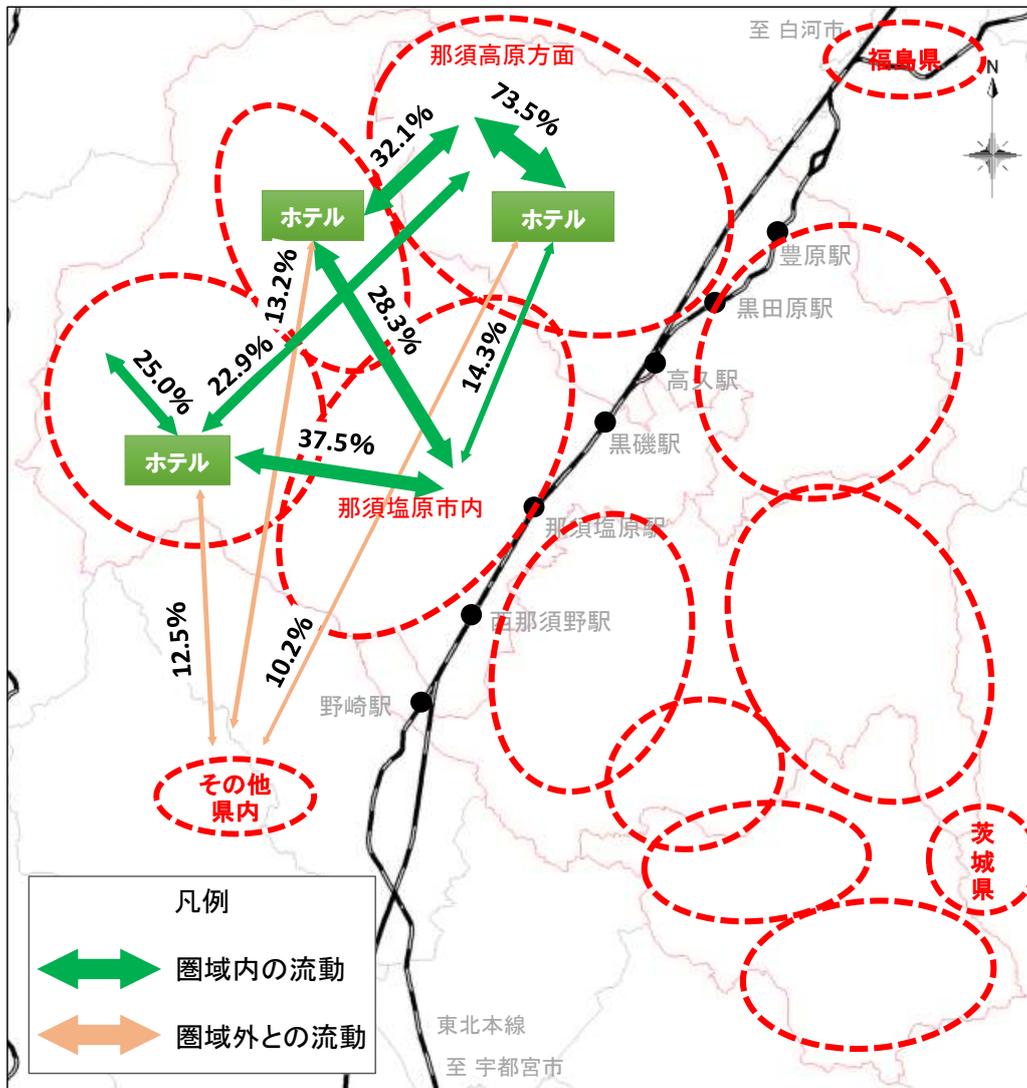
3.5.3 宿泊施設

- 宿泊施設利用者の居住地は「県外」の利用が大半を占めています。
- 宿泊施設利用者の周遊状況は道の駅と同様に「那須高原方面」と「那須塩原市内」への周遊が多く、「大田原市」や「那珂川町」との周遊はみられません。

■ 宿泊施設利用者の出発地



■ 宿泊施設利用者の周遊状況



※各施設で実施した利用者ヒアリング・留め置き調査結果より算出

4. 公共交通の状況

4.1 広域交通の状況

4.1.1 鉄道の状況

- 鉄道駅では新幹線が停車する那須塩原駅が首都圏からの玄関口としての役割を担っています。
- 東北本線は黒磯駅を境に運行体系が異なり、鉄道の運行本数（平日）は黒磯駅以南が38.5回/日、黒磯駅以北が19回/日です。日中時間帯（平日）は黒磯駅以南が約40分間隔、黒磯駅以北が約60分間隔での運行となっています。
- 那須塩原市内の駅利用者は約2,300～約5,100人/日、大田原市内の駅利用者は約1,200人/日、那須町内の駅利用者は約40～510人/日となっています。

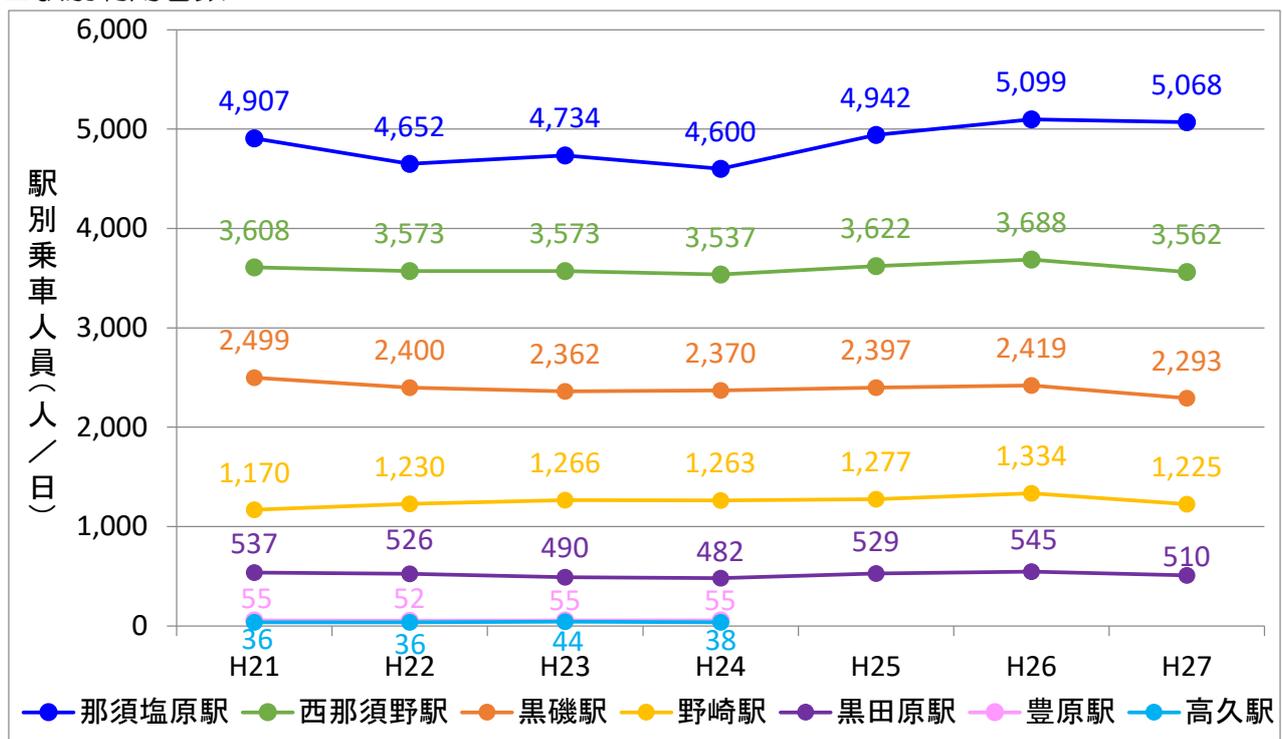
■鉄道運行本数

路線名	運行本数調査駅名	運行本数
東北新幹線	那須塩原駅	上り（宇都宮・大宮方面）：27本（26本） 下り（福島・仙台方面）：17本（17本）
東北本線 （黒磯駅以南）	那須塩原駅	上り（宇都宮・大宮方面）：38本（42本） 下り（郡山・福島方面）：39本（43本）
東北本線 （黒磯駅以北）	黒田原駅	上り（宇都宮・大宮方面）：19本（19本） 下り（郡山・福島方面）：19本（19本）
会津鬼怒川線	上三依塩原温泉口駅	上り（鬼怒川温泉方面）：18本（18本） 下り（会津若松方面）：18本（18本）
烏山線	烏山駅	上り（宝積寺駅方面）：14本（14本）

※運行本数は平成29年4月1時点、（）は土休日の運行本数

出典：鉄道事業者HP

■駅別利用者数



出典：栃木県統計年鑑

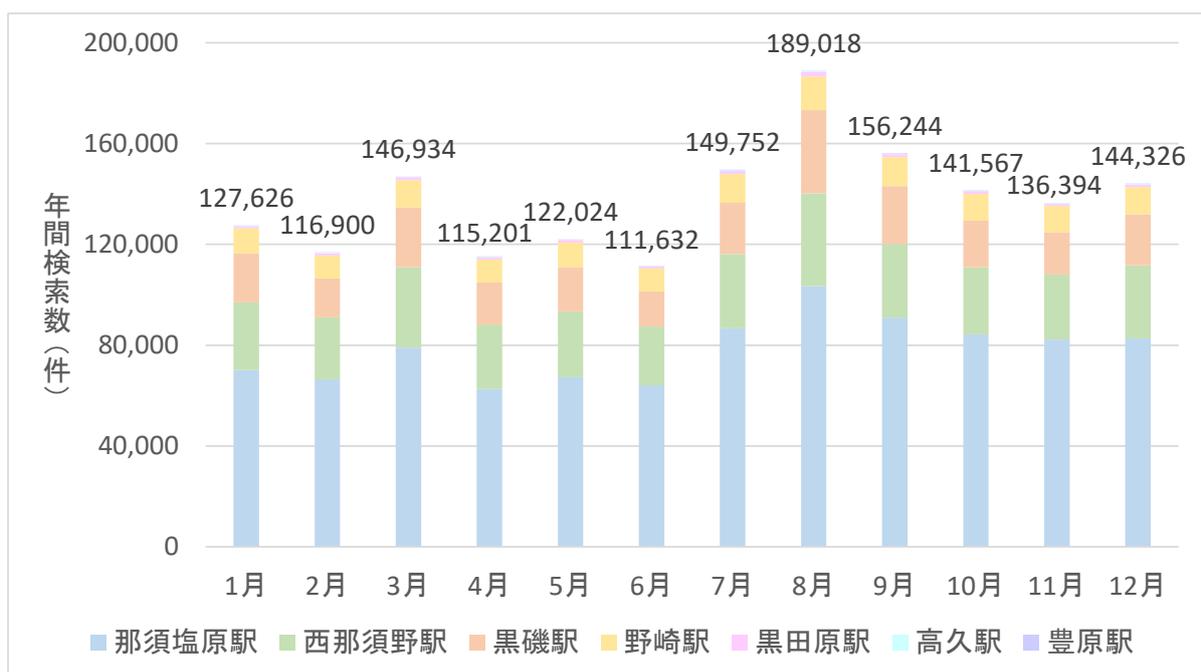
■ 駅利用者の特徴

市町名	駅名	主な特徴
那須塩原市	那須塩原駅	<ul style="list-style-type: none"> 平日は「那須塩原市から東京・宇都宮方面への通勤者」が多い。 休日は「大田原市民」の利用も多く、「観光目的等で首都圏への利用」が多い。
	西那須野駅	<ul style="list-style-type: none"> 平日は「那須塩原市から宇都宮市等への通勤者」が多く、利用者の半数が「学生」。 休日は「観光・食事を目的とした宇都宮市への利用者」が多い。
	黒磯駅	<ul style="list-style-type: none"> 平日は「学生の利用」が半数を占め、「那須塩原市民・那須町民が宇都宮及び周辺市への通勤・通学目的」で利用。 休日は「町民等は主に首都圏への観光や買物目的等」、来訪者は「首都圏からの観光目的等」が多い。
大田原市	野崎駅	<ul style="list-style-type: none"> 平日は「大田原市から宇都宮市等への通勤・通学目的」と「宇都宮市等から大田原市への通勤目的」の利用者が大半。 休日は利用者数が少なく、特に来訪者は「休日出勤の工場通勤者」を除いてほとんどいない。
那須町	黒田原駅	<ul style="list-style-type: none"> 平日は「那須塩原市や宇都宮市への通学」が多く、来訪者の約9割が学生。 休日は平日同様に「学生の割合」が依然として高いものの、平日に比べて大幅に利用者数が少ない。

※各駅利用者調査結果より作成

- ナビタイムジャパンが提供する鉄道駅の経路検索条件データを集計したところ、各駅の年間検索数は那須塩原駅が約94万件、西那須野駅が約34万件、黒磯駅が約24万件、野崎駅が約13万件、黒田原駅が約1万件、高久駅が約3千件、豊原駅が約2千件となっています。
- 全体では「8月」の検索数が最も多く「6月」の検索数が最も少なくなっています。
- 地域内の駅施設では西口のバリアフリー化は進んでいますが東口では西那須野駅を除いてバリアフリー化が進んでいません。

■ 駅検索数の月変動



■ 駅別年間検索数

那須塩原駅	西那須野駅	黒磯駅	野崎駅	黒田原駅	高久駅	豊原駅	合計
939,806	335,426	238,494	126,408	12,892	2,971	1,621	1,657,618
56.7%	20.2%	14.4%	7.6%	0.8%	0.2%	0.1%	100.0%

出典：ナビタイムジャパン（経路検索条件データ）

■ 駅施設のバリアフリー対応状況

市町村	駅	エスカレーター設置状況	エレベーター設置状況
那須塩原市	那須塩原駅	東口：× 西口：○	東口：× [*] 西口：○
	西那須野駅	東口：× 西口：×	東口：○ 西口：○
	黒磯駅	東口：× 西口：×	東口：× 西口：○
大田原市	野崎駅	西口：×	西口：×
那須町	黒田原駅	東口：×	東口：×
	高久駅	西口：×	西口：×
	豊原駅	東口：×	東口：×

※那須塩原駅東口はエレベーター設置工事中（平成 31 年度完成予定）

出典：鉄道事業者 HP

4.1.2 高速バスの状況

- 地域内には JR バス関東と東野交通の共同運行による高速バス（新宿駅～那須温泉・塩原温泉・西那須野）が運行しています。

■ 高速バスの運行概要

	運行本数	主な経由地
上り (新宿方面)	西那須野駅発：1 便 (1 便) 塩原温泉発：0 便 (1 便) 那須温泉発：3 便 (4 便)	・ 出発地⇒西那須野塩原 IC⇒池袋駅⇒新宿駅
下り (那須方面)	西那須野駅着：1 便 (1 便) 塩原温泉着：0 便 (1 便) 那須温泉着：3 便 (4 便)	・ 新宿駅⇒池袋駅⇒西那須野塩原 IC⇒目的地

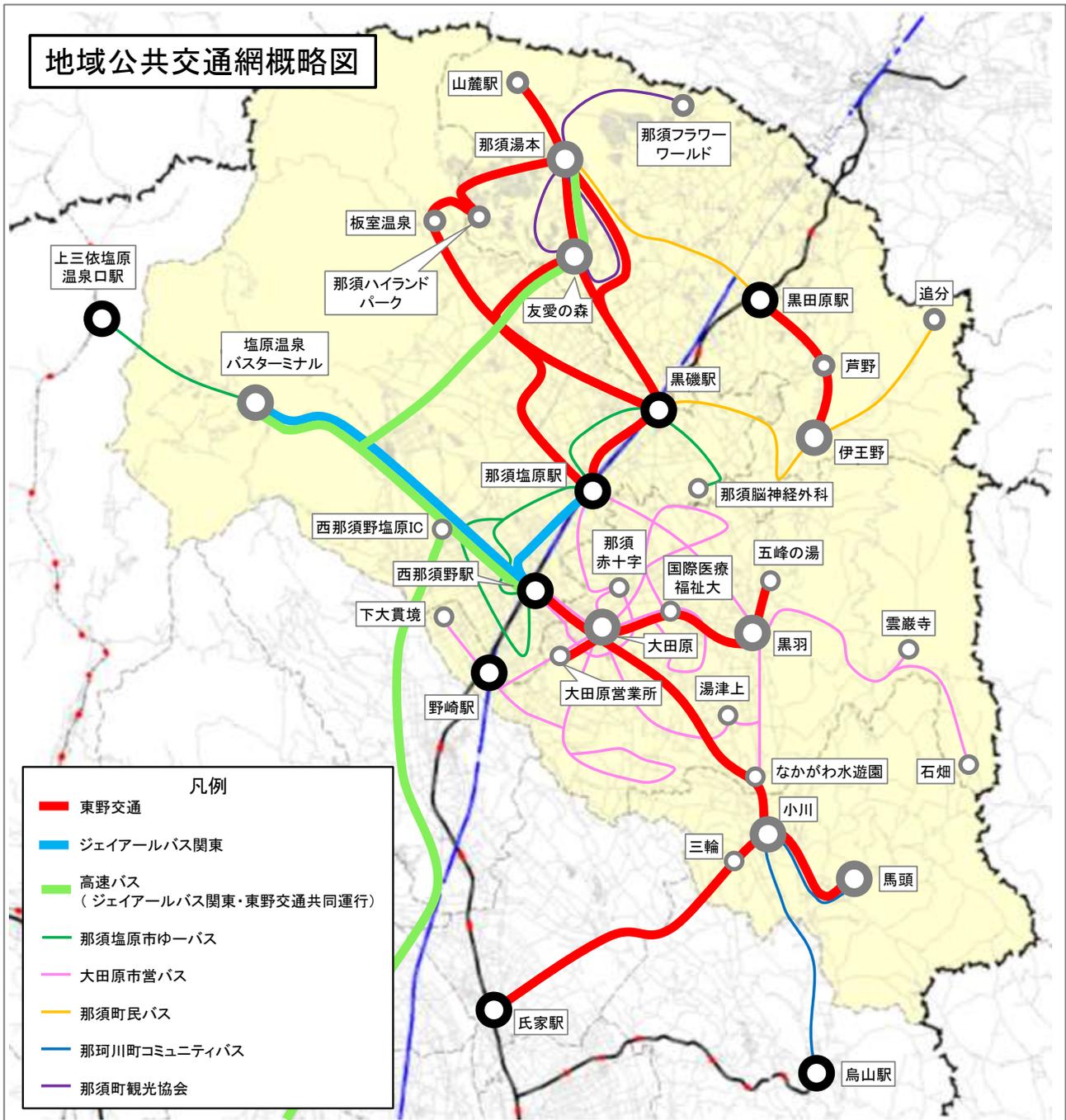
※運行本数の（ ）は土休日及び 4/3～7 日運転

出典：バス事業者 HP

4.2 地域公共交通の状況

- 民間事業者が運行する鉄道・路線バスに加え、各市町がコミュニティバス及びデマンド型乗合交通を運行しています。
- また、観光客の移動需要に対応する路線として那須町観光協会が「きゅーびー号」を定期運行するとともに、季節限定で「那須つつじ号」「那須もみじ号」「日光・那須満喫ライナー」等を運行しています。
- 路線バスの運賃は運営主体によって異なり、「那須塩原駅～黒磯駅間」等、同じ区間でも路線によって運賃が異なる区間も存在しています。
- タクシー事業者が9社あり、各社の営業所は概ね鉄道駅周辺に立地しています。

■那須地域定住自立圏内の地域公共交通網図



■主要区間の運賃（大人1人1乗車当り） ※着色部は路線により運賃が異なる区間

運営主体	路線名	乗車バス停	降車バス停	運賃 (円)	備考	
東野交通	那須線	那須塩原駅	黒磯駅	400	対キロ 区間 運賃制	
		那須塩原駅	友愛の森	800		
		那須塩原駅	那須湯本温泉	1000		
		那須塩原駅	那須ハイランドパーク	1400		
		那須塩原駅	那須ロープウェイ（山麓駅）	1400		
		黒磯駅	友愛の森	600		
		黒磯駅	那須湯本温泉	820		
		黒磯駅	那須ハイランドパーク	1150		
	板室線	那須塩原駅	黒磯駅	400		
		那須塩原駅	板室温泉	1150		
		那須塩原駅	那須ハイランドパーク	1400		
	伊王野線	黒田原駅	芦野仲町	380		
		黒田原駅	伊王野車庫	560		
	氏家・喜連川 ・馬頭線	氏家駅	三輪	910		
		氏家駅	小川仲町	970		
		氏家駅	馬頭車庫	1200		
		小川仲町	馬頭高校前	370		
	大田原営業所線	西那須野駅	大田原市役所入口	200		対キロ 区間 運賃制 (※H25.4.1 より大田原市 内は、上限 200円で運 行)
		西那須野駅	大田原市役所入口	200		
	馬頭線	西那須野駅	大田原市役所入口	200		
		西那須野駅	小川仲町	200		
		西那須野駅	馬頭車庫	670		
		小川仲町	馬頭高校前	370		
	黒羽線	西那須野駅	大田原市役所入口	200		
西那須野駅		国際医療福祉大学	200			
西那須野駅		黒羽	200			
西那須野駅		五峰の湯	200			
ジェイアール バス関東	塩原線	那須塩原駅	西那須野駅	500	対キロ 区間 運賃制	
		那須塩原駅	塩原温泉バスターミナル	1170		
		西那須野駅	塩原温泉バスターミナル	920		
那須塩原市 ゆーバス	黒磯・ 西那須野線	黒磯駅	那須塩原駅	200	均一 運賃制	
		黒磯駅	西那須野駅	200		
那須塩原駅		西那須野駅	200			
塩原・上三依線	塩原温泉バスターミナル	上三依塩原温泉口駅	200			
大田原 市営バス	雲巖寺線	那須塩原駅	黒羽	200	均一 運賃制	
		那須塩原駅	雲巖寺	200		
	那須塩原線	西那須野駅	那須赤十字病院	200		
		西那須野駅	大田原市役所	200		
		西那須野駅	国際医療福祉大学	200		
	大田原 市内循環線	西那須野駅	那須赤十字病院	200		
西那須野駅		大田原市役所	200			
那須 町民バス	追分・黒磯駅線	黒磯駅	伊王野支所	500	均一 運賃制	
		黒磯駅	追分	500		
	湯本線	黒田原駅	湯本（那須湯本温泉）	500		
那珂川町 コミュニティ バス	馬頭烏山線	烏山駅	小川仲町	500	対キロ 区間 運賃制	
		烏山駅	馬頭高校前	500		
		小川仲町	馬頭高校前	360		

出典：運営主体 web ページ（平成 29 年 10 月時点）

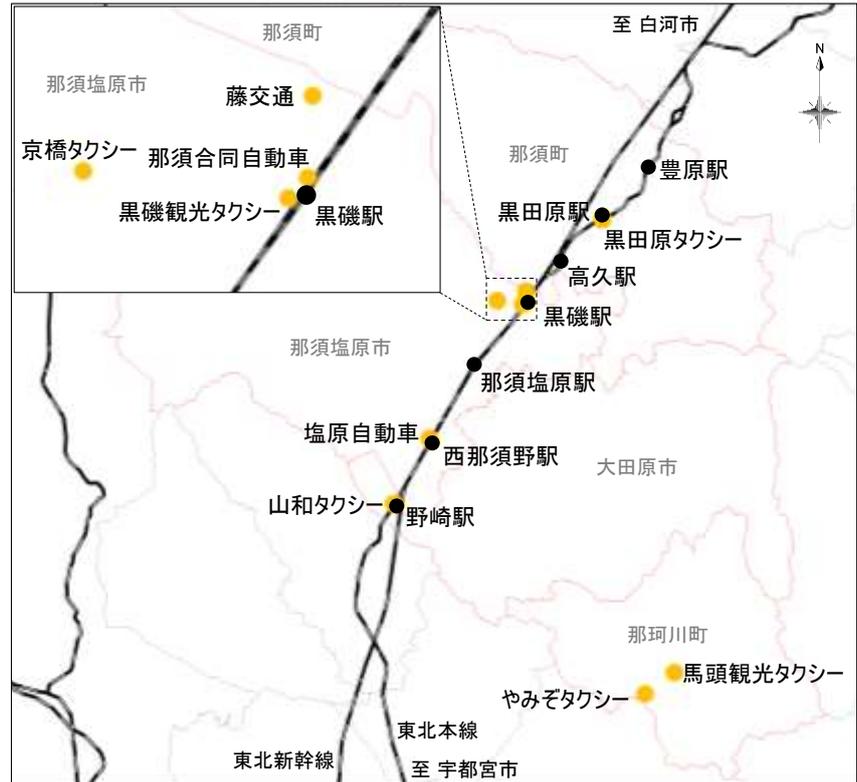
■デマンド交通の運行状況

	那須塩原市	大田原市	那須町	那珂川町
名称 (愛称)	予約ワゴンバス	デマンド交通 (らくらく与一号)	那須町デマンド型 乗合交通	デマンドタクシー (なかちゃん号)
運行形態	路線不定期運行	区域運行	区域運行	区域運行
運行区域	路線型(7路線)	黒羽・川西・両郷 ・須賀川地域	JR 東北本線を境に 町内を北部・南部 の2地域に区分 し、区域毎に運行	町内全域
乗車場所	停留所	停留所	停留所	自宅
降車場所	停留所	区域内の指定乗降 場所及び那須赤十 字病院	黒田原市街地・広 谷地市街地の指定 乗降場所	馬頭・小川市街地 の指定乗降場所
運行日	毎日	平日・土曜日 (年末年始を除く)	北部黒田原行き ：月・水・金曜 南部黒田原行き ：火・木・土曜 北部広谷地行き ：毎日(日曜日 を除く)	平日 (年末年始を除く)
日便数 (往復)	6便~7便	9便	2便~5便	6便
使用車両	ワゴン 	ワゴン 	セダン 	ワゴン、セダン 

出典：各市町(平成29年10月時点)

■タクシー事業者

事業者名	保有車両 (台)
塩原自動車	60
那須合同自動車	25
黒磯観光タクシー	23
京橋タクシー	5
藤交通	9
山和タクシー	24
黒田原タクシー	6
馬頭観光タクシー	4
やみぞタクシー	4



■タクシー料金（栃木県）

時間制運賃

	初乗運賃	加算運賃
普通車	2.0km まで 730 円	281m まで 90 円
大型車	2.0km まで 770 円	262m まで 90 円
特大車	2.0km まで 810 円	245m まで 90 円

時間距離併用制運賃

普通車	時速 10km 以下の走行時間について 1 分 45 秒ごとに 90 円
大型車	時速 10km 以下の走行時間について 1 分 35 秒ごとに 90 円
特大車	時速 10km 以下の走行時間について 1 分 30 秒ごとに 90 円

時間制運賃

普通車	拘束 30 分ごとに 2,990 円
大型車	拘束 30 分ごとに 3,860 円
特大車	拘束 30 分ごとに 4,290 円

▼迎車回数料金（普通車・大型車・特大車共通）

- ・2.0 キロメートルを限度として実車扱いとし、初乗り運賃を限度とする。

▼深夜・早朝割増（普通車・大型車・特大車共通）

- ・22 時から翌朝 5 時まで 2 割増し

出典：栃木県タクシー協会 web ページ

【参考】距離別料金（注：普通車にて算出。ただし信号等での停車時間は考慮していない。）

距離	1km	2km	3km	4km	5km	6km	7km	8km	9km	10km
運賃	730	730	1000	1360	1630	1990	2260	2620	2890	3250

距離	11km	12km	13km	14km	15km	16km	17km	18km	19km	20km
運賃	3610	3880	4240	4510	4870	5140	5500	5770	6130	6490

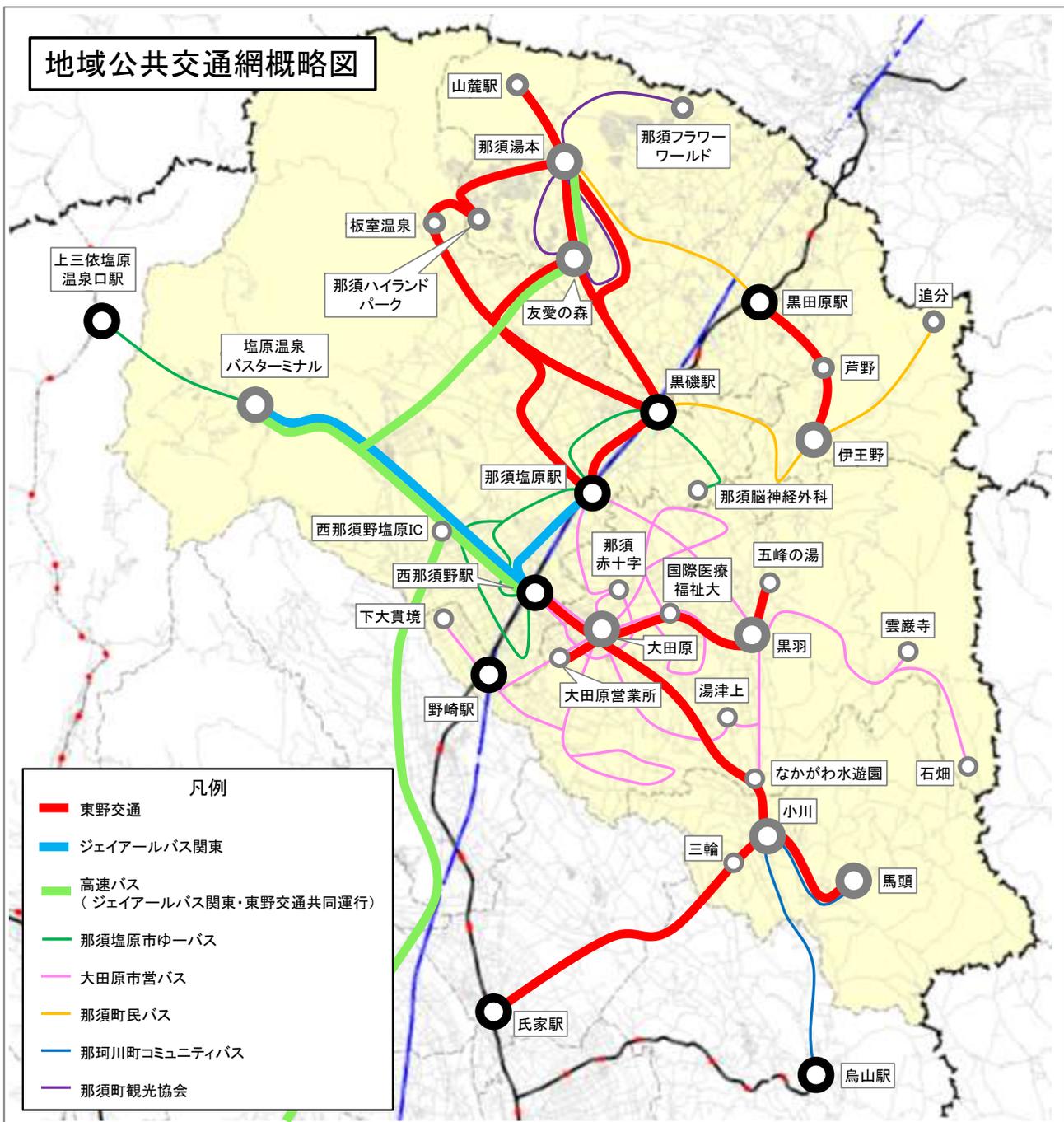
4.2.1 バス交通の状況

(1) 調査概要

- 平成27年度及び28年度に広域路線を対象とした乗降調査を実施し、那須地域全体におけるバス利用者の流動を把握しました。

■調査概要

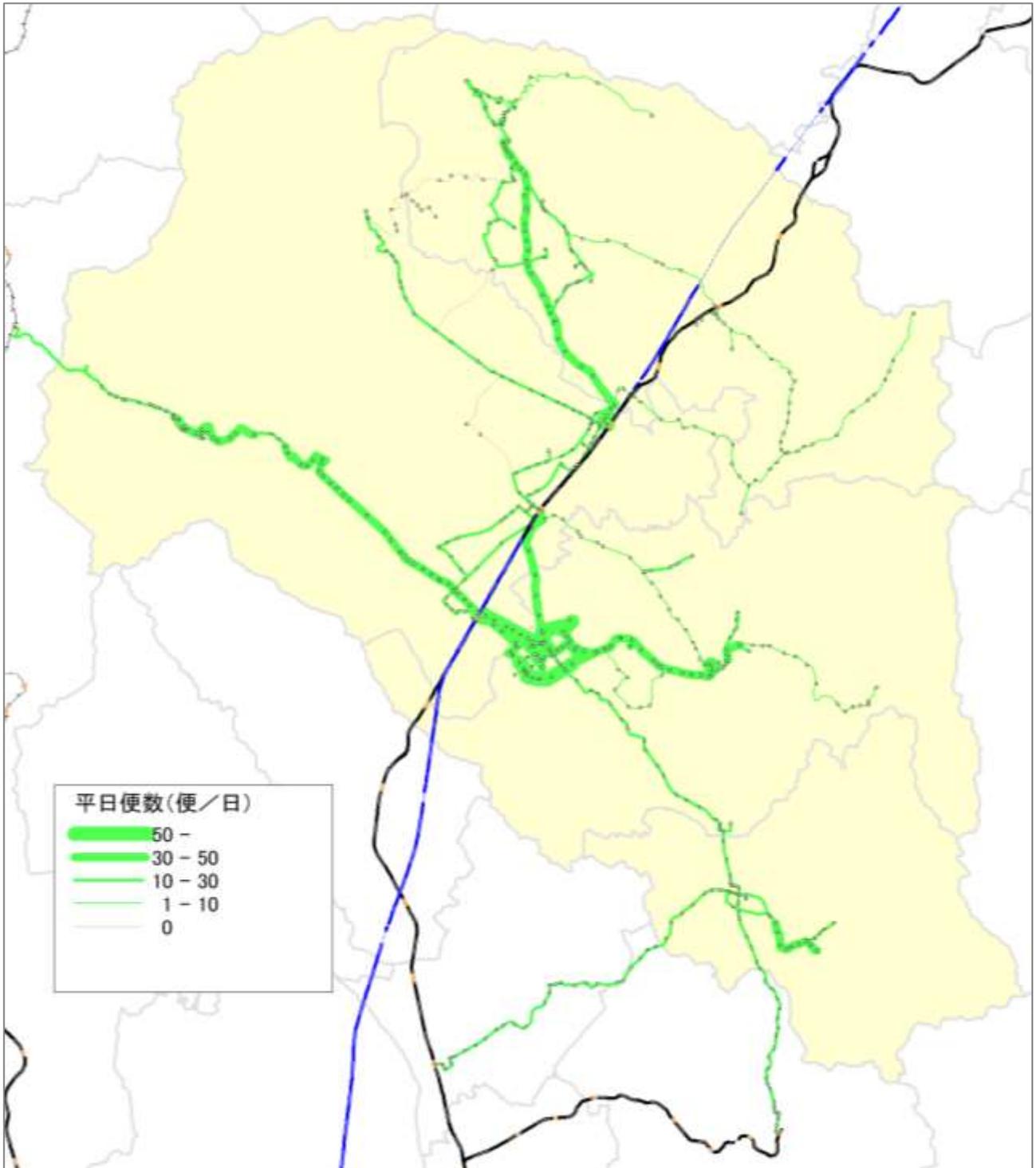
調査方法	調査員による目視及び聞き取り調査
調査期間	平成27年度大田原市調査 平成27年12月4日(金) 平成28年度那須塩原市調査 平成28年10月10日(月・祝日) 及び18日(火)
調査内容	○バス利用状況(バス停乗降人数、区間利用者数) ○回答者属性(性別、年代、運賃支払方法、利用目的、利用頻度、乗り換え有無)



(2) 運行便数

- 民間事業者が運行している「那須線」「塩原本線」「黒羽線」、大田原市営バスの「那須塩原駅線」「大田原市内循環線」は運行便数が多く、日中でもおよそ1時間に1本の間隔で運行されています。その他の路線では運行便数が少なく、1日3~4往復の路線も存在しています。

■ 区間別運行便数 (平日)

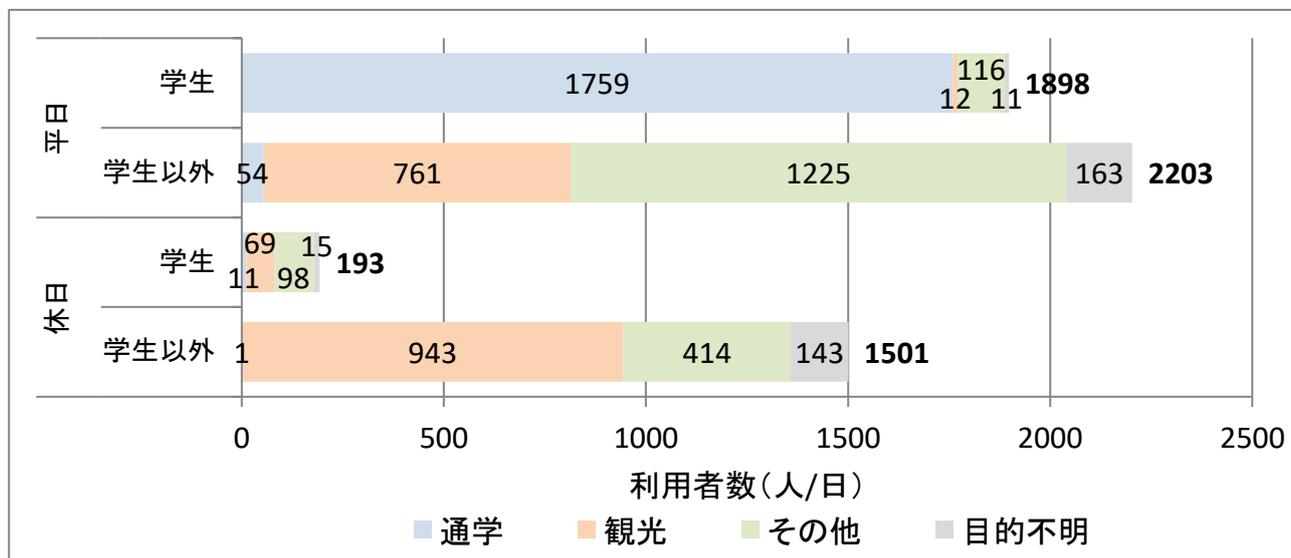


出典：バス事業者、各市町

(3) 利用者の属性と利用目的

- 平日は「学生の通学利用」が多く、平日全体の43% (=1,759人÷4,101人) を占めています。
- 休日は「学生の利用」が少なく、「観光目的の利用」が多くなっています。

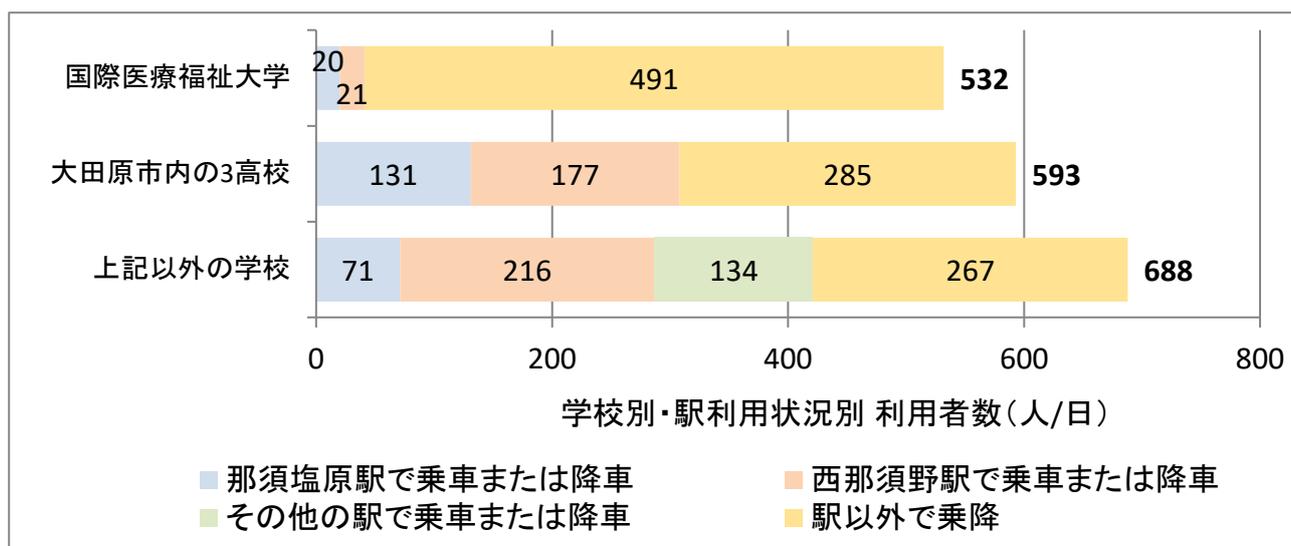
■曜日別・目的別利用者数



(4) 通学目的での利用状況

- 国際医療福祉大学への通学者が多く、全体の29%を占めています。国際医療福祉大学の学生は「駅以外で乗降」が92%を占めています。
- 大田原市内の3高校では「駅以外で乗降」が48%と約半数、上記以外の学校では「駅以外で乗降」が39%となっています。

■学校別・駅利用状況別利用者数

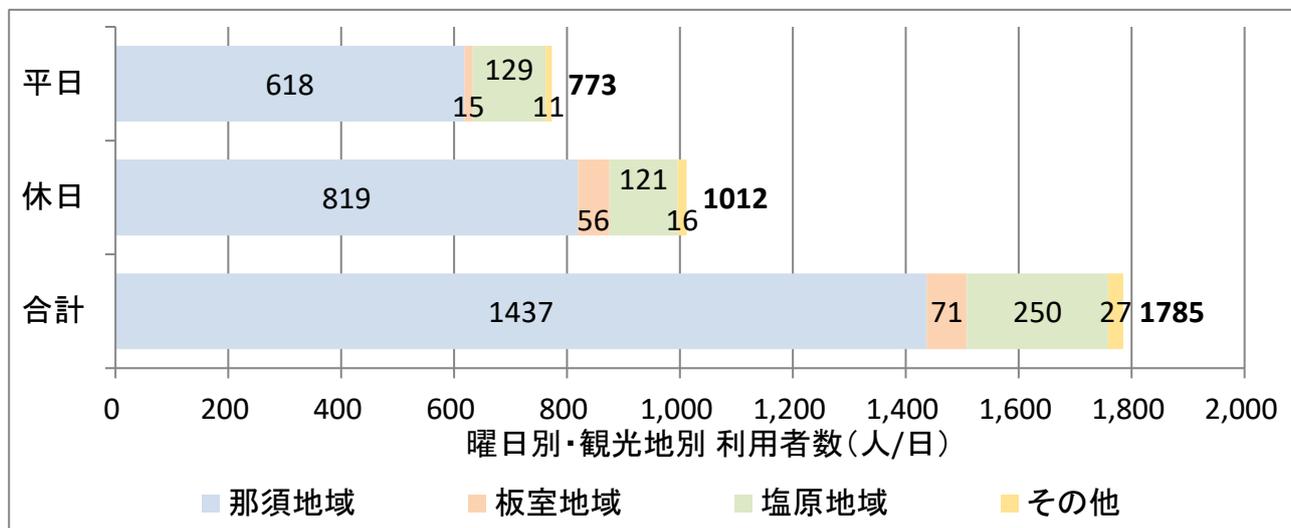


※大田原市内の3高校：大田原高校、大田原女子高校、黒羽高校
 ※那須地域バス OD 調査結果より算出

(5) 観光目的での利用状況

- 平日休日ともに「那須地域」への移動手段としてバスを利用している人が多くなっています。

■曜日別・観光地別利用者数

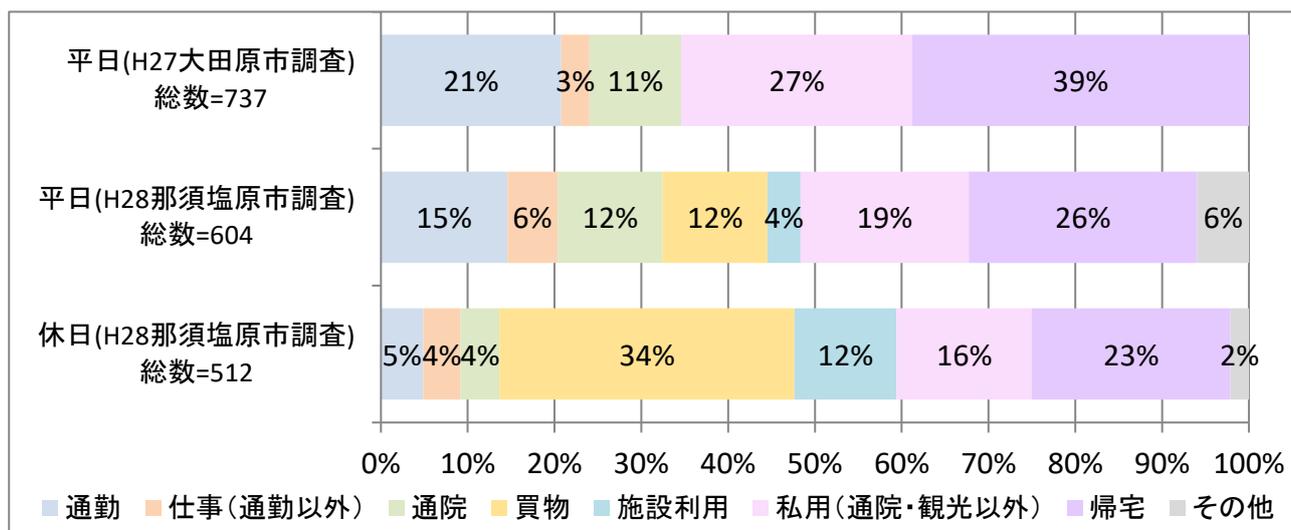


※那須地域バス OD 調査結果より算出

(6) その他の目的での利用状況

- 平日は主に「通勤や通院目的」でバスを利用し、休日は「買物や施設利用目的」でバスを利用する人が多くなっています。

■曜日別・主な利用目的



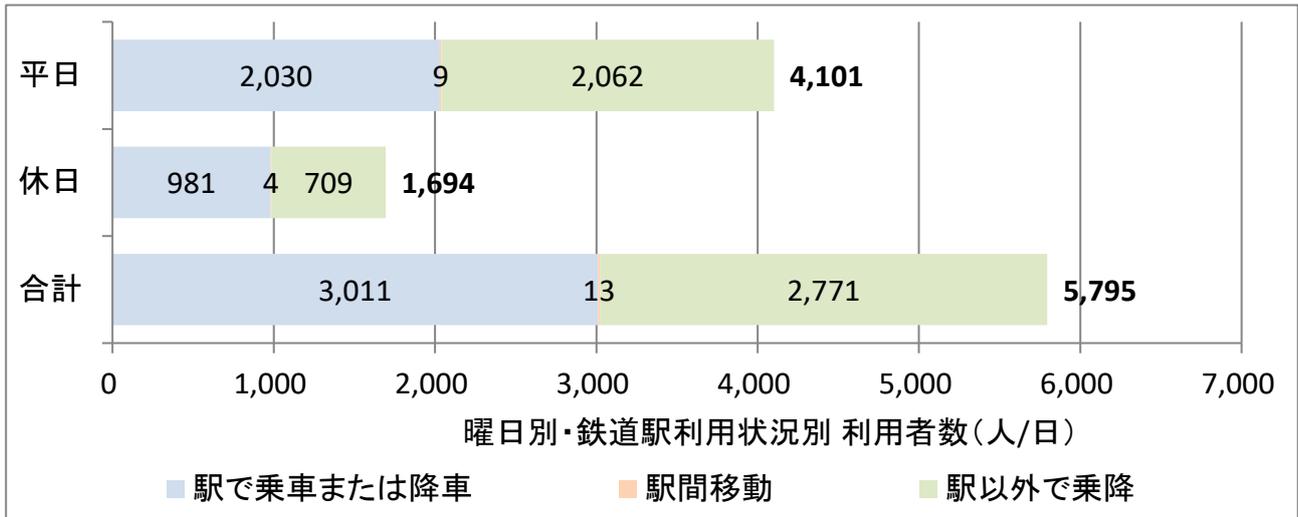
※平日（H27 大田原市調査）では「買物」「施設利用」の区分は行っておらず、「買物」「施設利用」は「私用（通院・観光以外）」に含まれています。

※那須地域バス OD 調査結果より算出

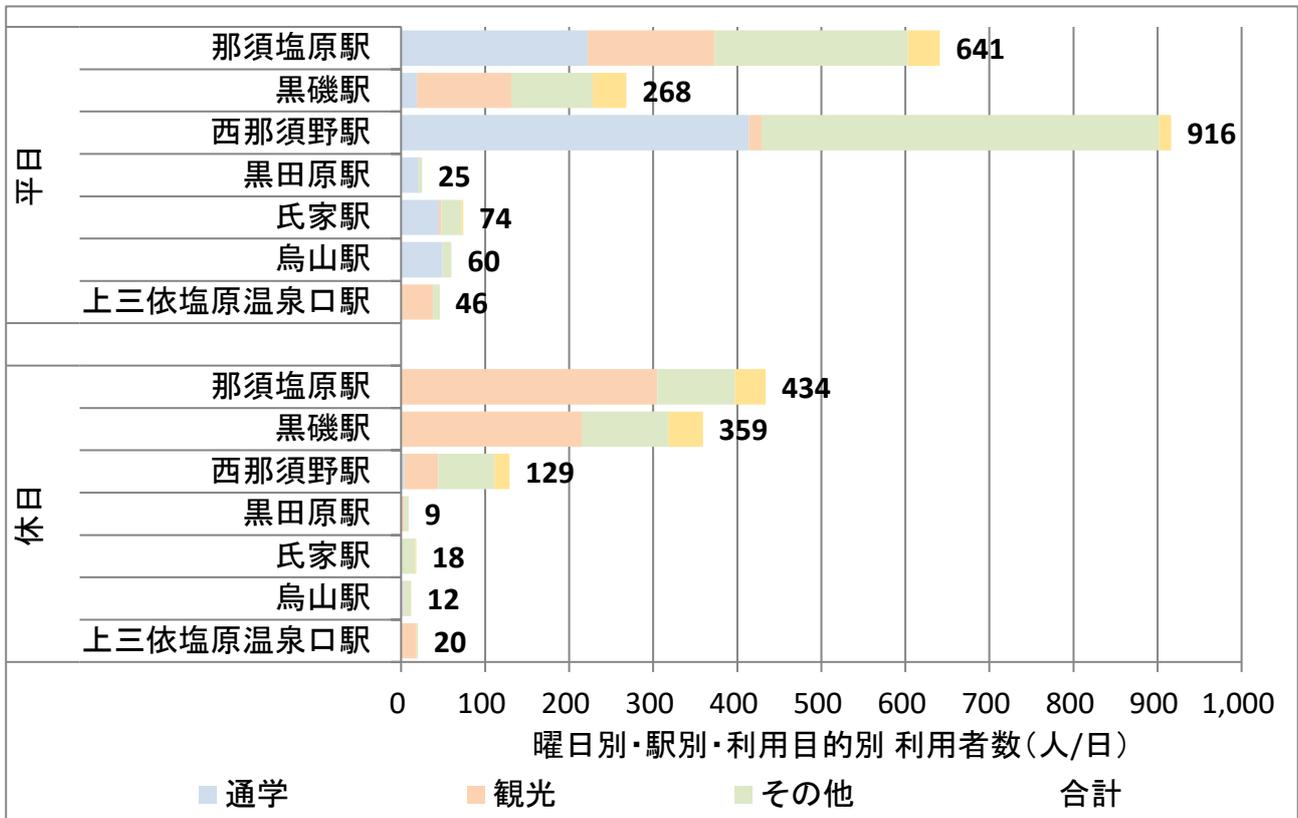
(7) 鉄道駅の利用状況

- 平日利用者の50%が駅で乗車または降車し、休日利用者の58%が駅で乗車または降車しています。
- 平日は西那須野駅の利用者が多く、「通学」及び「その他（通勤等）」の目的で利用されています。
- 那須塩原駅や黒磯駅、上三依塩原温泉口駅では平日休日ともに「観光目的」の利用者が多くみられます。

■ 駅利用者数



■ 駅利用目的別乗降人数

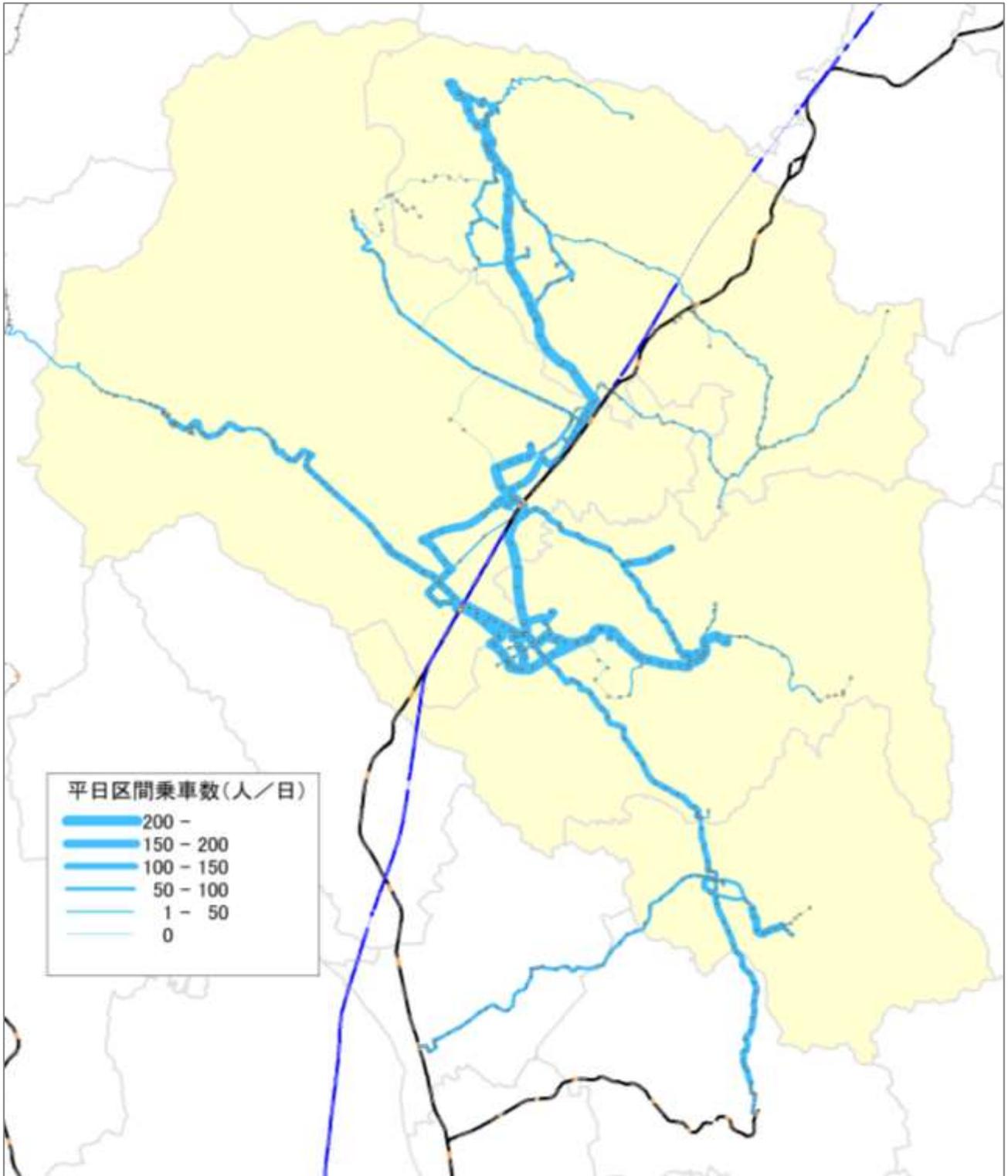


※那須地域バス OD 調査結果より算出

(8) 区間別利用者数

- 運行便数の多い「那須線」「塩原本線」「黒羽線」「那須塩原駅線」「大田原市内循環線」を中心に利用者が多く、「黒磯・西那須野線」「雲巖寺線」「馬頭線」「馬頭烏山線」でも利用者（主に通学利用）が多くみられます。

■区間別利用者数（平日）

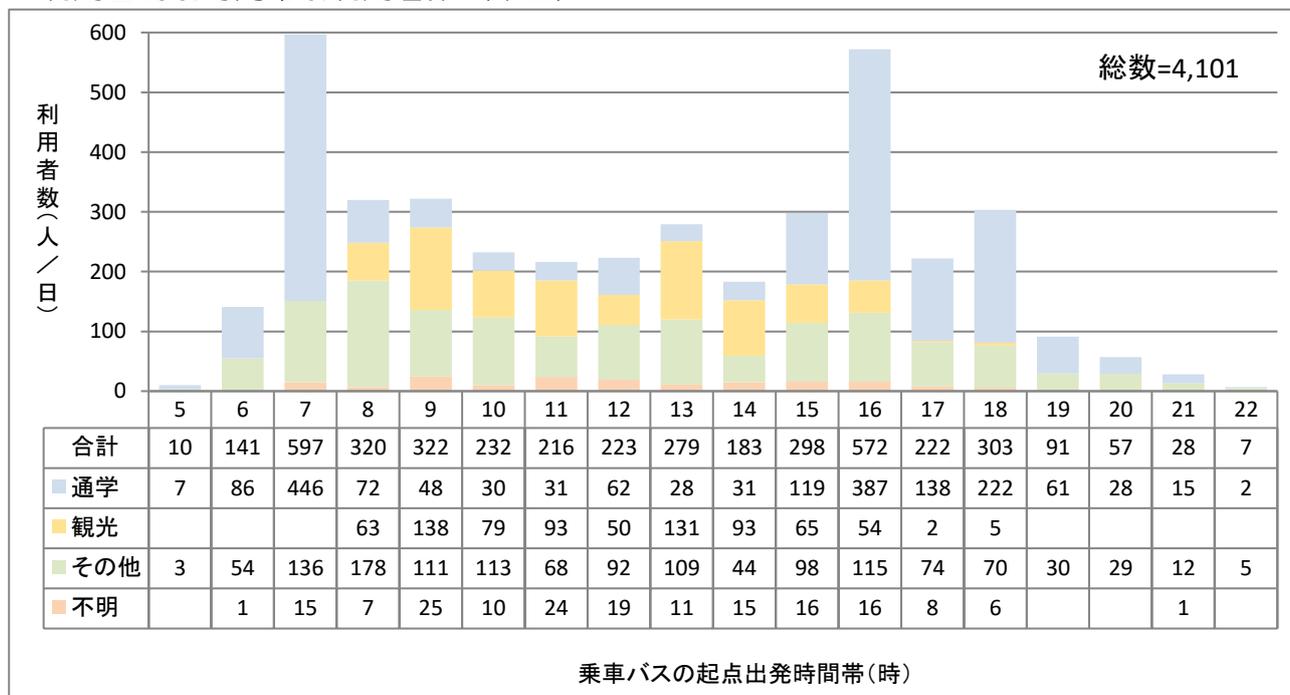


※那須地域バス OD 調査結果より算出

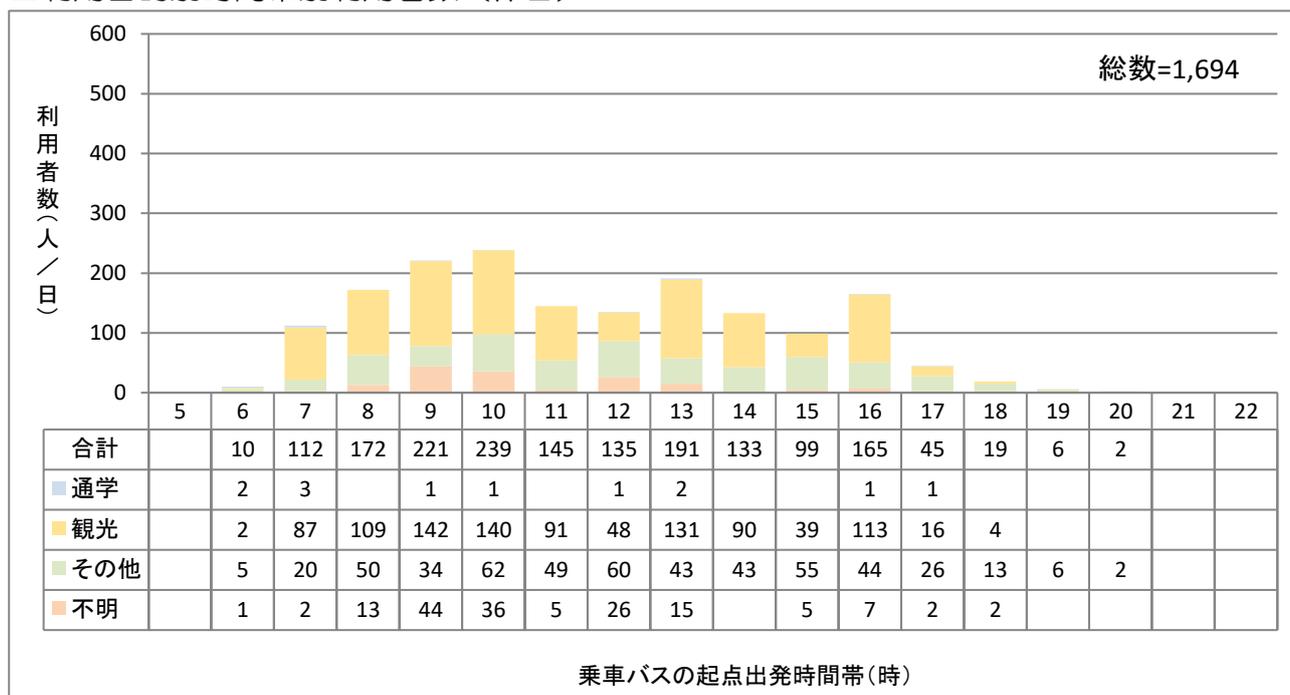
(9) 時間帯別利用者数

- 平日の朝・夕時間帯は「通学目的」の利用が多く、日中時間帯は「観光やその他目的」の利用が中心で朝・夕時間帯の利用者の半数以下となっています。
- 休日は「観光目的」の利用が大半を占めていて、平日に比べると利用者の時間変動が小さくなっています。

■利用目的別時間帯別利用者数（平日）



■利用目的別時間帯別利用者数（休日）



※那須地域バス OD 調査結果より算出

4.2.2 タクシーの状況

(1) 調査概要

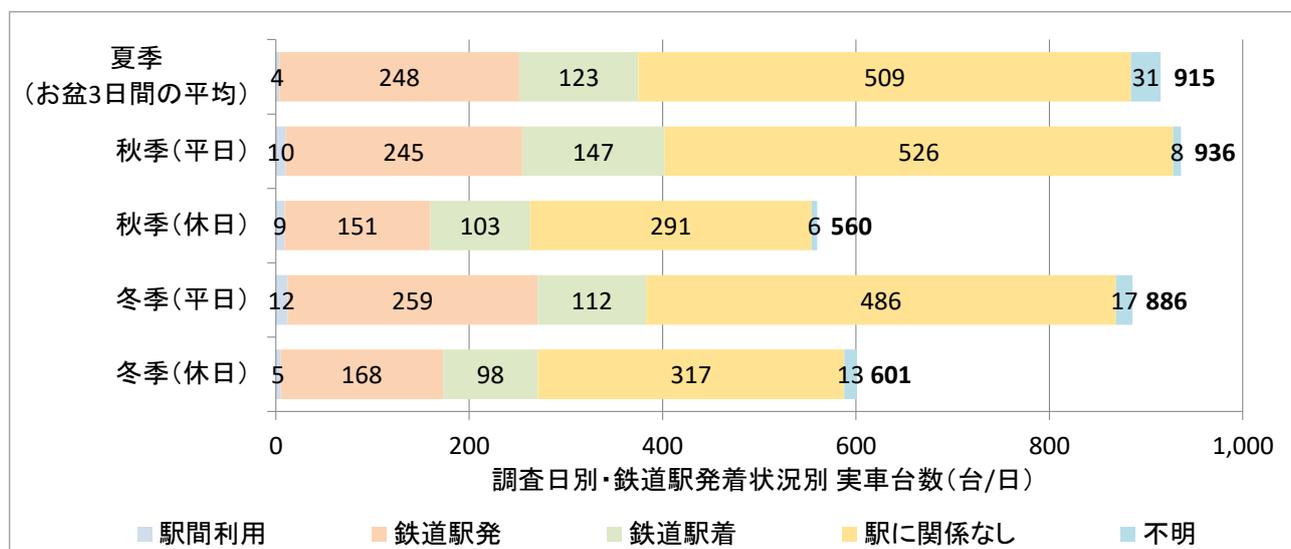
- 平成28年度の夏季（8月）、秋季（10月）、冬季（2月）に那須地域内のタクシー利用者を対象とした利用実態調査を実施し、那須地域全体におけるタクシー利用者の流動を把握しました。

■調査概要

調査対象	那須地域のタクシー事業者9社を対象に、乗務員によるタクシー利用状況調査を実施 調査対象事業者：塩原自動車、那須合同自動車、黒磯観光タクシー、京橋タクシー、藤交通、黒田原タクシー、山和タクシー、馬頭観光タクシー、やみぞタクシー
調査方法	乗務員による記入形式 8月：回収数 2,745 票（3日間の合計） 10月：回収数 1,496 票（2日間の合計） 2月：回収数 1,487 票（2日間の合計） 計 5,728 票
調査期間	夏季：平成28年8月11日（木）～8月13日（土） ※8月11日（木）は祝日（山の日） 秋季：平成28年10月10日（月）・10月18日（日） ※10月10日（月）は祝日（体育の日） 冬季：平成29年2月12日（日）・2月15日（水）
調査内容	○利用者属性（性別、年代） ※年代は乗務員の目視による ○利用状況（利用人数、利用区間、乗車・降車場所、利用時間、利用料金、福祉タクシー券利用有無）

(2) 鉄道駅発着の有無

- 総利用者数は休日よりも平日の方が多い傾向にあります。
- 鉄道駅に発着している台数は各調査日とも約4割です。
- 鉄道駅では、発台数（駅待ち）の方が着台数よりも多くなっています。

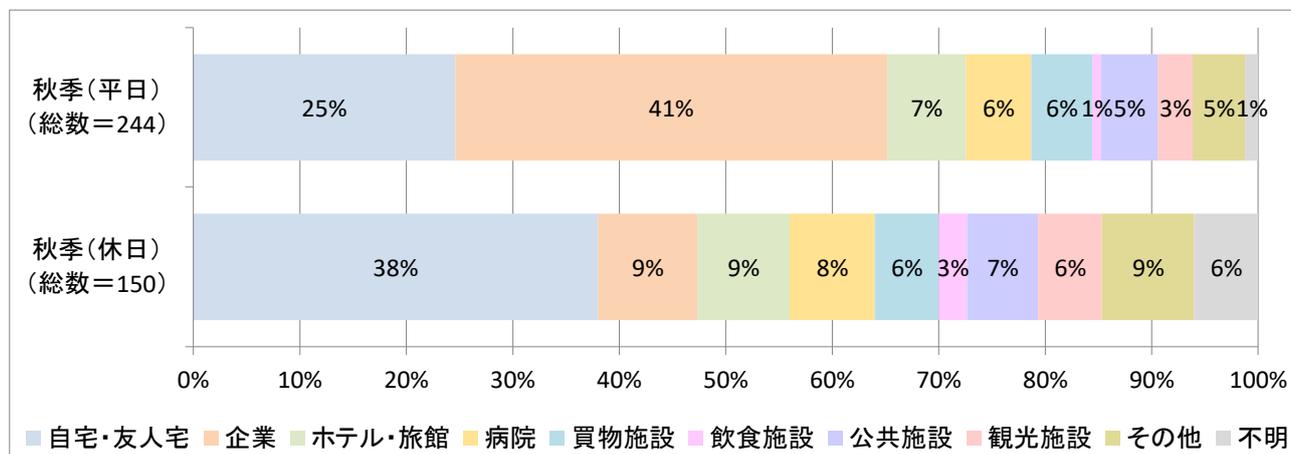


※以降は秋季調査（10月実施）の調査結果を掲載しています。

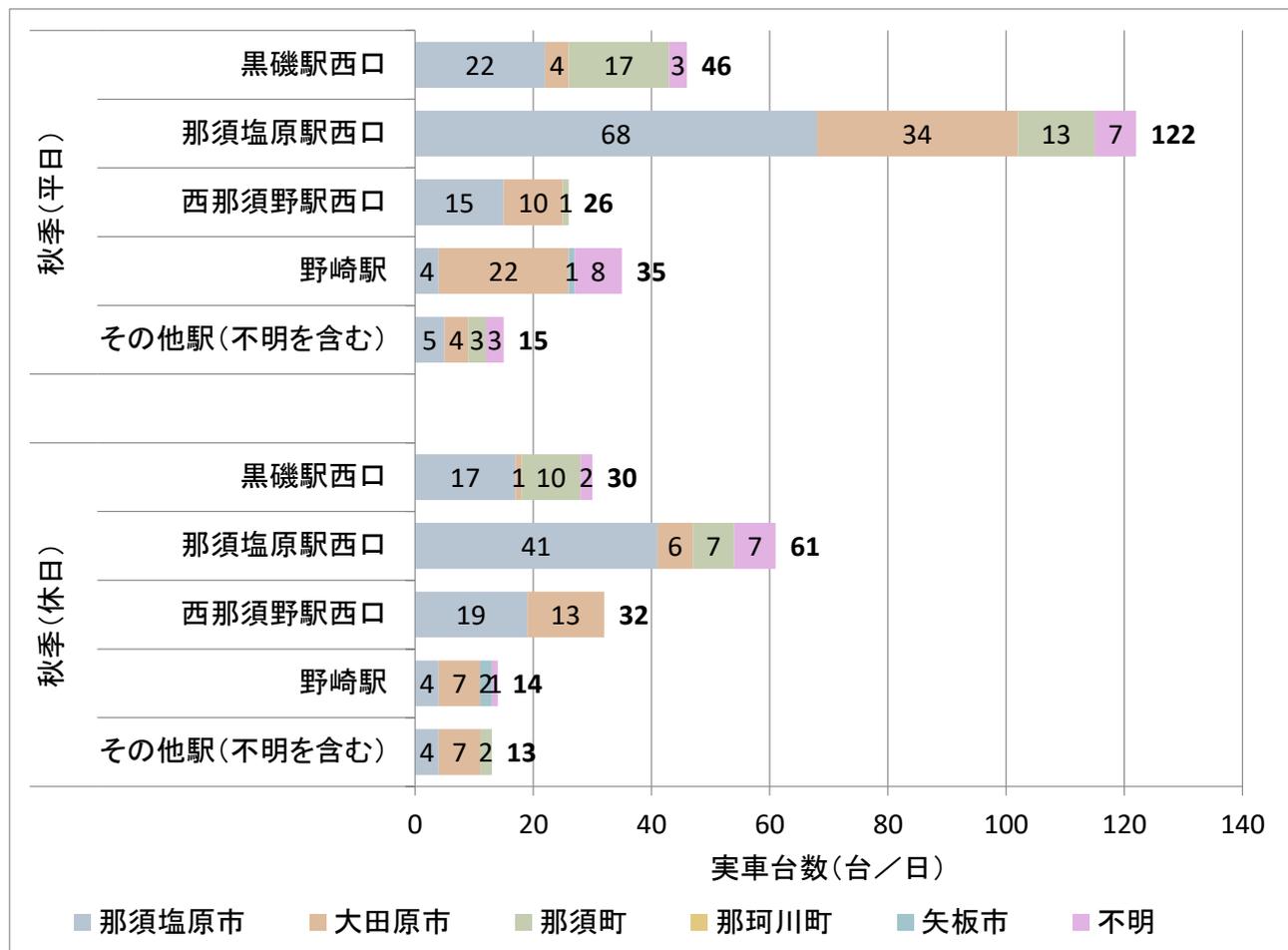
(3) 鉄道駅発の利用状況

- 平日休日ともに鉄道駅から「自宅・友人宅」や「企業」、「ホテル・旅館」へタクシーを利用している人が多くなっています。
- 平日休日ともに那須塩原駅西口の利用が多く、平日は50%、休日は41%を占めています。

■降車場所（施設）別台数 ※秋季のみ掲載



■乗車駅別・降車場所（市町）別台数 ※秋季のみ掲載

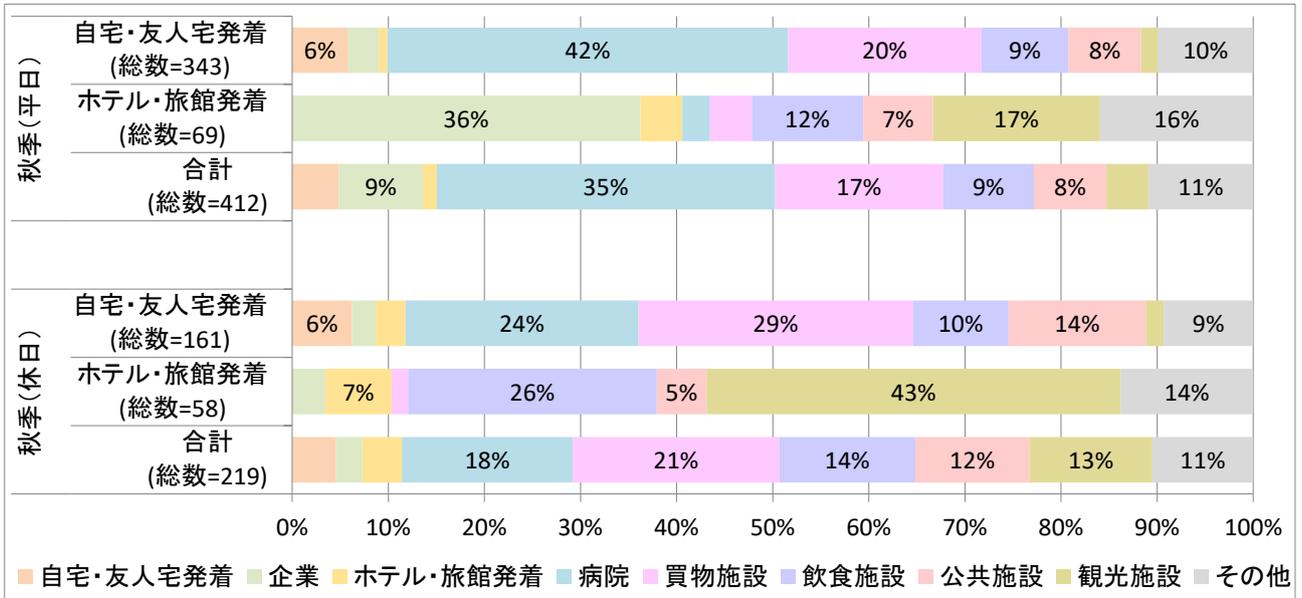


※那須地域タクシー利用者実態調査結果より算出

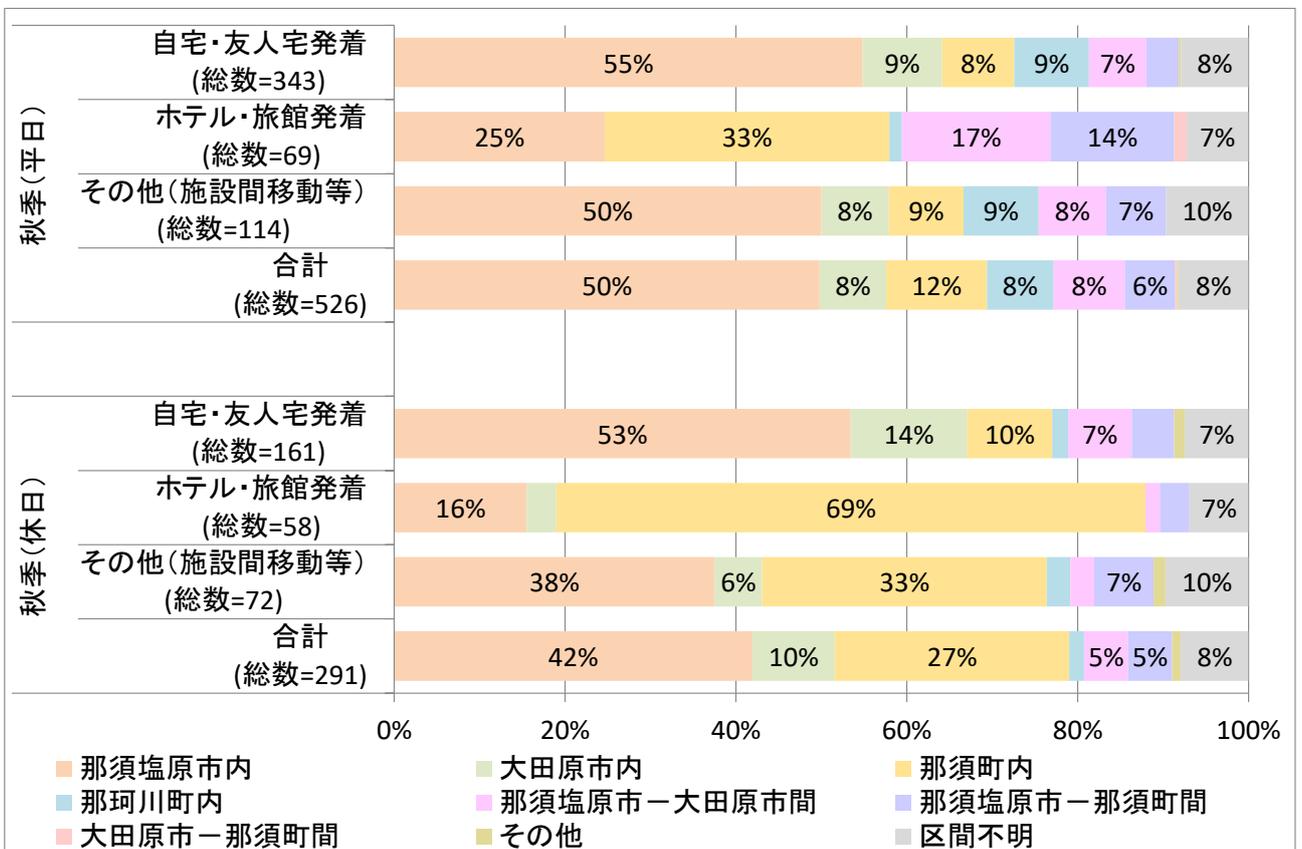
(4) 鉄道駅発着以外の利用状況

- 施設別では「自宅・友人宅発着」は、平日は「病院」、休日は「買物施設」の割合が高く、「ホテル・旅館発着」では、平日は「企業」、休日は「観光施設」の割合が高くなっています。
- 市町別では全体として那須塩原市内での乗降が多く、市町をまたぐ利用は全体の2割程度となっています。

■乗降場所（自宅等・ホテル）別・降車場所（施設）別台数 ※秋季のみ掲載



■乗降場所（自宅等・ホテル）別・降車場所（市町）別台数 ※秋季のみ掲載

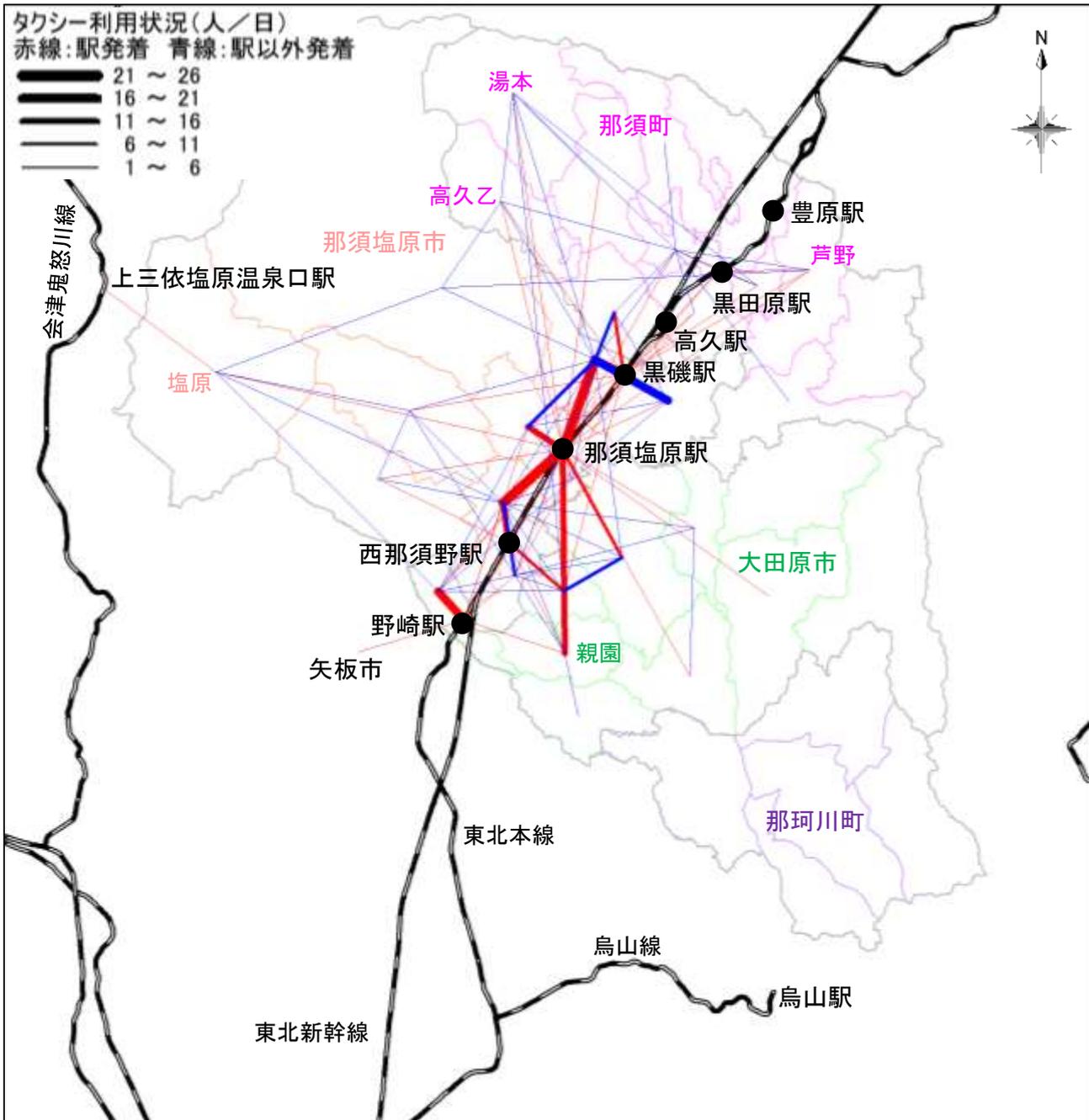


※那須地域タクシー利用者実態調査結果より算出

(5) 主な利用区間

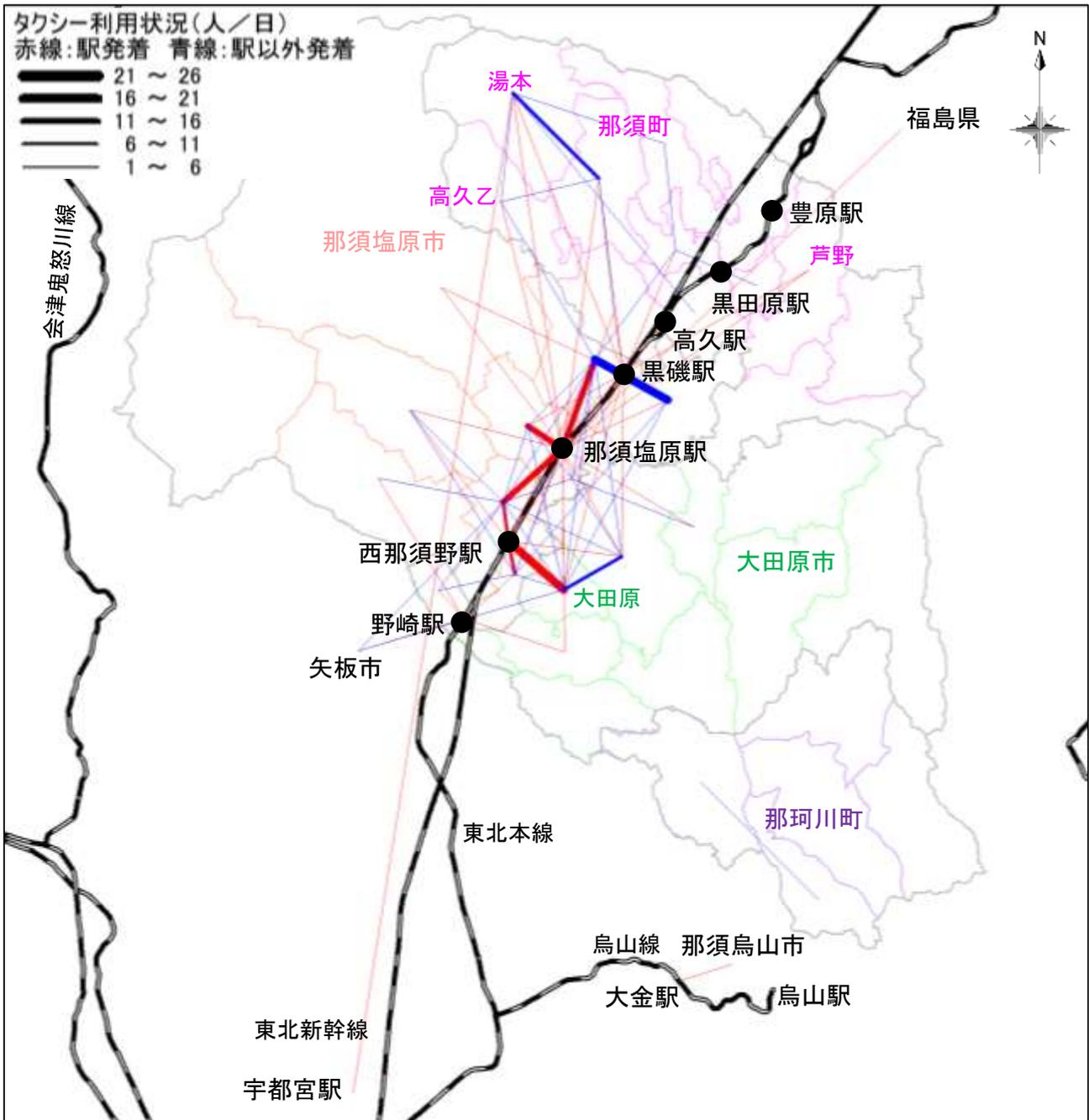
- 平日休日ともに「那須塩原市」と「大田原市」、「那須塩原市」と「那須町」の間でタクシー利用が多くみられます。
- 平日休日ともに駅発着では「那須塩原駅」との利用が多く、駅以外の発着では「那須塩原駅周辺」や「黒磯駅周辺」、「西那須野駅周辺」との利用が多くみられます。

■秋季平日タクシー利用状況



※那須地域タクシー利用者実態調査結果より算出（乗降場所が特定できたものを図化）

■秋季休日タクシー利用状況

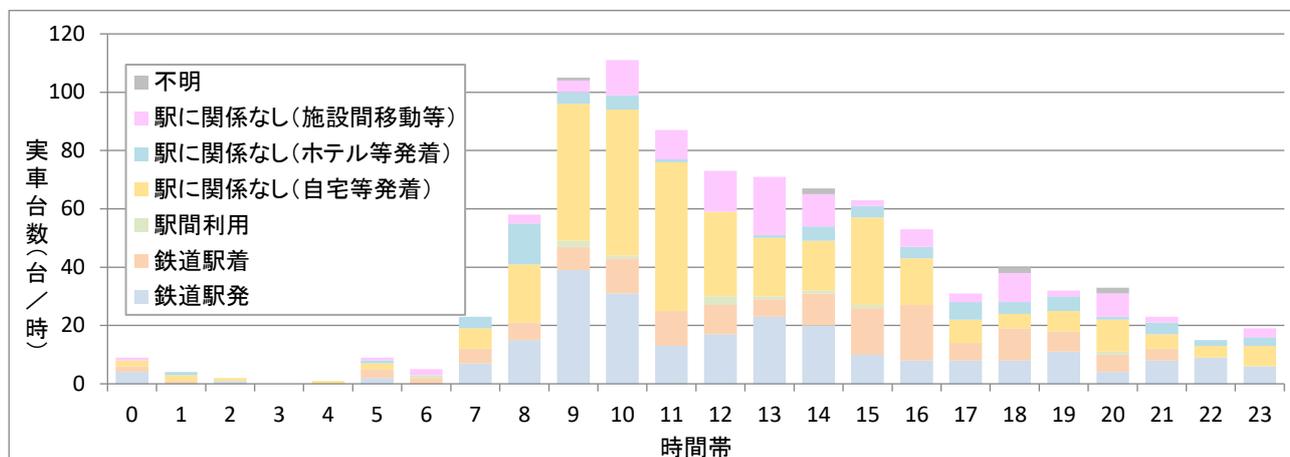


※那須地域タクシー利用者実態調査結果より算出 (乗降場所が特定できたものを図化)

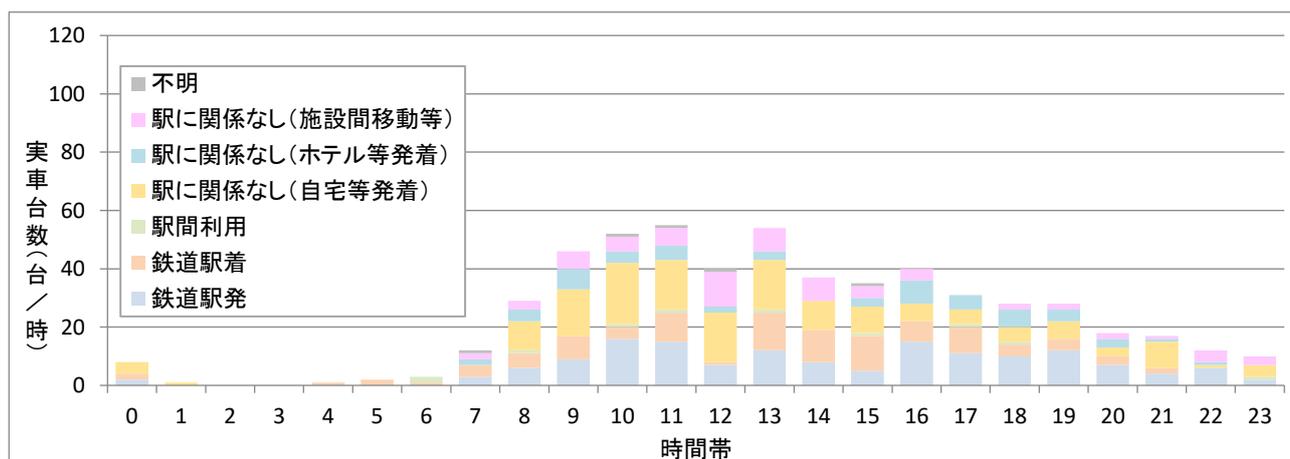
(6) 時間帯別実車台数

- 平日では全体として10時台にピークがあり、9時台及び10時台は100台を超えています。
- 休日では全体として11時台にピークがあり、9時台から16時台にかけて35台～55台で推移しています。

■秋季（平日）



■秋季（休日）



(7) 平均乗車人数・平均支払料金・福祉タクシー券利用者の割合

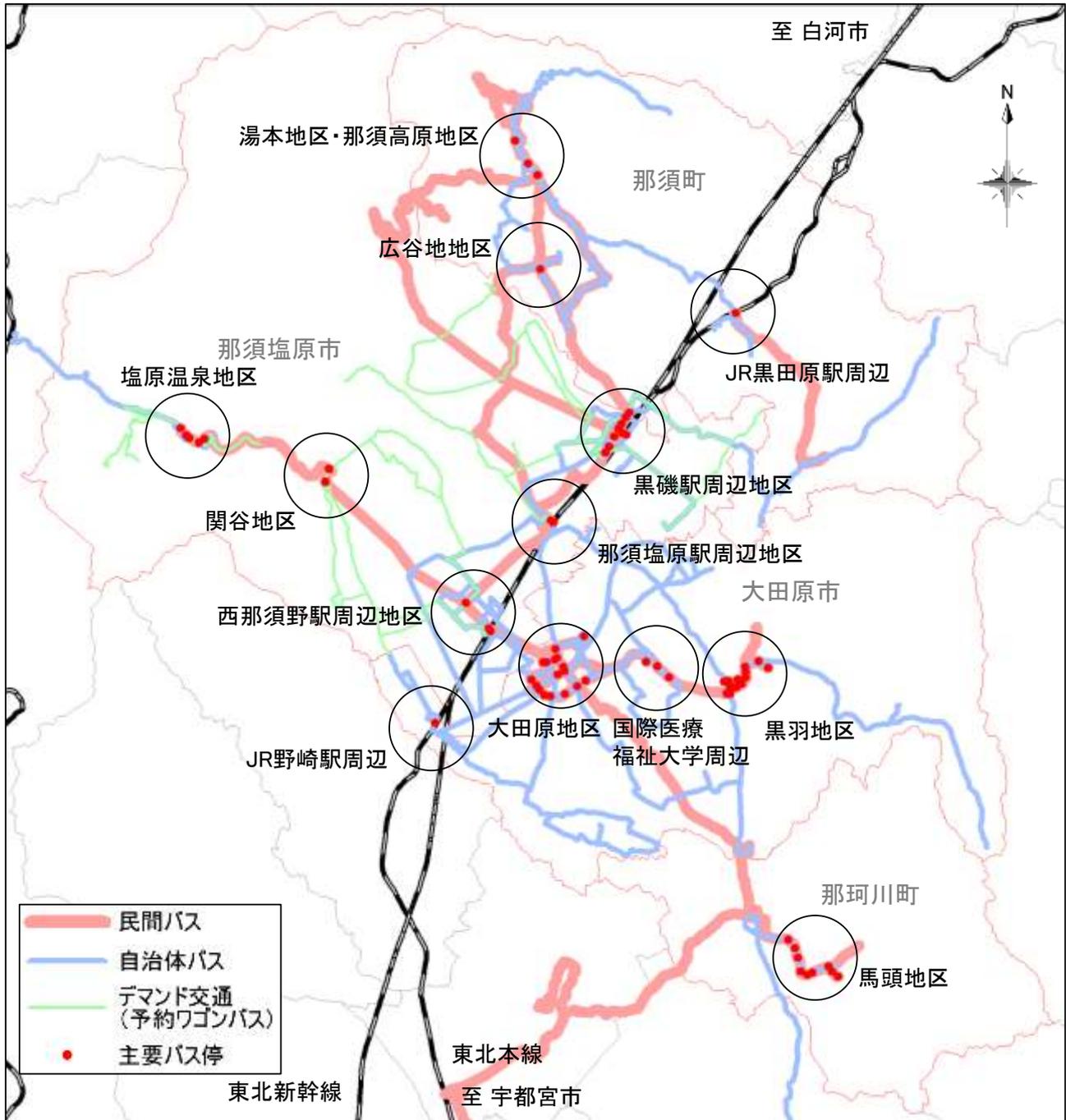
- 平均乗車人数は全体で1.6人です。利用目的別では住民（※出発地または到着地が自宅である利用者）は1.3人で1人での利用が多く、観光利用者（※出発地または到着地が観光施設である利用者）は2.6人で複数人での利用が多くなっています。
- 平均支払料金は全体で2,223円です。観光利用者は2,778円～5,331円で全体平均よりも高く、住民は1,317円～2,477円で全体平均よりも安くなっています。
- 福祉タクシー券利用者の割合は全体で12%です。夏季の調査は那須塩原市が高齢者外出支援タクシー利用券の交付を開始する前に実施されていて、利用者の割合が7.5%と低くなっています。

※那須地域タクシー利用者実態調査結果より算出

4.3 現況交通拠点（交通結節点）

- 現況の地域公共交通網における交通拠点（交通結節点）として、主要鉄道駅（有人駅）及び主要バス停（民間バスと自治体バスが結節し、運行系統が3系統以上のバス停）の位置及び系統数、日運行本数、乗降人数を整理しました。

■現況交通拠点図



出典：各運行情報より作成

(1) 那須塩原市

- 那須塩原市内の現況交通拠点は市内の3つの鉄道駅周辺と関谷地区、塩原温泉地区に分布しており、いずれも上位計画で拠点に設定されています。

■那須塩原市の現況交通拠点一覧

バス停	路線数				日運行便数			日乗車数			日降車数			上位計画との対応 (拠点の位置づけ)	
	民間バス	自治体バス	デマンド交通	計	民間バス	自治体バス	デマンド交通	民間バス	自治体バス	タクシー	民間バス	自治体バス	タクシー		
那須塩原駅(東口)		3		3	0	51		0	135	6	0	229	9	広域拠点 (那須塩原駅周辺地区)	
那須塩原駅(西口)	3	1	1	5	41	19	7	112	30	126	110	33	63		
黒磯駅(東口)		1		1	0	5		0	0	1	0	0	0	地域拠点 (黒磯駅周辺地区)	
黒磯駅(西口)	2	6	3	11	55	34	51	136	14	51	103	23	22		
宮町	1	3		4	36	27		2	3		1	6			
中央町	1	3		4	36	16		1	0		6	3			
晩翠橋	1	1	1	3	36	6	6	2	0		0	0			
市民健康センター	2	4	2	8	31	15	31	1	0		1	0			
住吉町	2	3		5	31	14		0	0		0	0			
共墾社	2	2		4	31	9		0	0		0	0			
西那須野駅(東口)	4	3		7	92	58		207	169	5	198	166	7		地域拠点 (西那須野駅周辺地区)
西那須野駅(西口)	1	3	3	7	30	42	31	49	51	23	50	28	10		
三島	1	1	1	3	10	19	14	0	6		0	6			
アグリパル塩原	1		3	4	30	0	38	8	0		10	0		生活拠点 (関谷地区)	
関谷宿	1		2	3	30	0	24	4	0		3	0			
塩原温泉バスターミナル	1	2	1	4	30	24	12	0	30		0	11		観光拠点 (塩原温泉地区)	
七ツ岩吊橋	1	1	1	3	30	12	12	5	2		8	0			
塩原門前	1	1	1	3	30	12	12	7	0		6	1			
塩原畑下	1	1	1	3	30	12	12	6	0		6	0			
塩原塩釜	1	1	1	3	30	12	12	4	1		4	2			

出典：運行便数：各運行ダイヤ、バス乗降人数：平成27年12月・平成28年10月調査、タクシー乗降人数：平成28年10月調査・平成29年2月調査
 ※バス乗降人数は当該調査対象路線のみの集計

(2) 大田原市

- 大田原市内の現況交通拠点はJR野崎駅周辺と大田原地区、黒羽地区と国際医療福祉大学周辺に分布しており、いずれも上位計画で拠点に設定されています。

■大田原市の現況交通拠点一覧

バス停	路線数				日運行便数			日乗車数			日降車数			上位計画との対応 (拠点の位置づけ)
	民間バス	自治体バス	デマンド交通	計	民間バス	自治体バス	デマンド交通	民間バス	自治体バス	タクシー	民間バス	自治体バス	タクシー	
野崎駅		2		2	0	13		0	0	47	0	0	24	都市核(JR野崎駅周辺)
大田原市役所	1	6		7	13	109		15	29		4	33		都市核 (大田原地区)
那須赤十字病院	2	6	1	9	14	75	3	0	55		1	44		
保健センター前	1	4		5	13	98		18	125		17	88		
富士見1丁目	1	4		5	13	98		7	88		5	122		
東武百貨店前	1	2		3	13	52		4	26		15	39		
トコトコ大田原前	3	4		7	68	31		56	1		38	2		
市体育館前	1	6		7	13	100		4	34		2	42		
王冠ボウル前	1	2		3	13	52		4	19		6	21		
県北健康福祉センター前	3	6		9	68	101		10	6		3	12		
カンセキ前	1	2		3	13	52		2	8		7	8		
あさひ橋	1	2		3	13	80		5	9		3	6		
福祉センター東口	1	2		3	13	52		3	8		1	8		
裁判所前	1	2		3	8	18		0	0		1	0		
大高入口	2	5		7	4	92		0	6		3	2		
ヨークタウン前	2	5		7	4	92		0	8		0	10		
那須庁舎前	1	2		3	8	6		3	0		0	1		
裁判所前	1	2		3	8	18		0	0		1	0		
足銀南出張所	1	2		3	13	52		1	0		4	0		
新富3丁目	1	2		3	8	18		0	0		1	0		
国際医療福祉大学	2	2		4	48	7		35	309		80	181		
金丸入口	2	2		4	35	16		2	0		0	0		都市核 (黒羽地区)
金丸小学校	2	2		4	35	15		1	0		0	0		
黒羽出張所	2	3	1	6	35	23	9	45	0		54	1		
黒羽高校	2	1		3	24	4		137	66		71	38		
黒羽高校入口	2	2		4	24	11		4	0		1	0		
黒羽支所	2	3	1	6	24	23	9	1	0		2	1		
向町	2	3		5	35	23		4	0		7	5		
下町(大田原市)	2	3		5	34	23		1	0		0	0		
大雄寺入口	2	2		4	24	11		2	0		1	0		
下前田	2	2		4	24	11		1	0		0	0		
上前田	2	2		4	24	11		0	0		0	0		
大豆田	2	1		3	35	10		2	0		3	0		
花月前	2	1		3	17	10		1	0		0	0		
田町ロータリー	2	3	1	6	24	23	9	0	3		0	0		
黒羽神社下	2	2		4	24	11		0	0		0	0		

出典：運行便数：各運行ダイヤ、バス乗降人数：平成27年12月・平成28年10月調査、タクシー乗降人数：平成28年10月調査・平成29年2月調査

※バス乗降人数は当該調査対象路線のみの集計

(3) 那須町

- 那須町内の現況交通拠点はJR黒田原駅周辺と広谷地地区、湯本地区・那須高原地区を中心に分布しており、那珂川バス停を除いてはいずれも上位計画で拠点に設定されています。

■那須町の現況交通拠点一覧

バス停	路線数				日運行便数			日乗車数			日降車数			上位計画との対応 (拠点の位置づけ)
	民間バス	自治体バス	デマンド交通	計	民間バス	自治体バス	デマンド交通	民間バス	自治体バス	タクシー	民間バス	自治体バス	タクシー	
黒田原駅	1	1	1	3	8	6	4	12	1	5	11	1	25	活力拠点(JR黒田原駅周辺)
道の駅那須高原友愛の森*	1	1	1	3	36	11	4	0	73		0	61		交流拠点(広谷地地区)
那須湯本温泉*	1	3		4	40	23		49	21		48	21		観光拠点 (湯本地区・那須高原地区)
一軒茶屋*	1	2		3	40	17		38	0		21	4		
新那須*	1	2		3	40	17		24	0		31	3		
那珂川	1	2	1	4	36	9	6	2	0		1	0		-

出典：運行便数：各運行ダイヤ、バス乗降人数：平成27年12月・平成28年10月調査、タクシー乗降人数：平成28年10月調査・平成29年2月調査

※バス乗降人数は当該調査対象路線のみの集計

*自治体バスには観光協会による「きゅーびー号」または「那須もみじ号」の便数を含む

(4) 那珂川町

- 那珂川町内の現況交通拠点は馬頭地区に分布しており、上位計画で拠点に設定されています。

■那珂川町の現況交通拠点一覧

バス停	路線数				日運行便数			日乗車数			日降車数			上位計画との対応 (拠点の位置づけ)
	民間バス	自治体バス	デマンド交通	計	民間バス	自治体バス	デマンド交通	民間バス	自治体バス	タクシー	民間バス	自治体バス	タクシー	
室町	2	1	1	4	24	16	6	8	9		13	6		都市拠点エリア (馬頭地区)
馬頭高校前	2	1		3	24	3	6	27	0		22	28		
那珂川町役場	2	1		3	24	16	6	2	15		2	4		
下田町	2	1		3	24	16		2	3		4	3		
北向田	2	1		3	24	16		2	1		5	1		
高田	2	1		3	24	16		4	0		1	1		
都橋	2	1		3	24	16		0	3		0	3		
三枚畑	2	1		3	24	16		0	0		0	0		
川崎口(川崎入口)	2	1		3	24	16		0	0		0	0		

出典：運行便数：各運行ダイヤ、バス乗降人数：平成27年12月・平成28年10月調査、タクシー乗降人数：平成28年10月調査・平成29年2月調査

※バス乗降人数は当該調査対象路線のみの集計

5. 地域公共交通に係る問題・課題と基本方針

5.1 広域地域公共交通の現状・問題点

広域地域公共交通の現状・問題点の整理結果、及び後述する課題との関係は次のとおりです。

■現状・問題点

視点	内容	現状・問題点	課題
地域の概況	・ 那須地域定住自立圏の人口は平成 22 年をピークに減少傾向に転じており、高齢化が進んでいます。	問題点	①
	・ 那須町・那珂川町は町内に総合病院が立地していません。		③
	・ 各市町の上位・関連計画で拠点の位置づけが行われており、市街地拠点を中心に主要施設が立地しています。	現状	①
人の動き	・ 通勤・通学については、「那須塩原市」と「大田原市」、「那須塩原市」と「那須町」でそれぞれ相互に流動が多くみられます。		③
	・ 通学手段では「公共交通（鉄道・バス）」の割合が 41% を占め、「自動車による送迎」が 16% となっています。		①
	・ 買物・通院については、「那須町」から「那須塩原市」への流動が多くみられます。		③
	・ 通院の交通手段は大半が「自分で運転する車」ですが、「ほかの人に車で送ってもらう」の割合も比較的高く、各市町で 12%～21% を占めています。		① ③
・ 圏域内各地の道の駅・宿泊施設利用者は「那須高原方面」と「那須塩原市内」への周遊が多くみられます。	① ③		
地域公共交通の状況	・ 民間事業者が運行する鉄道・バスに加え各市町がコミュニティバス及びデマンド型の乗合交通を運行しています。	現状	④ ⑤
	・ 鉄道駅では新幹線が停車する那須塩原駅が首都圏からの玄関口としての役割を担っています。		②
	・ 東北本線は黒磯駅を境に運行体系が異なり、日中時間帯（平日）は黒磯駅以南が約 40 分間隔、黒磯駅以北が約 1 時間間隔での運行となっています。		②
	・ 那須塩原駅、黒磯駅、西那須野駅ではバリアフリー化が進んでいますが、その他の駅にはエレベーターが設置されていません。	問題点	②

課題

- ① 幹線系統の確保・維持
- ② シームレスな公共交通体系の実現
- ③ 行政界を超えた移動ニーズへの対応
- ④ 持続可能なフィーダー交通への転換とタクシーの確保・維持
- ⑤ バス・タクシーの利便性向上による需要喚起

視点	内容	現状・問題点	課題
地域公共交通の状況	<ul style="list-style-type: none"> 複数事業者のバス路線が運行している区間では、路線によってバス停名称・位置、運賃が異なる箇所が存在しています。 	問題点	⑤
	<ul style="list-style-type: none"> 各市町がデマンド型の乗合交通を運行しており、各市町において幹線のフィーダー交通としての役割を担っています。他市町への乗り入れは行われていません（※那須町では対象者を限定した町外総合病院への乗り入れを実施中）。 	現状	③ ④
	<ul style="list-style-type: none"> 秋季の観光シーズンに実施したバス利用実態調査では、平日は西那須野駅・那須塩原駅を中心とした通学目的での利用が、休日は那須塩原駅を中心とした観光目的での利用が多くみられました。一方で駅以外での乗降が約半数を占め、大田原市街地から国際医療福祉大学への通学利用や那須高原における観光周遊での利用が多くみられました。 		①
	<ul style="list-style-type: none"> 夏季（お盆の時期）・秋季・冬季に実施したタクシー乗務員聞き取り調査では、平日は「駅・ホテルと企業間」「自宅と病院間」の利用が、休日は「駅と自宅間」「ホテルと観光施設間」「自宅と商業施設間」の利用が多くみられました。平日の実車台数のピークは10時台で、多い時は1時間100台以上の運行がみられました。 		④
	<ul style="list-style-type: none"> タクシー乗務員の高齢化が進展しています。 	問題点	④
	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客の交通手段は「施設の送迎バス」が最も多く、次いで、「路線バス」、「タクシー」、「鉄道」などとなっています。 	現状	①
	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客が観光して交通手段関連で不満だった点は「バスの本数が少ない」、「外国語表記が少ない」といった意見が挙がっています。 	問題点	⑤

課題

- ①幹線系統の確保・維持
- ②シームレスな公共交通体系の実現
- ③行政界を超えた移動ニーズへの対応
- ④持続可能なフィーダー交通への転換とタクシーの確保・維持
- ⑤バス・タクシーの利便性向上による需要喚起

5.2 広域地域公共交通の課題

前述の現状・問題点より、那須定住自立圏の広域公共交通の課題について、上位計画や生活実態を踏まえた「定住自立圏としての魅力向上」の視点から課題の整理を行いました。

- 1 幹線系統の確保・維持
- 2 シームレスな公共交通体系の実現
- 3 行政界を超えた移動ニーズへの対応
- 4 持続可能なフィーダー交通への転換とタクシーの確保・維持
- 5 バス・タクシーの利便性向上による需要喚起

1 幹線系統の確保・維持

幹線系統は通勤・通学、観光目的で多くの人に利用されていますが、既に公共による補助を受けて維持している状況です。さらに年少・生産年齢人口の減少や高齢者の運転免許保有率増加等により現状のままではバス利用者が減少し、幹線系統の確保・維持が困難になる可能性があります。

一方で、若い人の定住を促進するためには通学の足は必要不可欠であり、多くの高齢者にとっては通院の足が必要不可欠となっています。また、各市町の上位計画では観光産業による雇用促進や交流促進がうたわれています。

よって、学生や自動車を利用できない方、観光来訪者（訪日外国人を含む）の移動手段確保に向け、幹線系統の需要を増加し収支改善を図る必要があります。

2 シームレスな公共交通体系の実現

1次交通である鉄道（在来線）は、通勤・通学時間帯を除くと運行本数が少ないために（宇都宮線が黒磯までのため黒磯での鉄道乗り換えが生じる）、バスとの乗り換えの待ち時間が長くなり、乗り換えによる移動のサービスレベルが低い状況にあります。

また、那須塩原駅及び西那須野駅では、バスの乗り場は東西の駅前広場に分かれており、バス路線は駅を中心とし東西にまたぐ運行はほとんど行われていません。バスとバスの乗り換えには橋上駅舎を越えるという物理的な問題があり、乗り換えが困難な状況にあります。

一方で、新幹線駅である那須塩原駅は広域拠点としての役割を、西那須野駅及び黒磯駅は地域拠点（日常生活の中心拠点）としての役割をそれぞれ担っておりますが、幹線的バス路線（東野交通、ジェイアールバス関東）は、西那須野、那須塩原、黒磯の3拠点とその周辺主要施設（菅間記念病院、国際医療福祉大学病院等）を乗り換え

なしでは連絡していません。

こうしたことから、公共交通での移動では乗換回数が多くなり、かつ乗り換え待ち時間が長いことが利用の障壁となっています。そのため、乗り換えを少なくしかつスムーズにする、シームレスな公共交通体系の構築が必要です。

3 行政界を超えた移動ニーズへの対応

通勤、通学、通院、買物の日常移動については、行政界を越える移動も多くみられます。那須地域への定住促進に向けては、学生や自動車を運転できない高齢者等が公共交通を利用して通勤、通学、通院、買物できる環境の整備が必要ですが、これらの移動に鉄道を介すと乗り換え回数が多くなり、かつ日中は鉄道運行本数が少ないため、公共交通での移動サービスが低くなっています。

また、各市町が運行するコミュニティ交通も行政界で分断されており、接続が図られていません。公共交通による移動ニーズへの対応に向け、行政界の障壁を解消することが必要です。

4 持続可能なフィーダー交通への転換とタクシーの確保・維持

フィーダー交通（支線バス、コミュニティバス、乗合タクシーなど）は、収支が著しく低い路線が多くなっています。そのため、前項の幹線系統の改善を前提に、地域地区にふさわしい運行形態（バス、乗合タクシー、タクシー、自家用有償運送、ボランティア輸送等）への見直しが必要です。

公共交通のひとつであるタクシーは個別ニーズに対応し終日サービスする重要な交通機関ですが、利用者の減少、乗務員の高齢化・不足により、経営環境が厳しくなっており、このままでは事業の撤退や縮小の可能性ががあります。

現在タクシーはビジネス利用、通院・買物、観光に幅広く利用されていますが、利用は特定の時間帯（平日の午前中）に集中しており、他の時間帯における有効活用（移動ニーズへの対応）が可能です。そこで、タクシーの新たなサービス（定額制、時間帯割引等）を促し、フィーダー交通として活用することで、その確保・維持を図ることが望まれます。

5 バス・タクシーの利便性向上による需要喚起

複数事業者のバス路線が運行している区間の中には、路線によってバス停名称・位置、運賃体系が異なる箇所が存在しています（馬頭市街地等）。

また、各市町では、路線バスやコミュニティバスの運賃体系が異なっており、そのため運賃の支払い方法や乗り方が異なっています。タクシーは事前に運賃がわからないことや運賃が定額でないことにより利用しづらい面があります。

加えて各市町では外国人個人旅行者の利用促進が課題となっておりますが、外国語による交通情報の提供も不足しています。

今後、利用促進に向け、わかりやすい乗り方・運賃体系への改善が必要となります。

5.3 基本理念

那須地域定住自立圏では定住・交流の促進に向け、住民にとって住みやすいだけでなく、首都圏から近く豊富な観光資源に恵まれた那須地域の特性を活かし、観光客にとっても魅力があり、また温泉等へ住民も気軽にアクセスできる地域の実現を目指します。そのために、那須地域定住自立圏を構成する2市2町の連携により、行政界に捉われず、住民と観光等での来訪者がともに利用できる「住み続けたい」「おでかけしたい」公共交通網を形成します。

那須地域定住自立圏4市町の連携による
住民と観光等での来訪者がともに利用できる
「住み続けたい」「おでかけしたい」
定住と交流に資する公共交通ネットワークの構築

5.4 基本方針

地域公共交通網の課題解決に向け、以下を本計画の基本方針（＝地域公共交通のあるべき姿）とします。

- 1 2市2町の行政界を超えた「通勤」「通学」「通院」「買物」に利用できる公共交通網の形成
- 2 来訪者の「観光」「ビジネス」はもちろん、温泉等への住民の気軽なおでかけにも利用できる公共交通網の形成
- 3 いつまでも安心して「定住」できる環境を支える持続可能な公共交通網の形成

1 2市2町の行政界を超えた「通勤」「通学」「通院」「買物」に利用できる公共交通網の形成

「自分で自動車を運転できなければ生活できない」地域では、子供の中には高校進学と同時に、高齢者の中には自動車を運転できなくなると同時に地域を離れざるを得ない人が生じてしまいます。那須地域定住自立圏内には多数の高校、総合病院、商業施設が立地しておりますが、公共交通でアクセスする場合には鉄道とバスを何回も乗り換えなければならないケースもあり、こうした状況が「地域から離れざるを得ない人」を生む可能性があります。自動車を運転できない子供や高齢者でも、「通勤」「通学」「通院」「買物」といった日常生活における最低限の移動が可能となるよう、2市2町の行政界を超えた移動ニーズに対応できる地域公共交通網の形成を目指します。

2 来訪者の「観光」「ビジネス」はもちろん、温泉等への住民の気軽なおでかけにも利用できる公共交通網の形成

豊かな自然を求め、那須地域には毎年多くの観光客が訪れます。また企業の工場も多く、ビジネスでの来訪者も多くなっています。これらの来訪者を維持し地域産業の活力を保つためには、来訪者移動手段の継続的な確保が必要となります。また、市街地部に居住する住民にとっても温泉等の観光資源は魅力が高く、地域内への気軽なおでかけに利用できる移動手段の確保は、居住地域の魅力向上、住民の定住維持に有効だと考えられます。以上のことから、来訪者の「観光」「ビジネス」はもちろん、温泉等への住民の気軽なおでかけにも利用できる公共交通網の形成を目指します。

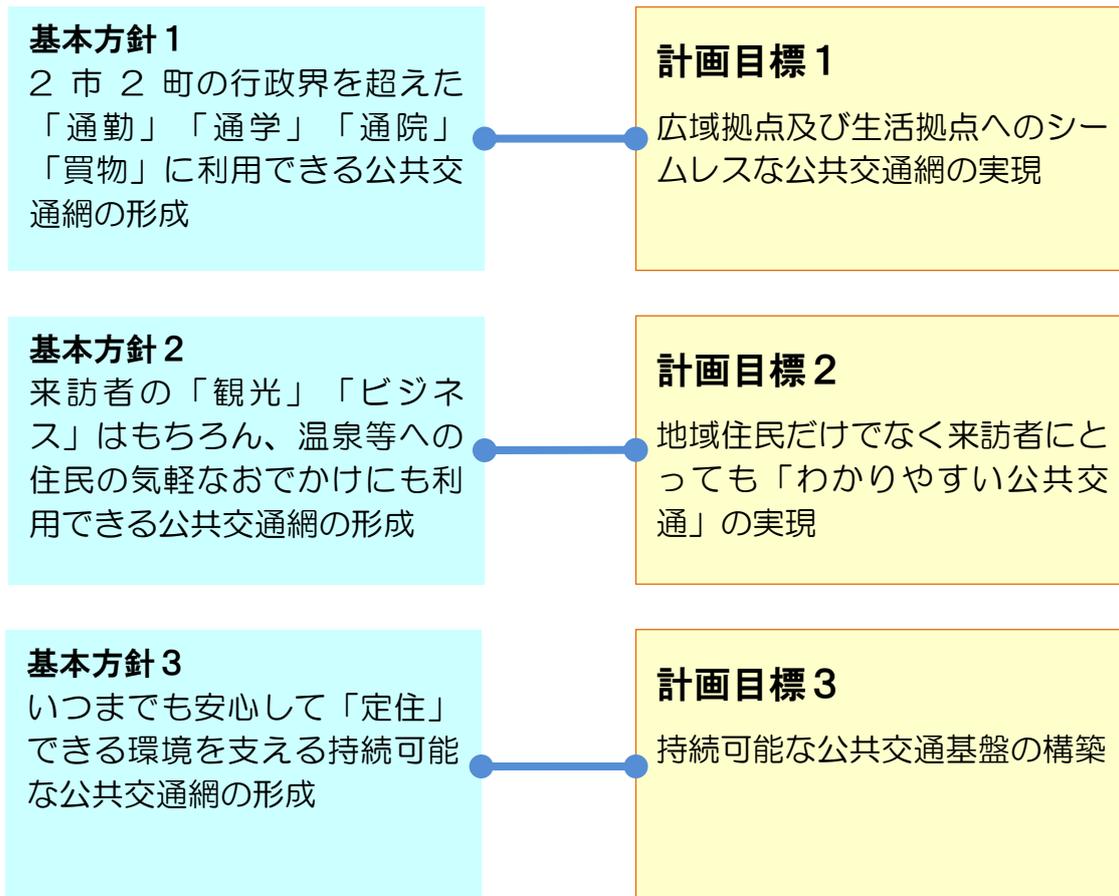
3 いつまでも安心して「定住」できる環境を支える持続可能な公共交通網の形成

現在自動車を利用している人でも、加齢や病気等により自動車の運転ができなくなることがあります。家族等の送迎に頼っていた人が事情により送迎を受けられなくなることなどもあり、こうした時にバス・タクシーといった公共交通が利用できない地域には、住民は安心して暮らし続けることができません。那須地域定住自立圏内の住民が、いつまでも安心して「定住」できる環境を支えるために、持続可能な公共交通網の形成を目指します。

6. 計画目標と計画事業

6.1 施策体系

前章にて定めた基本方針（＝圏域地域公共交通のあるべき姿）に対し、計画目標（＝基本方針を実現するために計画期間中に達成すべき目標）を定めます。那須地域定住自立圏の現状や課題を踏まえ、計画目標は次のとおりとします。



3つの計画目標に対し、それを細分化した計画目標とその達成度を測る指標、さらにそれを実現するための具体的事業を、次のように定めます。

計画目標		数値目標	事業
目標1：広域拠点及び生活拠点へのシームレスな公共交通網の実現			
1-1	幹線区間の利便性向上	幹線区間サービス目標に対する達成度	幹線区間サービス目標の設定と達成に向けた事業展開
1-2	幹線区間における「同一区間の同一運賃」の実現	同一区間で路線により運賃が異なる区間数	対象路線の運賃体系の見直し
			共通乗車券の発行
1-3	行政界におけるコミュニティ交通のシームレス化	路線接続箇所数	行政界におけるコミュニティ交通相互の接続
目標2：地域住民だけでなく来訪者にとっても「わかりやすい公共交通」の実現			
2-1	那須地域公共交通情報のわかりやすさの向上	公共交通情報のわかりやすさの向上に向けた取り組み実施数	那須地域公共交通マップの作成・配布
			バス停名称の統一
			バス路線番号の設定
2-2	広域拠点（那須塩原駅）におけるバス利用案内の充実	バス利用案内の充実に向けた取り組み実施数	バスのりば案内板の設置
目標3：持続可能な公共交通基盤の構築			
3-1	民間バス路線事業の活性化（生産性向上）	圏域内民間バス路線のキロ当たり輸送人員	民間バス路線の利用促進支援
3-2	タクシー事業の活性化（生産性向上）	塩那交通圏のタクシー一日車実車キロ	タクシーの利用促進支援

6.2 計画目標と計画事業

(1) 目標1 広域拠点及び生活拠点へのシームレスな公共交通網の実現

現在の公共交通網では、一部の居住地から広域拠点や生活拠点へのアクセスにおいて、乗換回数が多く、乗り換え待ち時間が長いことが課題となっています。また、市町が運行するコミュニティ交通は行政界で分断されており、移動ニーズへの対応が課題となっています。

広域拠点及び生活拠点へのアクセスにおいては、拠点間を結ぶ区間を幹線区間とし、幹線区間については区間の需要量・利用特性に応じたサービス目標を定め、目標達成に向けた増便や路線の相互乗り入れ等を実施することにより、可能な限りシームレスな公共交通網の実現を目指します。また、コミュニティ交通の行政界を超えた延伸等を行い、シームレス化の実現を目指します。

目標1-1 幹線区間の利便性向上					
評価指標	幹線区間サービス目標に対する達成度				
現況値	幹線区間の運行間隔（平日）				
	種別	区間	運行間隔（分）		
			平均	最小	最大
	主要幹線区間	那須塩原駅～黒磯駅	29	0	60
		那須塩原駅～西那須野駅	47	0	105
		那須塩原駅～大田原市役所	51	18	90
		西那須野駅～大田原市役所	31	5	78
	一般幹線区間	黒磯駅～友愛の森	46	25	80
		西那須野駅～アグリパル塩原	58	35	95
		大田原市役所～田町ロータリー	60	5	160
		大田原市役所～小川仲町	104	40	203
		小川仲町～那珂川町役場	36	1	150
	特定幹線区間	友愛の森～那須湯本温泉（バス停）	30	0	60
		黒磯駅～板室温泉（バス停）	88	55	135
		アグリパル塩原～塩原温泉バスターミナル	58	35	95
那須塩原駅～田町ロータリー		201	144	251	
黒磯駅～伊王野支所		235	173	332	
出典：運行事業者時刻表（平成29年9月時点）					
目標値	対応事業において区間別に検討				

■「拠点」及び「幹線区間」について

広域拠点及び生活拠点へのシームレスな公共交通網の実現に向け、那須地域定住自立圏域内の「拠点」を整理し、拠点間を結ぶ区間のうち、圏域として確保維持に努める区間を「幹線区間」とします。

1) 拠点について

- 上位計画の位置づけ、現況の交通結節状況、施設集積状況から、那須地域定住自立圏における拠点候補地を整理しました。

■那須地域定住自立圏における拠点区分案

市町	上位計画名称	位置づけ	上位計画における拠点地区名	交通拠点	施設集積	定住自立圏における拠点区分案
那須塩原市	那須塩原市立地適正化計画（策定中 ※都市機能誘導区域については平成28年度までに策定済み）	広域拠点	那須塩原駅周辺地区	◎○	○	広域拠点
		地域拠点	黒磯駅周辺地区	●○	○	生活拠点
		地域拠点	西那須野駅周辺地区	●○	○	生活拠点
		生活拠点	関谷地区	○△		地域交通拠点
		観光拠点	塩原温泉地区	○△		観光拠点
		観光拠点	板室温泉地区			観光拠点
大田原市	大田原市総合計画（H29.3策定）	都市核	大田原地区	○	○	生活拠点
		都市核	黒羽地区	○△		観光拠点・地域交通拠点
		都市核	JR野崎駅周辺	●		
		地域核	佐久山地域			
		地域核	佐良土地域			
		地域核	両郷地域			
		地域核	須賀川地域			
那須町	第7次那須町振興計画（H28.3策定）	活力拠点	JR黒田原駅周辺	●△		
		定住拠点	JR高久駅周辺地区			
		定住拠点	新高久地区			
		観光拠点	湯本地区・那須高原地区	○		観光拠点
		観光拠点	芦野地区			
		交流拠点	広谷地地区	○△		地域交通拠点
那珂川町	那珂川町都市計画マスタープラン（H20.3策定）	都市拠点エリア	馬頭地区	○△	○	生活拠点
		都市拠点エリア	小川地区	△		地域交通拠点

※交通拠点の記号：「◎」新幹線駅、「●」有人の鉄道駅、「○」運行系統3系統以上のバス停が存在、「△」各市町のデマンド交通の結節点

※「上位計画における拠点地区名」は当該計画に記載された名称をそのまま記載しています。

位置づけ	内容	上表との関係
広域拠点	広域的な移動が可能な新幹線駅を有し、民間バス路線、コミュニティ交通と結節する拠点。	交通拠点：◎
生活拠点	主要施設（総合病院、高校、商店）が集積し日常生活でアクセスが必要な拠点。	施設集積：○
観光拠点	民間バス路線と観光交通が結節し、観光周遊の拠点機能を有する。	上位計画で観光拠点（※施設数等も勘案）
地域交通拠点	民間バス路線、コミュニティ交通が結節し、ターミナル機能を有する拠点。	交通拠点：●○△

路線区分	内容
民間バス路線	民間事業者が運営主体となり運行している路線（那須線、塩原本線、馬頭線等）
コミュニティ交通	市町が運営主体となり運行している路線（那須塩原市ゆーバス・予約ワゴンバス、大田原市営バス・らくらく与一号、那須町民バス・デマンド型乗合交通、那珂川町コミュニティバス・なかちゃん号）
観光交通	那須観光協会きゅーびー号、タクシー

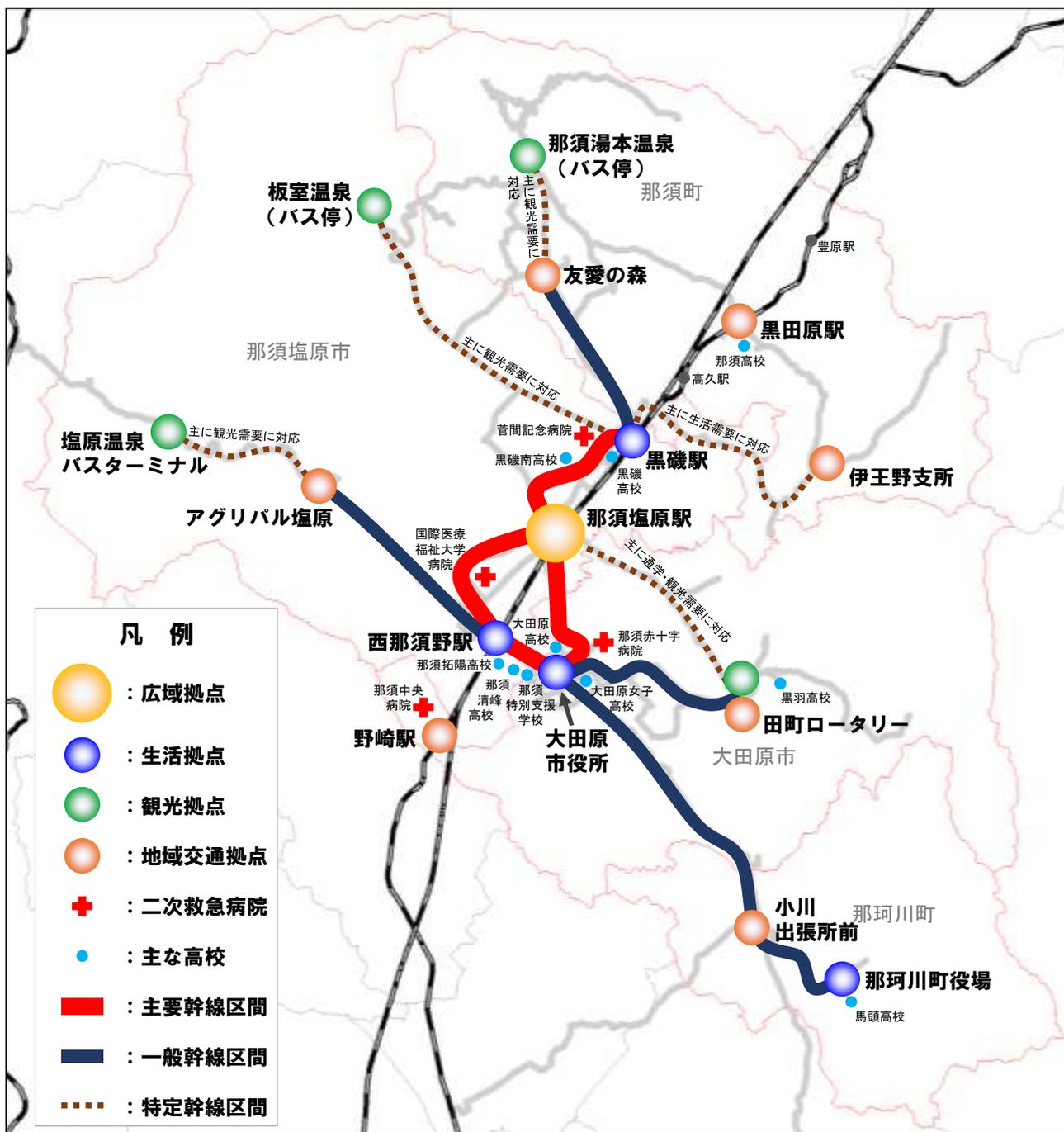
■那須地域定住自立圏拠点案

拠点区分	上位計画における拠点地区名	拠点	特徴
広域拠点	那須塩原駅 周辺地区	那須塩原駅	新幹線駅であり、民間バス路線（那須線、板室線、塩原本線）、コミュニティ交通が結節。また観光地や事業所に向けたタクシー、観光・宿泊施設の送迎バスの発着も多い。
生活拠点	黒磯駅 周辺地区	黒磯駅	周辺に主要施設（総合病院、高校、商店）が集積し、民間バス路線とコミュニティ交通が結節
	西那須野駅 周辺地区	西那須野駅	周辺に主要施設（総合病院、高校、商店）が集積し、民間バス路線とコミュニティ交通が結節
	大田原地区	大田原市役所	周辺に主要施設（総合病院、高校、商店）が集積し、民間バス路線とコミュニティ交通が結節
	馬頭地区	那珂川町役場	周辺に主要施設（総合病院、高校、商店）が集積し、民間バス路線とコミュニティ交通が結節
観光拠点	塩原温泉地区	塩原温泉 バスターミナル	塩原本線と那須塩原市ゆーバス、那須塩原市予約ワゴンバスが結節
	板室温泉地区	板室温泉（バス停）	板室温泉の観光拠点
	湯本地区・ 那須高原地区	那須湯本温泉 （バス停）	那須線と那須観光協会きゅーびー号が結節。観光シーズンには観光定期バス（「那須つつじ号」「那須もみじ号」等）も結節
	黒羽地区	田町ロータリー	黒羽線と大田原市営バス、大田原市らくらく与一号が結節
地域 交通拠点	関谷地区	アグリパル塩原	塩原本線と那須塩原市ゆーバス、那須塩原市予約ワゴンバスが結節
	黒羽地区	田町ロータリー	黒羽線と大田原市営バス、大田原市らくらく与一号が結節
	JR 野崎駅周辺	野崎駅	大田原市営バスが結節
	JR 黒田原駅周辺	黒田原駅	伊王野線と那須町民バス、那須町デマンド型乗合交通が結節
	広谷地地区	友愛の森	那須線と那須町デマンド型乗合交通が結節
	伊王野地区	伊王野支所	伊王野線と那須町民バス、那須町デマンド型乗合交通が結節（※計画中）
	小川地区	小川出張所前	馬頭線と那珂川町なかちゃん号が結節

2) 幹線区間について

- 那須地域定住自立圏における定住促進に向け地域の骨格となり、前述の各拠点間を結ぶ区間のうち、圏域として確保維持に努める区間を「幹線区間」とします。
- 幹線区間は、区間の輸送量と利用特性により「主要幹線区間」「一般幹線区間」「特定幹線区間」の3種類に区分し、各区間に対し運行サービス目標を定めます。

■ 拠点案と幹線区間図



■幹線区間の概要

幹線 区間名	内容	区間	1日当りの現況 輸送量（平日）	現況利用特性 （平日）
主要幹線 区間	<ul style="list-style-type: none"> 輸送量が多く、主要施設（総合病院、高校、商店）が集積する区間。 運行間隔は概ね30分～60分（一定間隔）を目標とする。 	那須塩原駅～黒磯駅	157人 （那須線、板室線、黒磯・西那須野線該当区間の合計値）	観光利用が37% （那須線、板室線、黒磯・西那須野線の平均値）
		那須塩原駅～西那須野駅	123人 （塩原本線、黒磯・西那須野線該当区間の合計値）	通学利用が35% （塩原本線、黒磯・西那須野線の平均値）
		那須塩原駅～大田原市役所	224人	通学利用が72%
		西那須野駅～大田原市役所	425人	通学利用が67% （馬頭線、黒羽線、大田原営業所線の平均値）
一般幹線 区間	<ul style="list-style-type: none"> 輸送量が多く、複数の目的で利用される区間。 運行間隔は概ね60分～90分（一定間隔）を目標とする。 	黒磯駅～友愛の森	373人	観光利用が62% （休日は75%）
		西那須野駅～アグリパル塩原	150人	観光利用が31% （休日は40%）
		大田原市役所～田町ロータリー	311人	通学利用が70%
		大田原市役所～那珂川町役場	136人	通学利用が71%
特定幹線 区間	<ul style="list-style-type: none"> 輸送量が多く、主に特定の目的で利用される区間、または輸送量は少ないが、複数の目的で利用される区間。 生活に必要な幹線として継続的な確保維持を目標とする。 	友愛の森～那須湯本温泉	341人	観光利用が62% （休日は75%）
		黒磯駅～板室温泉	69人 （休日124人）	観光利用が14% （休日は51%）
		アグリパル塩原～塩原温泉バスミル	104人	観光利用が31% （休日は40%）
		黒磯駅～伊王野支所	32人 （那珂川～伊王野支所間は18人）	通学・観光以外が78%
		那須塩原駅～田町ロータリー	139人	通学利用が83%

1日当りの現況輸送量：「区間輸送人キロ÷区間距離」

※区間輸送人キロは区間内の各バス停間における「区間利用者数×バス停間距離」の合計

※調査日：那須塩原駅線、大田原営業所線、馬頭線、黒羽線は平成27年12月、
その他の路線は平成28年10月）

現況利用特性：バスOD調査の路線別利用者数集計結果

※複数路線が運行する区間は該当路線の平均値

※調査日：那須塩原駅線、大田原営業所線、馬頭線、黒羽線は平成27年12月、
その他の路線は平成28年10月）

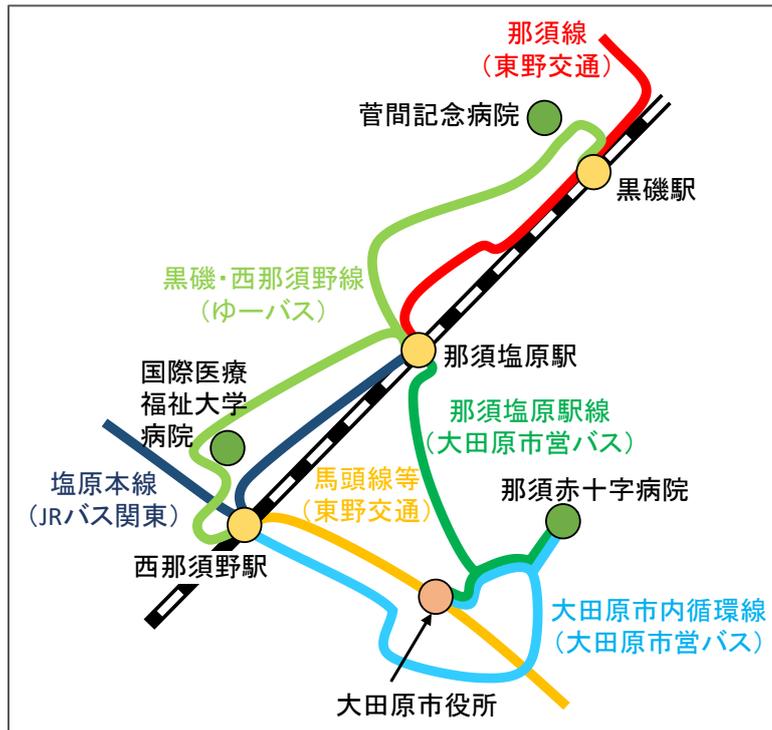
事業1-1 幹線区間サービス目標の設定と達成に向けた事業展開

- 各幹線区間の特性を踏まえ、区間別にサービス目標を設定します。
- 設定されたサービス目標の達成に向け、対象区間を運行する路線の増便を検討し、実施します。
- なお、鉄道駅をまたぐ移動ニーズへの対応が課題となっていることから、鉄道駅を起終点とする路線相互（または一方のみ）の延伸による増便についても検討します。
- 複数の路線が乗り入れる幹線区間については、運行間隔を調整し、利便性の向上を図ります。

【路線の延伸によるサービス目標達成イメージ（主要幹線区間の例）】

- 広域拠点である那須塩原駅と生活拠点である西那須野駅、黒磯駅、大田原市役所とを結ぶ区間は、沿線に総合病院、高校、商店が集積する主要幹線区間として運行サービスの向上が必要とされています。
- 現状では、例えば黒磯駅～那須塩原駅～西那須野駅の区間には経路が異なる複数の路線が運行されており、拠点間を結ぶ運行本数は確保されているものの、総合病院にアクセスできる本数は少ない状況です。
- また、全ての路線が鉄道駅を起終点としており、鉄道駅をまたぐ移動ニーズへ対応できていません。

事業内容



【駅周辺現況路線図】

- 現在駅を起終点としている路線が駅を跨いで他の路線への乗り入れ運行を行ったり、相互に乗り入れを行ったりすることにより、主要幹線区間の運行本数増加や鉄道駅をまたぐ移動ニーズへの対応を実現します。

実施主体 市町、東野交通株式会社、ジェイアールバス関東株式会社

実施時期 平成30年度：詳細検討、平成31年度～：実施

目標 1-2 幹線区間における「同一区間の同一運賃」の実現

評価指標	同一区間で路線により運賃が異なる区間数
現況値	4 区間
目標値	0 区間（※全区間解消）

事業 1-2-1 対象路線の運賃体系の見直し

- 「同一区間で路線により運賃が異なる区間」について、運行する路線の運賃体系を見直すことにより「同一区間の同一運賃」を実現します。

【対象区間】

幹線路線名	同一区間で路線により運賃が異なる区間	
	区間	運賃
那須線 板室線 塩原本線 黒磯・西那須野線	那須塩原駅 ～ 黒磯駅	那須線：400円 板室線：400円 黒磯・西那須野線：200円
	那須塩原駅 ～ 西那須野駅	塩原本線：500円 黒磯・西那須野線：200円
塩原本線 接骨木線 下大貫線 宇都野線	西那須野駅 ～ アグリパル塩原	塩原本線：620円 接骨木線：200円 下大貫線：200円 宇都野線：200円
馬頭線 馬頭烏山線	高田 ～ 馬頭高校前	馬頭線：310円 馬頭烏山線：360円

事業内容

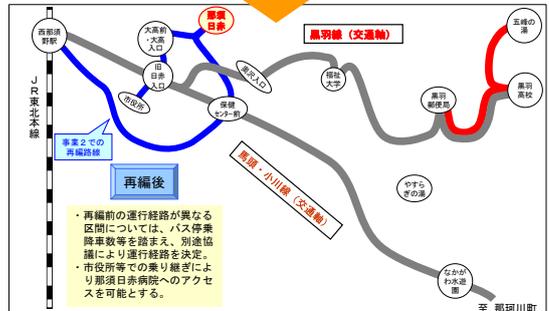
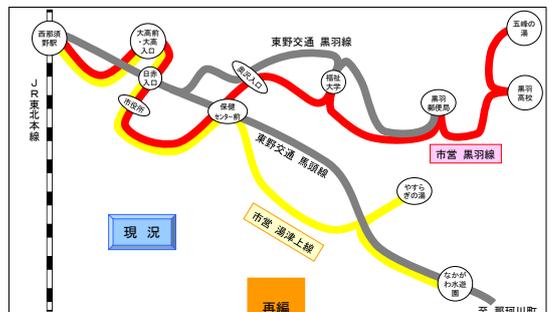
【「同一区間の同一運賃」実現例（大田原市）】

大田原市内には市営バス路線と東野交通路線が並走している区間があり、運賃も異なっていました。市営バス路線を東野交通へ移管し、運賃を市営バスと同額の大田原市内上限 200 円に設定することで、「同一区間の同一運賃」を実現しました。



東野交通（本社：宇都宮市平出工業団地）では、4月1日（月）実施のダイヤ改正より、大田原市営バスからの路線移管に伴い運賃を市営バスと同額の大田原市内上限200円（小児100円）にて6路線の系統新設をメインとしたダイヤ改正を行い、ご利用される地域の皆様の利用性向上を図ります。

出典：大田原市、東野交通



再編前の運行経路が異なる区間については、バス乗降率等を踏まえ、別途協議により運行経路を決定。市役所等での乗り継ぎにより那須日赤病院へのアクセスを可能とする。

実施主体 市町、東野交通株式会社、ジェイアールバス関東株式会社

実施時期 平成 30 年度：詳細検討、平成 31 年度～：実施

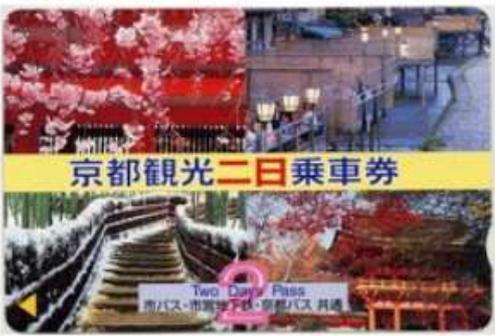
事業1-2-2 共通乗車券の発行

● 圏域内の民間バス路線（那須塩原駅、西那須野駅、黒磯駅、黒田原駅に発着する路線）及び各市町のコミュニティ交通（定路線型）で利用できる共通乗車券を発行し、「同一区間の同一運賃」を実現します。

【共通乗車券の事例（京都市）】
 京都府京都市では、市営バス、市営地下鉄及び京都バスが乗り放題となる、共通乗車券を販売しています。また、市営バスと京都バスだけが乗り放題となるバス共通乗車券も販売しています。現在、交通局にて、乗車券の販売状況、利用状況より、年間収支の影響等を検討し、価格の変更が検討されています。

- 期間 通年
- 券種 1日乗車券、2日乗車券、バス1日乗車券、いずれも磁気カード
- 価格 1日乗車券（大人1200円、小児600円）、2日乗車券（大人2000円、小児1000円）、バス1日乗車券（大人500円、小児250円）
- 販売場所 各事業者の営業所・案内所、特約ホテル・旅館・店舗
- 特典 優待券（施設利用割引券等）の付いたガイドマップ
- 収入の精算は、あらかじめ按分比率を決め、利用状況には左右されない方法である。（プール制）

事業内容



出典：京都市

実施主体 市町、東野交通株式会社、ジェイアールバス関東株式会社

実施時期 平成30年度：詳細検討、平成31年度～：実施

目標 1-3 行政界におけるコミュニティ交通のシームレス化	
評価指標	路線接続改善箇所数
現況値	0箇所
目標値	2箇所

事業 1-3 行政界におけるコミュニティ交通相互の接続	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 市町が運行するコミュニティ交通の中には、行政界を少し超えた場所に主要施設（総合病院等）があるにも関わらず、行政界に阻まれアクセスしていない箇所が存在しています。 また、隣接市町の駅に乗り入れを行った結果、行政界から駅までの区間で路線が重複している区間も存在しています。 これらの区間において、行政界を超えた路線の延伸や延伸区間における共同運行・路線再編により、行政界におけるコミュニティ交通のシームレス化を実現するとともに、重複区間においてはサービス水準を保ちつつ運行効率化を目指します。
	<p>【改善候補箇所】</p> <p>①未結節：那須塩原市・大田原市境（大田原市内～那須脳神経外科病院）</p>
	<p>②重複：那須塩原市・那須町境（黒磯駅～那須高原病院間）</p>
<p>実施主体</p> <p>市町、運行事業者</p>	
<p>実施時期</p> <p>平成 30 年度：詳細検討、平成 31 年度～：実施</p>	

(2) 目標2 地域住民だけでなく来訪者にとっても「わかりやすい公共交通」の実現

現在、那須地域の公共交通マップは各市町・運行事業者が別々に作成していますが、広域の移動を行うためには複数のマップを持ち歩かなければならず、また、同じ場所にありながら路線によって名称が異なるバス停も存在しており、特に来訪者にとってわかりづらい状況となっています。

那須地域公共交通マップの配布、バス停名称の統一、バス路線番号の設定、公共交通のりば案内の設置等を通じて、「わかりやすい公共交通」の実現を目指します。

目標 2-1 那須地域公共交通情報のわかりやすさの向上	
評価指標	公共交通情報のわかりやすさの向上に向けた取り組み実施数
現況値	0 施策
目標値	3 施策

事業 2-1-1 那須地域公共交通マップの作成・配布	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 那須地域定住自立圏全域の公共交通網、タクシーの情報、乗車方法など、公共交通に関する情報を網羅した「那須地域公共交通マップ」を作成し、配布します。 後述する事業 2-1-3 で「バス路線番号」が設定された際には、公共交通マップにもバス路線番号を掲載し、わかりやすさの向上を図ります。 定期的な更新が実現できるよう、更新管理者・発行責任者・発行時期（ダイヤ改正時期を踏まえ決定）を明確にし、発行後に臨時ダイヤ改正を行った場合の対応ルール（補足資料発行等）についても検討します。
	<p>【公共交通マップの事例（秩父地域）】</p> <p>埼玉県の秩父地域では、西武観光バス秩父営業所が自社路線だけでなく自治体バス、タクシー、鉄道の情報を網羅したマップを配布しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: right;">出典：西武観光バス秩父営業所</p>
実施主体	市町、東野交通株式会社、ジェイアールバス関東株式会社
実施時期	平成 30 年度：詳細検討、平成 31 年度～：実施

事業 2-1-2 バス停名称の統一															
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 市町・事業者間の調整によりバス停名称を統一し、わかりやすさの向上を図ります。 														
	<p>【路線によりバス停名称が異なる箇所】</p> <table border="1"> <tr> <td>東野交通 (那須線)</td> <td>那須町民バス (湯本線)</td> </tr> <tr> <td>一軒茶屋</td> <td>一軒茶屋前</td> </tr> <tr> <td>湯本旭町</td> <td>旭町</td> </tr> <tr> <td>那須湯本温泉</td> <td>湯本</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>東野交通 (馬頭線) (氏家・喜連川・馬頭線)</td> <td>那珂川町 コミュニティバス (馬頭烏山線)</td> </tr> <tr> <td>川崎入口</td> <td>川崎口</td> </tr> <tr> <td>馬頭田町</td> <td>田町</td> </tr> </table>	東野交通 (那須線)	那須町民バス (湯本線)	一軒茶屋	一軒茶屋前	湯本旭町	旭町	那須湯本温泉	湯本	東野交通 (馬頭線) (氏家・喜連川・馬頭線)	那珂川町 コミュニティバス (馬頭烏山線)	川崎入口	川崎口	馬頭田町	田町
	東野交通 (那須線)	那須町民バス (湯本線)													
一軒茶屋	一軒茶屋前														
湯本旭町	旭町														
那須湯本温泉	湯本														
東野交通 (馬頭線) (氏家・喜連川・馬頭線)	那珂川町 コミュニティバス (馬頭烏山線)														
川崎入口	川崎口														
馬頭田町	田町														
実施主体	市町、東野交通株式会社														
実施時期	平成 30 年度：詳細検討、平成 31 年度～：実施														

事業 2-1-3 バス路線番号の設定	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 乗車するバスが「どこを經由してどこに行くのか」が来訪者（外国人を含む）にも分かるよう、バスの「行き先」をナンバリングし、バス車両の方向幕に表示させます。 ナンバリングは、市町が運営する路線についても実施します。
	<p>【バス路線ナンバリングの事例（箱根登山バス）】</p> <p>神奈川県箱根登山バスでは、バス路線の系統を記号化し、「バス車両のLED行き先表示」「バス停」「路線図」等に表示しています。</p>
	   <p>バス停名称には、そのバス停を經由する系統の「T」(湯本線)・「H」(氏家線)・「G」(喜連川線)・「Z」(馬頭線)・「J」(馬頭線)・「U」(馬頭線)が表記されています。</p> <p>箱根登山バス(中津川・御前町)の路線図が掲載されています。</p> <p>出典：箱根登山バス</p>
実施主体	市町、東野交通株式会社、ジェイアールバス関東株式会社
実施時期	平成 30 年度：詳細検討、平成 31 年度～：実施

目標 2-2 広域拠点（那須塩原駅）における公共交通利用案内の充実	
評価指標	公共交通利用案内の充実に向けた取り組み実施数
現況値	0 施策
目標値	1 施策

事業 2-2 公共交通のりば案内板の設置

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 那須地域の広域拠点として、多くの観光客やビジネス客の玄関口となっている那須塩原駅ですが、バス・タクシーのりばの案内がわかりづらく、行き先・運行本数や運賃の情報もわかりづらい状況となっています。 ・ 情報を必要としている人にとってわかりやすい位置に、外国語表記にも対応した案内板を設置します。
	<p>【バスのりば案内板の設置事例（相模原駅）】</p> <p>神奈川県相模原市の相模原駅では、駅自由通路（鉄道改札出口の正面）に「バス総合案内」を設置し、のりばと発車時刻をリアルタイムで案内しています。</p>  <p style="text-align: right;">出典：現地撮影</p>
実施主体	市町、東野交通株式会社、ジェイアールバス関東株式会社
実施時期	平成 30 年度：詳細検討、平成 31 年度～：実施

(3) 目標3 持続可能な公共交通基盤の構築

今後は少子高齢化や運転免許保有率増加等が予測され、現状のままでは幹線系統の確保・維持が困難になる可能性があり、自動車を利用できない住民や来訪者の移動手段確保に向け幹線系統の需要増加が課題となっています。また、タクシーについても、利用者の減少、乗務員の高齢化・不足により経営環境が厳しくなっており、このままでは事業の撤退や縮小の可能性があり、サービスの持続に向けた改善が課題となっています。

幹線系統を含む民間バス路線の確保・維持については、民間バス路線と市町コミュニティ交通との役割分担を明確化し、需要集約による利用者増を図ります。また市町のコミュニティ交通の運行においては一般タクシーへの影響に配慮するとともに、一般タクシーを活用事業の実施も推奨します。こうした取組を通じて、持続可能な公共交通基盤の構築を目指します。

目標 3-1 民間バス路線事業の活性化（生産性向上）	
評価指標	圏域内民間バス路線のキロ当たり輸送人員
現況値	3.52 人/km（平成 28 年度）
目標値	現状維持

事業 3-1 民間バス路線の利用促進支援	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 自市町内を運行するコミュニティ交通（コミュニティバス、デマンド交通等）の乗り継ぎ拠点を、幹線として機能する民間バス路線の経路上に設け、民間バス路線への乗り継ぎ利用を促すことにより利用者数の増加を図るなど、民間路線バス路線の利用促進を支援します。 <p>【自治体コミュニティ交通接続による民間バス路線の利用促進事例】 埼玉県深谷市はコミュニティバス「くるリン」から民間バス路線・秩父鉄道に乗り継ぎ、またはその逆を行った場合、一律 100 円の割引を行っています。民間事業者の「割引による減収分」は市が負担しています。</p>
	<p>乗継方法</p> <p>くるリン⇄民間路線バスへの乗継の場合は・・・</p> <ol style="list-style-type: none"> ①最初のバス降車時、運転士に乗継割引を申し出てください。運転士から日付入りの割引券を発行します。 ②民間路線バスに乗り継ぐ場合は、次のバス降車時、お支払いの前に運転士に割引券を提示し、乗継割引分を差し引いた料金をお支払いください。くるリンから武蔵観光・国際十五交通に乗り継ぐ場合は必ず整理券をお取りください。 ③くるリンに乗り継ぐ場合は、バス乗車時に割引を受けてください。 <p>秩父鉄道⇄くるリンへの乗継の場合は・・・</p> <p>改札通過時、駅係員に乗継割引を申し出てください。駅係員から日付入りの割引券が発行されます。その後、くるリン乗車時、運転士に割引券を提示し、乗継割引分を差し引いた料金を伝えて、支払ってください。</p> <p>くるリン⇄秩父鉄道への乗継の場合は・・・</p> <p>バス降車時に乗継券を発行してもらいます。切符購入後、必ず乗車前に駅係員に切符を提示し、本券と引き換えの上、100円をお受け取りください。乗車後の割引は受けられません。</p>
実施主体	市町、東野交通株式会社、ジェイアールバス関東株式会社
実施時期	平成 30 年度：詳細検討、平成 31 年度～：実施

出典：深谷市 web ページ

目標 3-2 タクシー事業の活性化（生産性向上）	
評価指標	塩那交通圏のタクシー日車実車キロ
現況値	68.6km/日（平成 28 年度）
目標値	現状維持

事業 3-2 タクシーの利用促進支援	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> • タクシーが地域住民や観光客等の来訪者にとって利用しやすい交通手段となるよう、各種支援を実施します。 <p>【一般タクシー利用促進支援の内容（案）】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 公共交通マップ・インターネットを通じたタクシー利用案内（のりば、運賃体系、電話番号等）のPR • 駅におけるタクシーのりば案内サインの設置 • 誰もが利用しやすい車両（ユニバーサルデザインタクシー）の導入 • 市町によるフィーダー交通運営事業におけるタクシー事業者の活用
実施主体	市町、タクシー事業者
実施時期	平成 30 年度：各市町にて詳細検討、平成 31 年度～：適宜実施

6.3 スケジュール

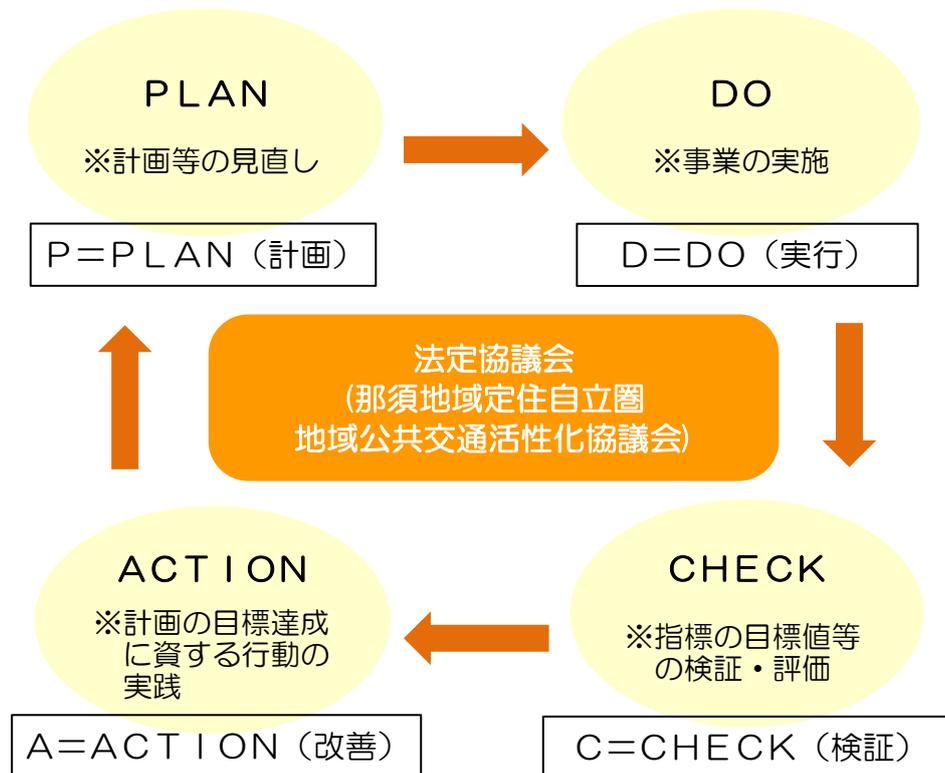
計画期間内の各施策の実施スケジュールは以下のとおりです。

計画目標	事業	実施主体		実施スケジュール					
		市町	交通事業者	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
目標1：広域拠点及び生活拠点へのシームレスな公共交通網の実現									
1-1	幹線区間の利便性向上	幹線区間サービス目標の設定と達成に向けた事業展開	○	○	検討	順次実施			
1-2	幹線区間における「同一区間の同一運賃」の実現	1 対象路線の運賃体系の見直し	○	○	検討	順次実施			
		2 共通乗車券の発行	○	○	検討	順次実施			
1-3	行政界におけるコミュニティ交通のシームレス化	行政界におけるコミュニティ交通相互の接続	○	○	検討	順次実施			
目標2：地域住民だけでなく来訪者にとっても「わかりやすい公共交通」の実現									
2-1	那須地域公共交通情報のわかりやすさの向上	1 那須地域公共交通マップの作成・配布	○	○	作成	配布			
		2 バス停名称の統一	○	○	準備	順次実施			
		3 バス路線番号の設定	○	○	準備	順次実施			
2-2	広域拠点（那須塩原駅）におけるバス利用案内の充実	公共交通のりば案内板の設置	○	○	準備	順次実施			
目標3：持続可能な公共交通基盤の構築									
3-1	民間バス路線事業の活性化（生産性向上）	民間バス路線の利用促進支援	○	○	検討	順次実施			
3-2	タクシー事業の活性化（生産性向上）	タクシーの利用促進支援	○	○	検討	順次実施			

7. 進行管理

7.1 進行管理体制

計画の達成状況に関する評価は、法定協議会が、PDCAサイクルに則り、指標の目標値や事業の進捗状況を定期的に評価するものとし、また、地域の状況や社会情勢が変化した場合についても、計画を見直すなどの進行管理を行うものとし、



7.2 進行管理内容

(1) 市町の役割

施策・事業の進捗状況をモニタリングします。1年に1回程度、事業の進捗状況及び設定した指標の評価値を法定協議会に報告します。

(2) 各事業主体の役割

市町及び交通事業者等は、計画に示された事業を着実に実施するものとし、

(3) 住民の役割

住民は公共交通の利用推進を行うものとし、

(4) 公共交通の運行継続・見直しルール

路線バスについては、利用者数や収支率等による運行継続・見直し等の基準を設け、定期的に必要の見直しを行うものとし、

(5) 法定協議会の役割

法定協議会では、市町のモニタリング報告を受け、適切に事業が実施されているか、その成果が適正であるか等を検討し、今後の事業の進め方を助言します。また必要に応じて地域公共交通網形成計画を変更するものとします。

那須地域定住自立圏地域公共交通活性化協議会 委員名簿（敬称略）

No.	団 体 名	役 職 名	氏 名	期 間
1	那須塩原市自治会長会連絡協議会	会長	菊地 正治	平成28年12月13日～
2	大田原市区長連絡協議会	副会長	渋谷 仁一	平成28年12月13日～
3	那須町自治会連合会	会長	川崎 庚生	平成28年12月13日～
4	那珂川町行政区長連絡協議会	会長	小川 正典	平成28年12月13日～
5	那須地域定住自立圏共生ビジョン懇談会	委員	村山 茂	平成28年12月13日～
6	那須地域定住自立圏共生ビジョン懇談会	委員	君島 孝明	平成28年12月13日～
7	那須地域定住自立圏共生ビジョン懇談会	委員	廣川 琢哉	平成28年12月13日～
8	那須地域定住自立圏共生ビジョン懇談会	委員	矢内 修	平成28年12月13日～
9	関東運輸局栃木運輸支局	首席運輸企画専門官	栗田 英樹	平成28年12月13日～
10	栃木県県土整備部交通政策課	交通政策課長	嶋田 寛	平成28年12月13日～平成29年3月31日
			益子 崇	平成29年4月1日～
11	栃木県大田原土木事務所	所長	中田 昌則	平成28年12月13日～平成29年3月31日
			小野崎 忠	平成29年4月1日～
12	栃木県烏山土木事務所	所長	田城 均	平成28年12月13日～平成29年3月31日
			竹田 寛	平成29年4月1日～
13	栃木県警察本部交通規制課	課長	渡辺 千里	平成28年12月13日～平成29年3月20日
			佐藤 雅人	平成29年3月21日～
14	一般社団法人栃木県バス協会	専務理事	島田 昌司	平成28年12月13日～平成29年6月12日
			小矢島 応行	平成29年6月13日～
15	一般社団法人栃木県タクシー協会	専務理事	鉢村 敏雄	平成28年12月13日～
16	東野交通株式会社	取締役社長	手塚 基文	平成28年12月13日～
17	栃木県交通運輸産業労働組合協議会	幹事	室井 和明	平成28年12月13日～
18	那須塩原市	市長	君島 寛	平成28年12月13日～
19	大田原市	市長	津久井 富雄	平成28年12月13日～
20	那須町	町長	高久 勝	平成28年12月13日～
21	那珂川町	町長	福島 泰夫	平成28年12月13日～

公共交通アドバイザー

	福島大学経済経営学類	准教授	吉田 樹	平成28年12月13日～
--	------------	-----	------	--------------